

石ノ森章太郎

The complete digital collection of ISHInoMORI SHOTARO

デジタル大全

家畜人ヤプー②

悪夢の日本史編



講談社

石ノ森章太郎

The complete digital collection of ISHInoMORI SHOTARO

デジタル大全

家畜人ヤプー（2） 悪夢の日本史編

家畜人ヤプー／沼正三・石森章太郎・シュガー佐藤

初出・辰巳出版『続・家畜人ヤプー』1984年1月10日発行

講談社

家畜人ヤブー 2 悪夢の日本史編……目次

プロローグ	……004
第9章 「高天原」諸景 ^{タカラマハン}	……030
第10章 遊仙窟で ^{フェアリー・ケイブ}	……048
第11章 狩猟場へ	……063
第12章 矮人の死・黒奴の死 ^{ピグミー} ^{ネグロ}	……104
第13章 降臨を待つ者たち	……134
第14章 富士山降臨 ^{フジヤマディセンディング}	……154
第15章 子宮畜選抜 ^{ヤブム} ^{セレクション}	……180
悪夢の日本史編の発刊に寄せて	……233
イラストコレクション	……235

わが目を消し給え、われ汝を視得ん

わが耳をふたぎ給え、われ汝を聴き得ん

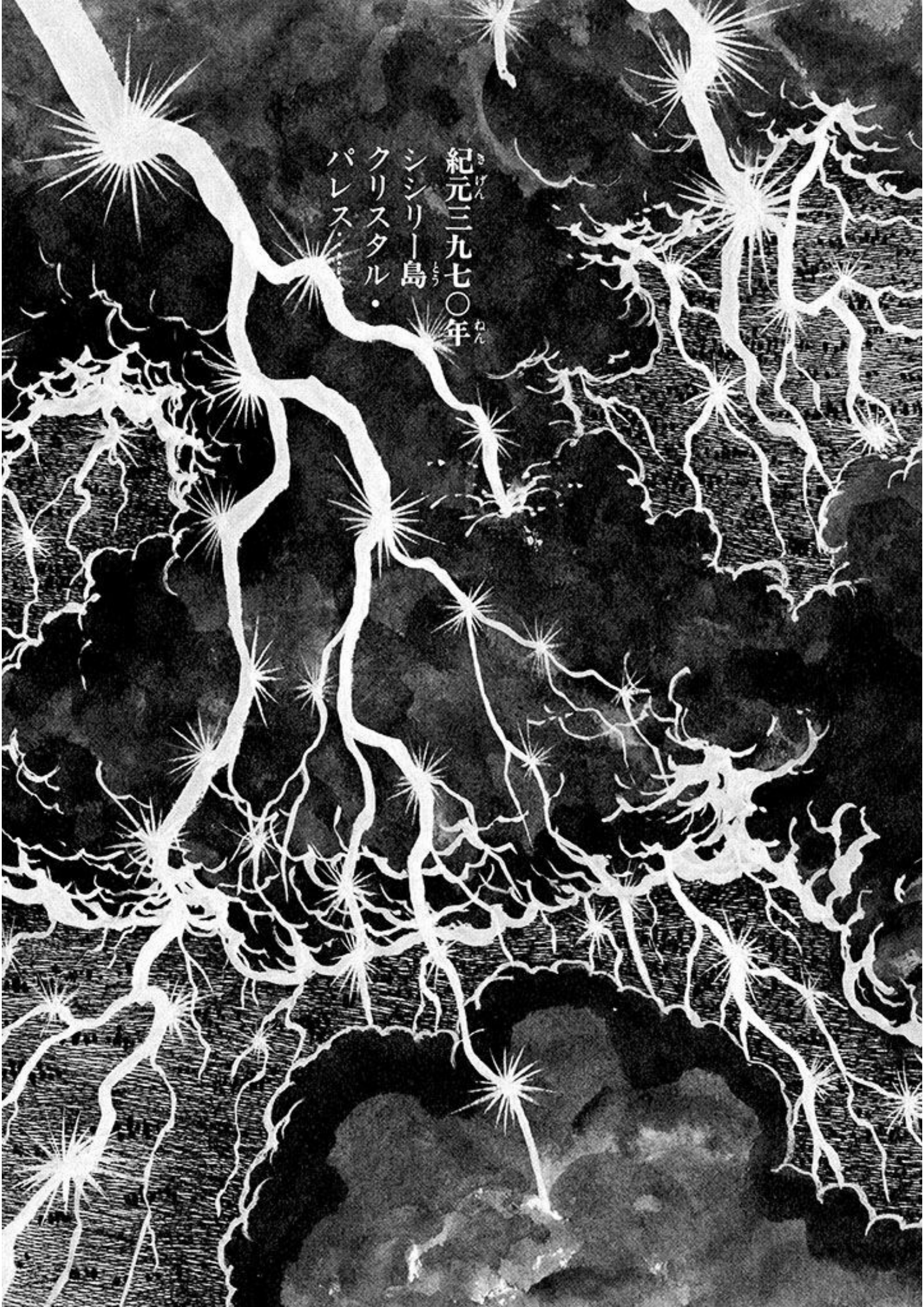
足無くしてわれ汝に至り得ん

口無くしてなお汝に願求し得ん

Lösch mir die Augen aus: ich Kann dich sehn,

.....

紀元三九七〇年
シシリー島
クリスタル
パレス







*空中列車「竜巻号」

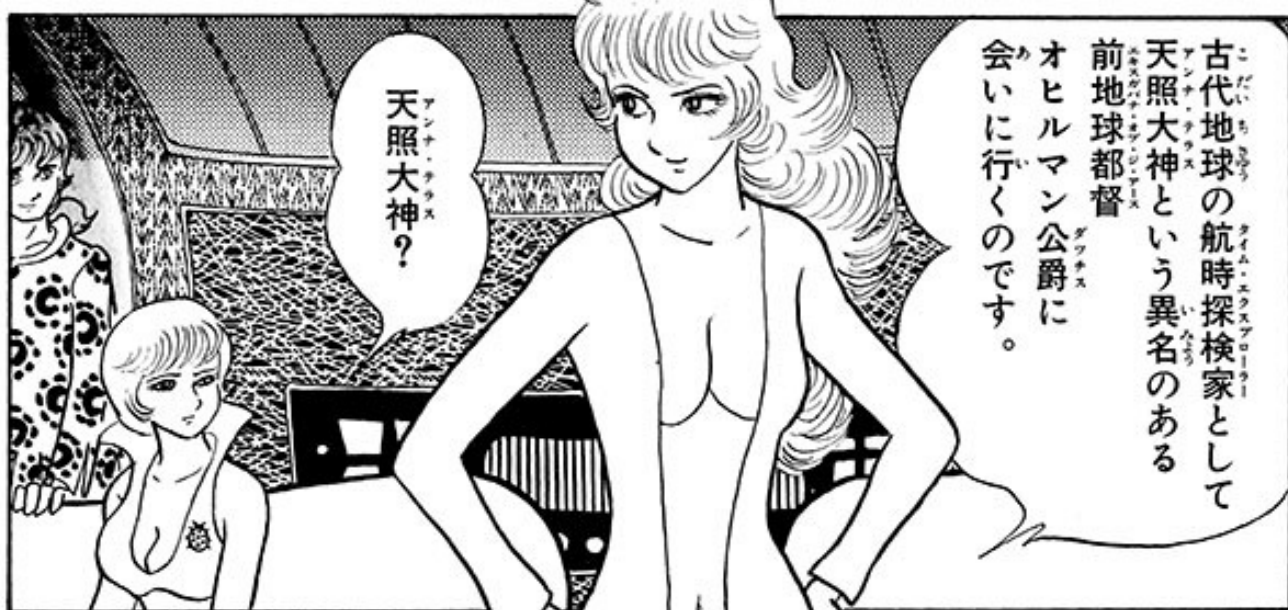
機体前方に人為的に真空を作り出し、後方大気の圧力差から強い風が起ってその真空部に空気が流入し、ようとする。この風圧を利用し、いわば風に乗って前方の真空部に進む仕掛である。真空部を急に作り出す時の気温降下から周囲には水滴が生じ、雨雲がわく。機体を推す強風は同時にその雲も払い去るが、離れて見れば、あたかもこの空中列車が、風を起し雲を呼んで空中を飛翔するにも似るのである。





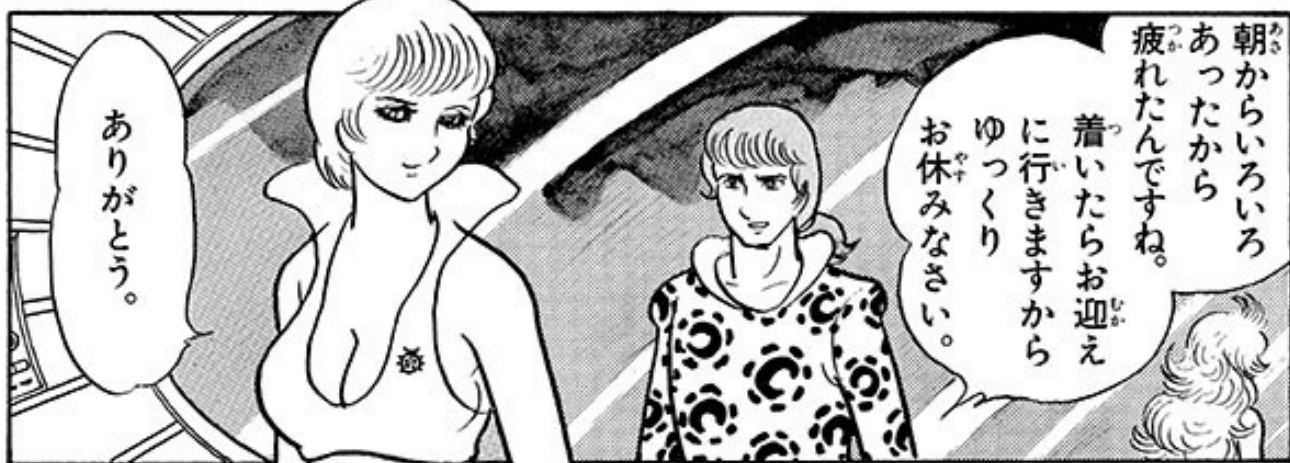
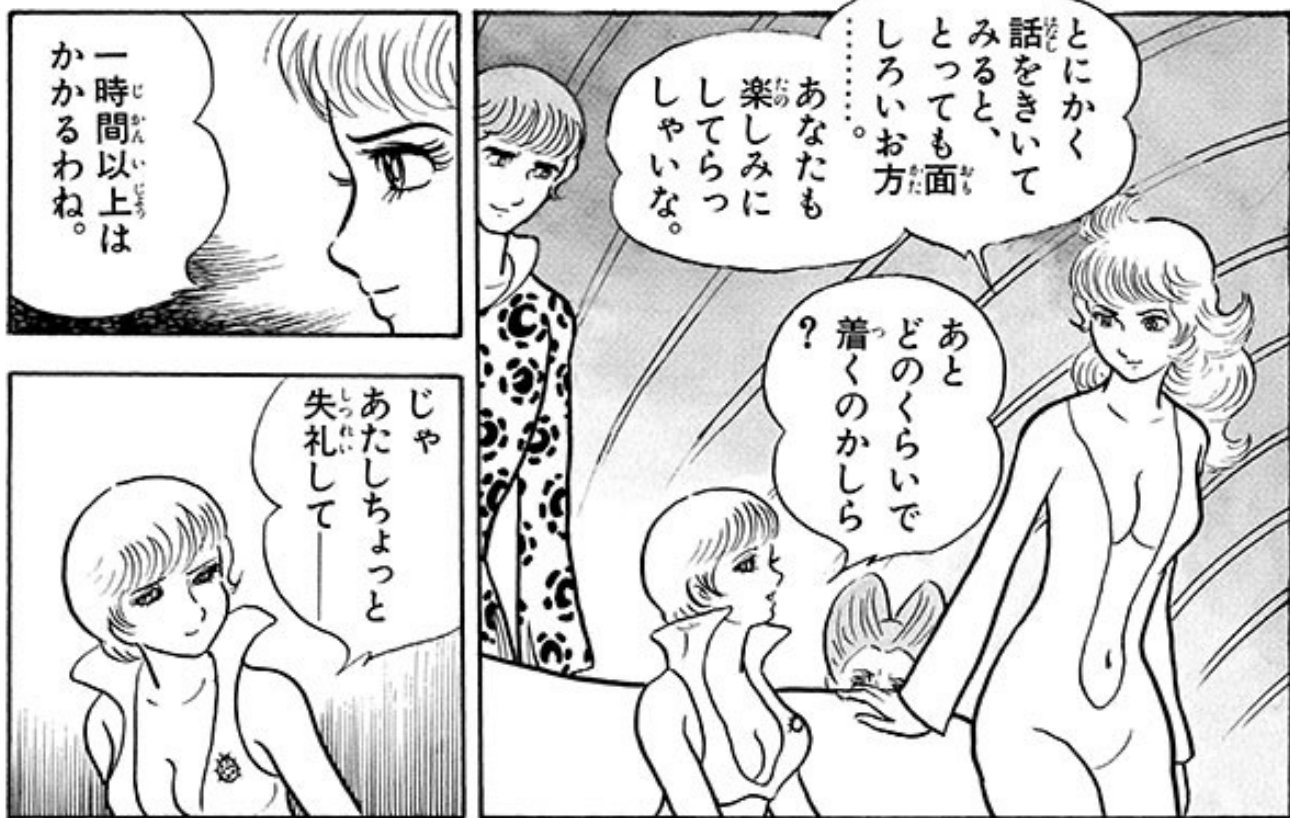
飛行島「高天原」です。

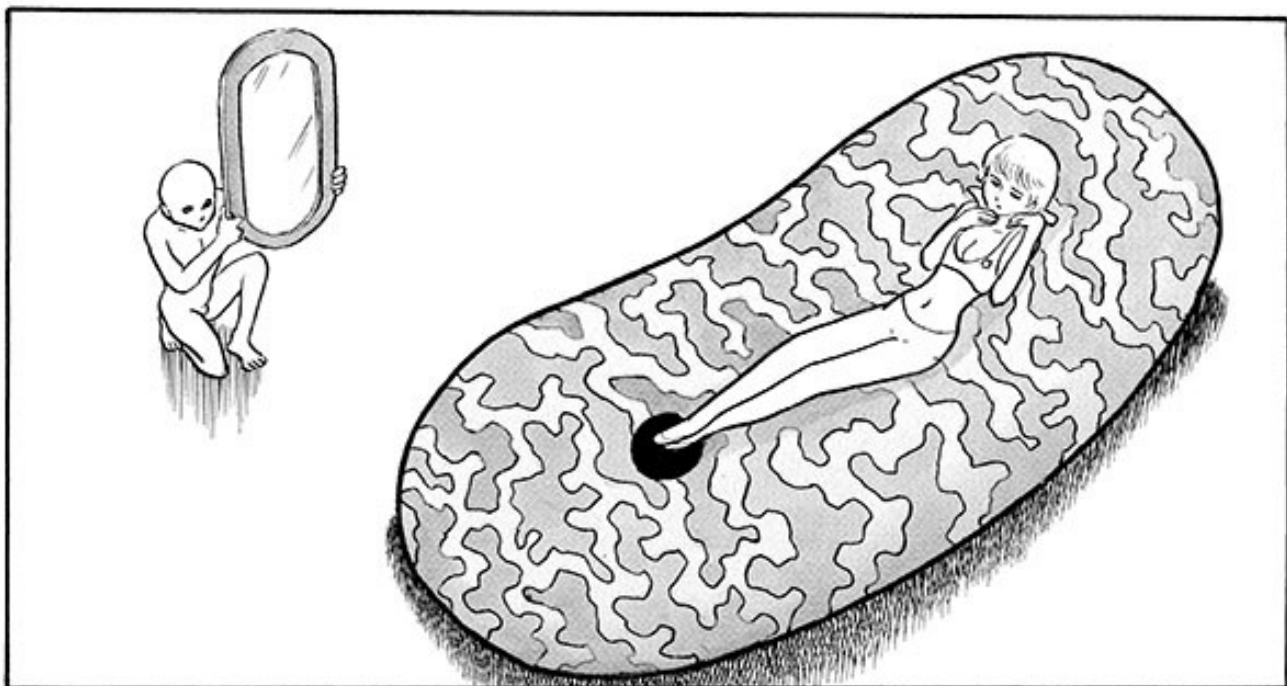
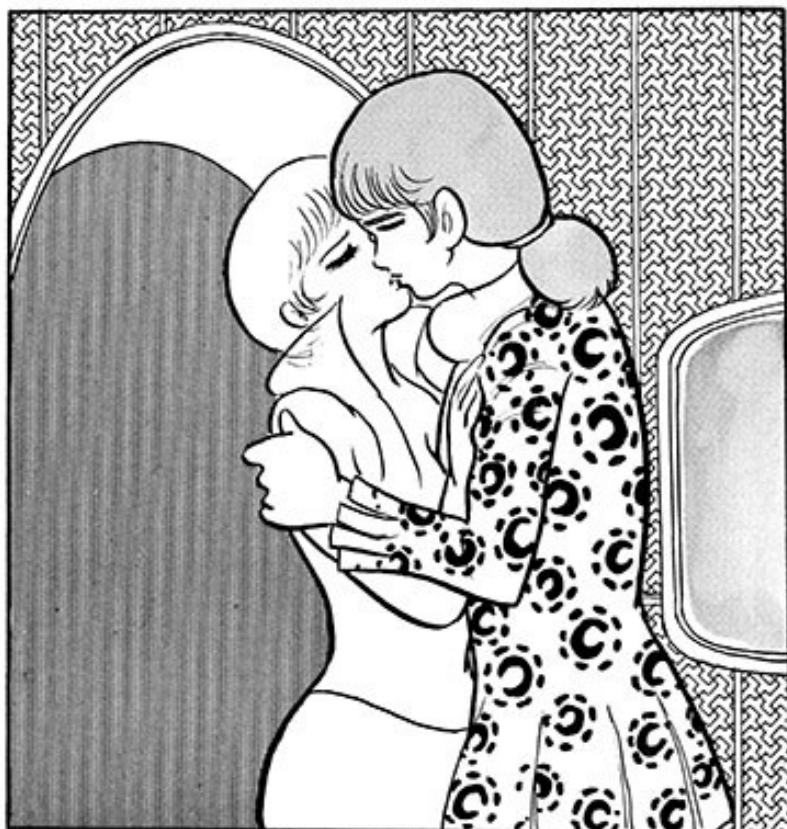
どこへ
行くん
ですの？

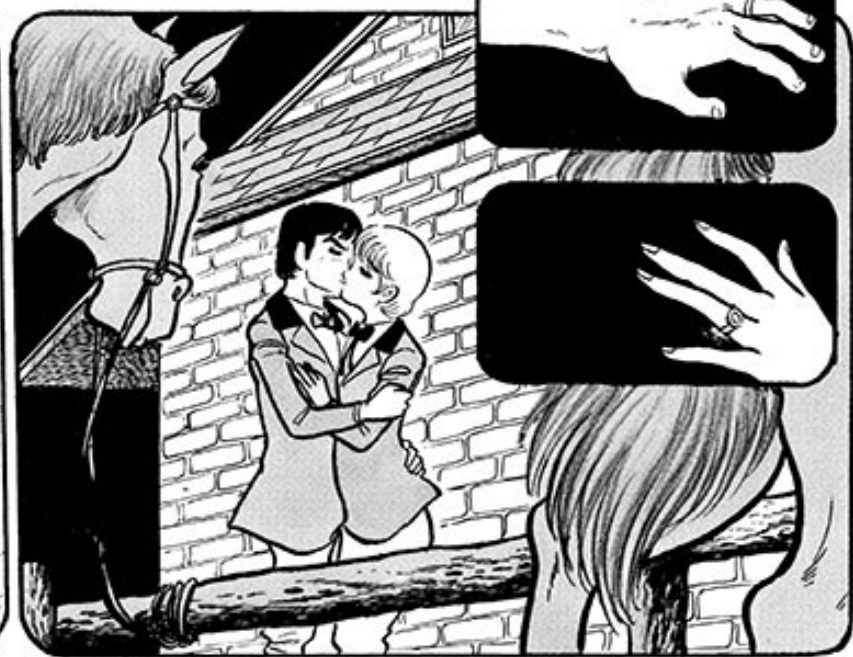
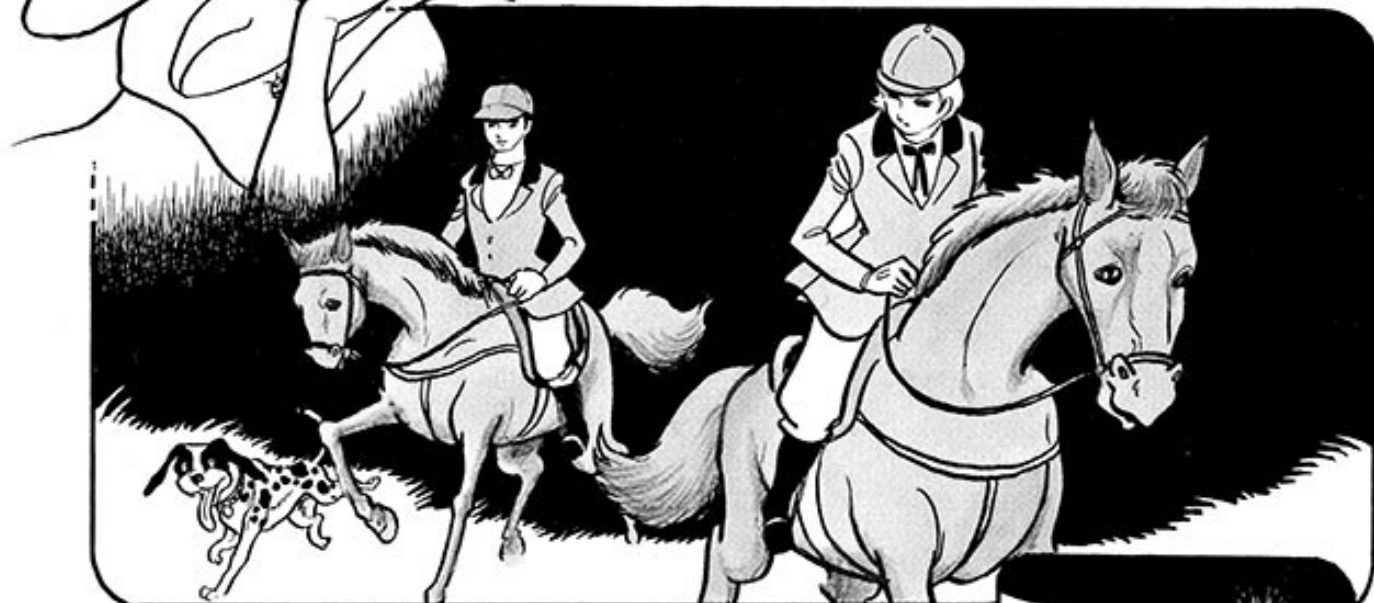
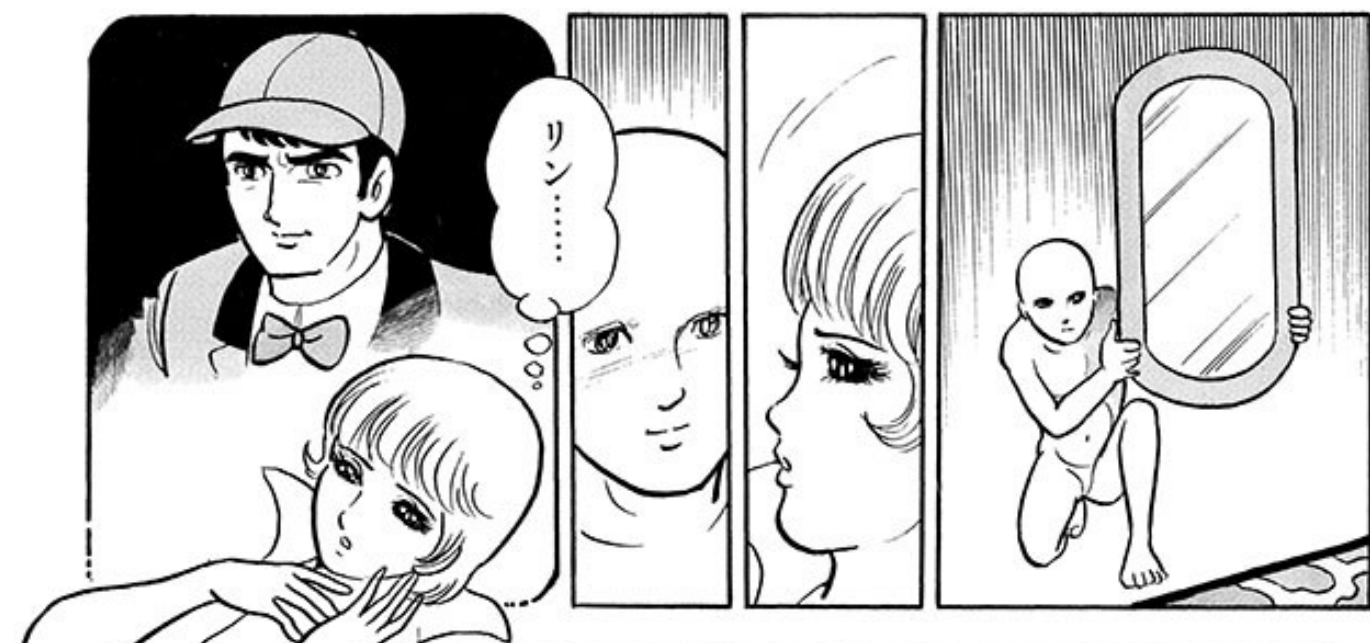


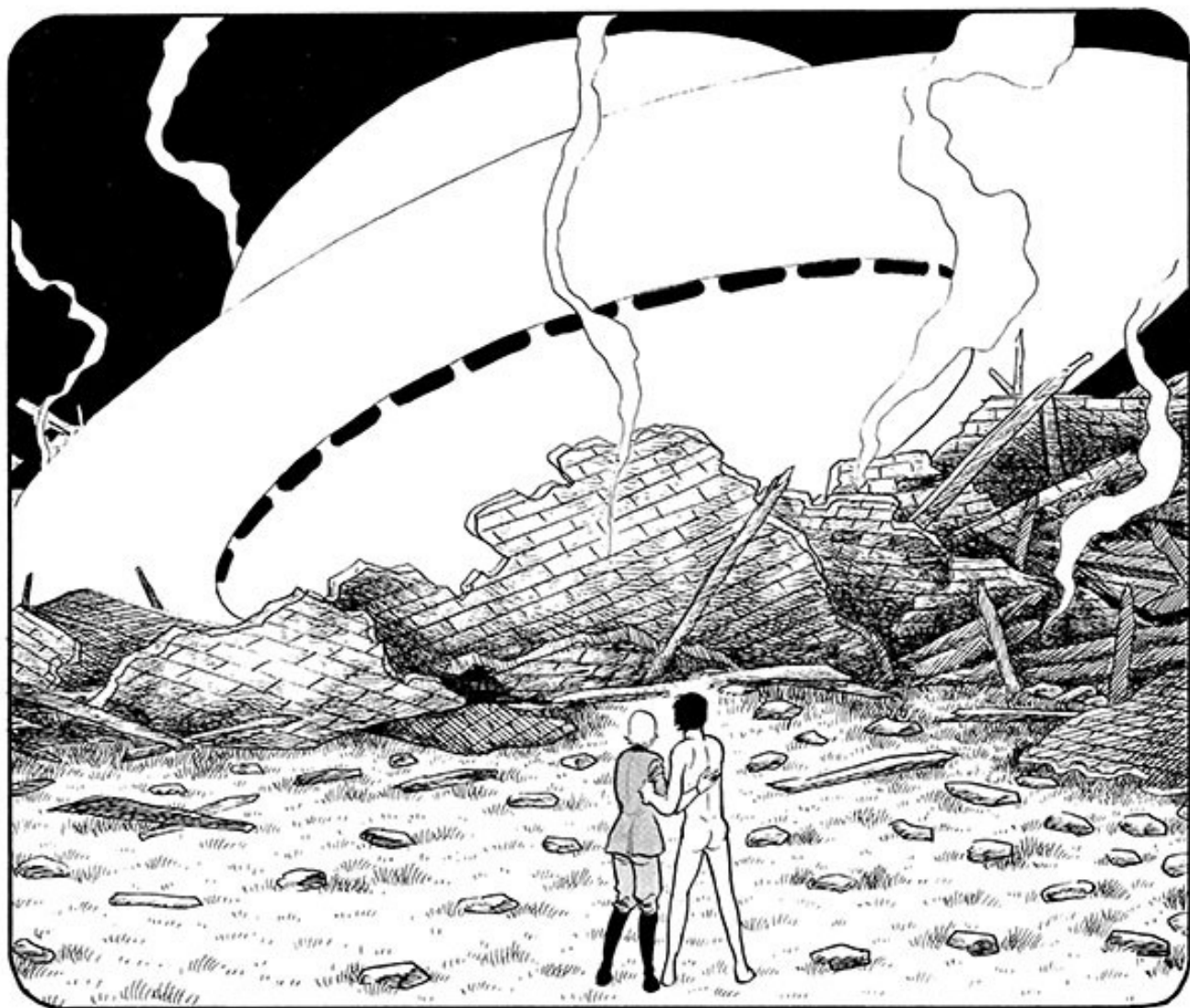
天照大神？

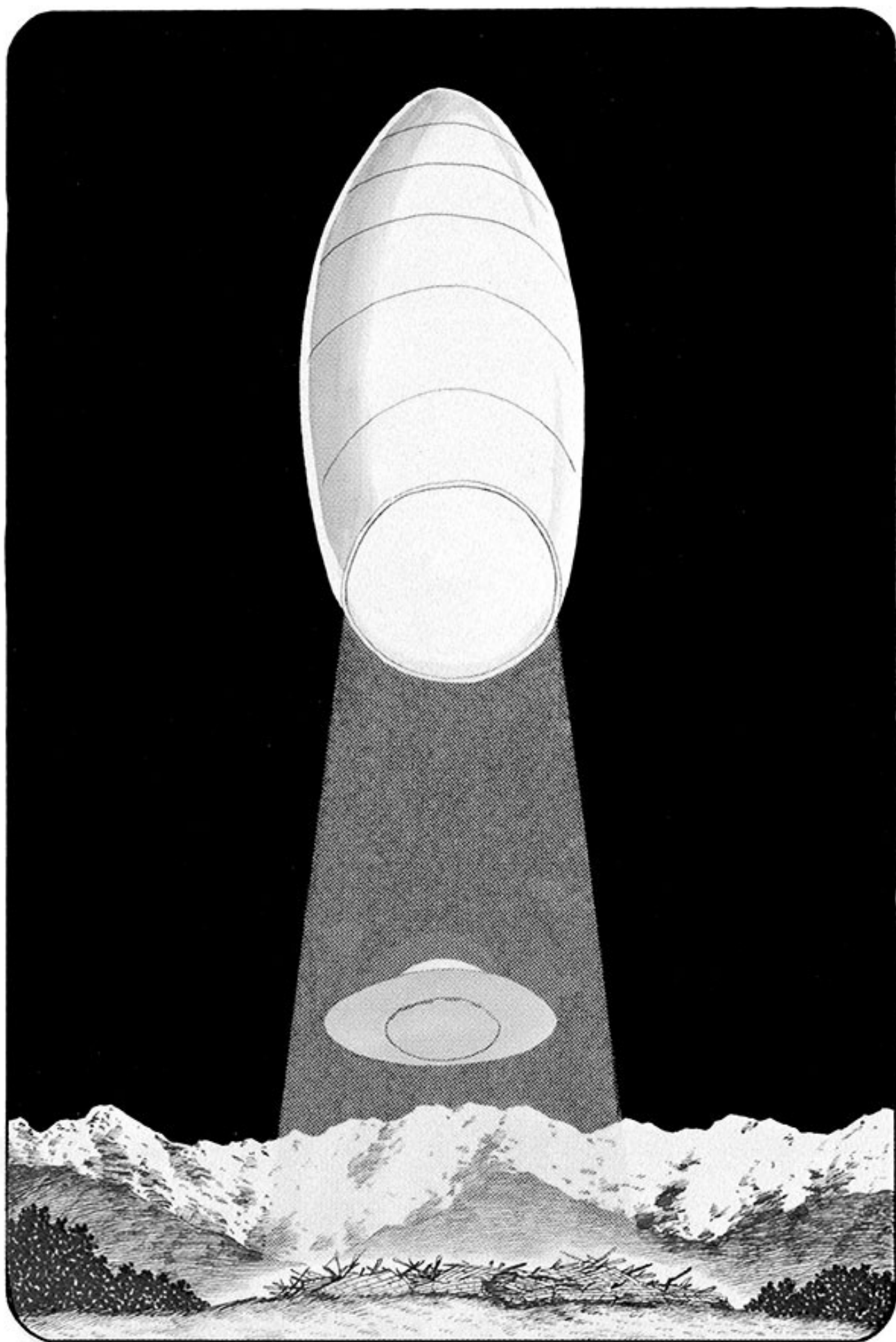
古代地球の航時探検家として
天照大神という異名のある
前地球都督
オヒルマン公爵に
会いに行くのです。

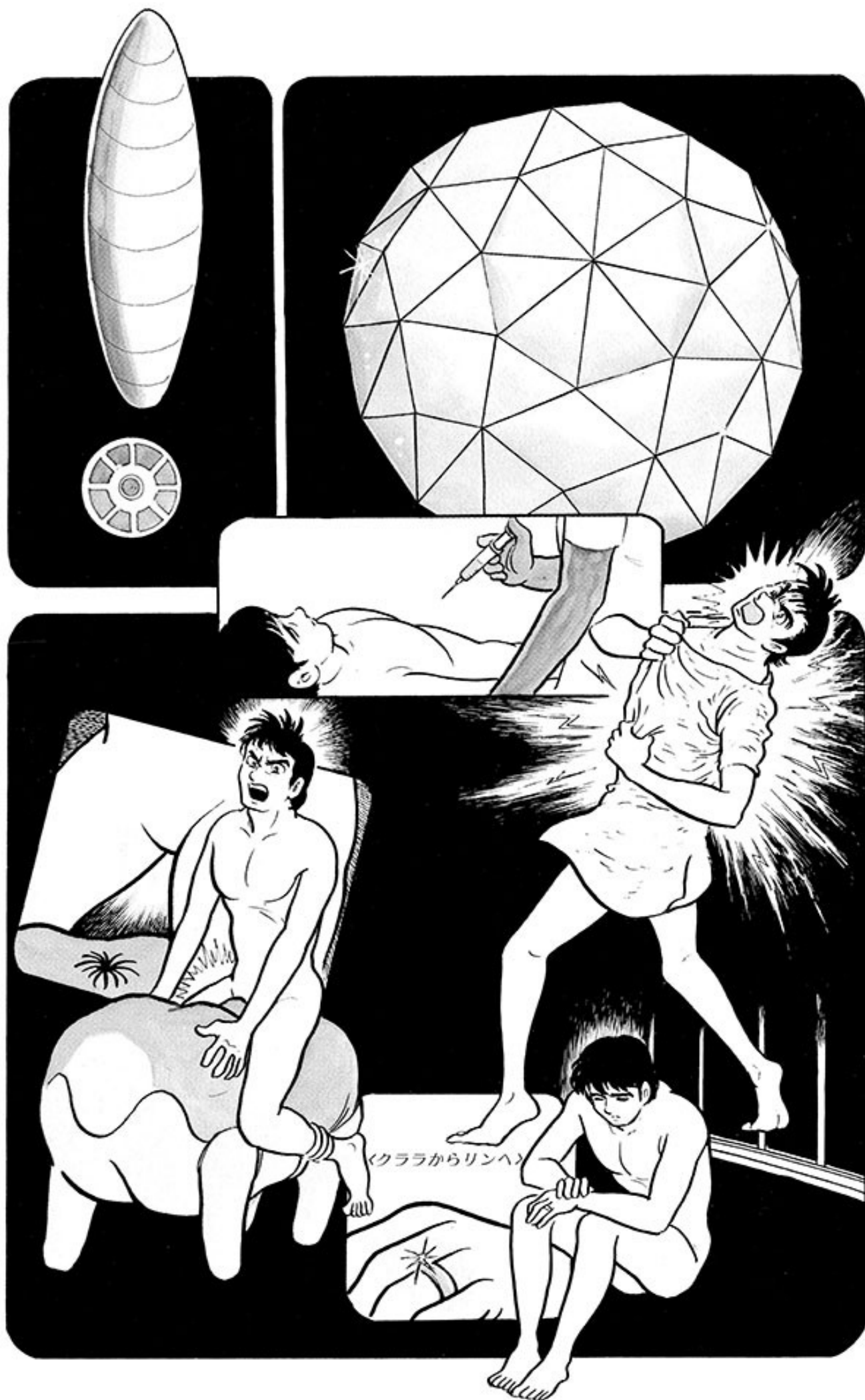












これ余の
捕獲品なり。
何人か
異議ありや？

母と子と
聖霊の御名
によりて
聖水もて汝を
洗う。

リンよ。
TEVIN
41267号よ。
われ汝の畜生天に
おける新しき生を
祝福す！

我を信ぜよ。
さらば幸福
あらん。







あの時、円盤に
乗り込まなかった
としたらどうなっ
ていただろうか？

二〇世紀の地球
では何が起ころ
のだろうか？



そして夢を見た……



「夢の本」を
お使い下さい。

* 人類の近き未来図



クララの見ていた夢は、
二〇世紀後半以後の人類の歴史であった。
イースの前身たるテラ・ノヴァの建国史であり、
黒奴制、畜人制成立の前史でもある。
その概要は――。



人工衛星以来、ソ連はアメリカをリードし続ける。
月世界到達への第一歩は「ウテルス3号」によって

アメリカが果し、その後アメリカとソ連との間で
月面の領土権を主張し合うようになった。

自由世界の指導者としてアメリカの焦慮は年ごとに深くなつて
いった。「ウテルス3号」の成功でひとまずソ連に先んじた科学
技術陣は、惑星ロケットでもはるかにソ連を抜きたいと努力を
重ねていた。イギリス、日本両国だけがアメリカの味方であった。



VS.



だが日本がアメリカの科学の
後塵を拝していたのと違って、
イギリスは、自らも水爆を

保有し、高度の科学水準を
誇っていた。

光波ロケットによる光速宇宙船の試作に着手。
遊星空間を越えていきなり恒星空間に挑戦し、
イギリスの栄光を輝かそうという悲願である。



一九七七年

最初の光速宇宙船の
「栄光号」は一千名の探
検隊員と最新核兵器と
を搭載し終り、
ひそかに南アの喜望峰
頭から上昇して宇宙空
間に出発した。

一九八八年——
第三次世界大戦が起った。

世界大戦というに値するかどうか、戦闘はただ一日で終わった。アメリカは秘密裏に完成した超水爆α爆弾を、共産圏、すなわちソ連、中国、中南米、アラブのあらゆる地域へ、人工衛星と月面秘密基地から同時にたたき込んだのだ。



殲滅的奇襲戦法は見事に成功し、ソ連から自動報復装置により細菌弾頭を含む核攻撃がなされたのと、中国からも、これは意外なほど強力な超水爆の報復攻撃が加えられたが……

機先を制されたマイナス面が致命傷で、結局は、赤い世界は完全に戦闘力を喪失して降伏した。



共産圏十五億の人口のうち、五億人がただ一日で殺されたのだ。生き残って降伏した十億人も長くは生きられず、子孫は作れなかった……



α爆弾の被爆地域には強烈な放射能を生じて、原子病による住民の死、黄色人種の絶滅を運命づけていたからである。

だが、神を恐れぬ米国のこの所行は、ソ連の放った細菌弾によって悪魔的な復讐を受けた。投下されてから五日目、シカゴから発生して全世界を恐慌に落し入れた。熱は、この弾のウイルスで起った。空気伝染し、伝染率はきわめて高い。死体を焼きに近寄っただけでも伝染する。四十二度の高熱が三日続いて人は死んでしまう。予防にも治療にも打つ手が無い希有の悪疫であった。

これが北米大陸を荒し回った。白人の死亡率は九十九パーセントなのに黒人は助かる者が多く、免疫された黒人でも混血は弱く、純血黒人ほど抵抗力が強かった。それは有色人種よりも白人を殺す奇病だった。白人は黒人を憎み、黒白の対立は激化し、リンチは頻発し、社会不安が増大した。



この熱は西欧の白人世界をも一掃めにした。アジア地域で放射能が生き残った有色人種を絶滅させつつあるころ、被爆を免れた西欧ではウイルスが全市民を絶滅しようとしていた。



アメリカでは黒人の占める比率が... ぐんぐん増して、遂に黒人のハーレムに臨時政府が誕生した。

α爆弾を受けなかった唯一のアジア地域、日本列島も熱ウイルスの侵入を受け、有色人種であるお陰で人口喪失は五割にとどまったが、国力の減退は例外ではなかった。四十億と数えられた地球の人口も、今何億——ことに純血の白人種は、おそらく五百万にも満たなかっただろう。



光波宇宙船が地球に帰って来たのはこんな時期だった。一九八七年、出発以来十年目である。人馬座α星圏に三重星下ながら、比較的地球と自然環境の似た第四遊星を発見し、その原住民たる有翼四足人たちの地球外文明との「最初の接触」の後、これを撃ち破り、この星「新地球」を英領と宣して女王にささげ、イギリスの「栄光」を世界に輝かそうと期待して帰来した一行が見たのは、変り果てた地球の姿であった。

文明の終焉か？ 地球は人類の墓場となるのか？ 否！ 我に「新地球」あり。放射能による大地と大気との汚染、いつ果てるとも知れない。熱の脅威、その前にむなしく坐して死を待つより、新しい遊星に移住して人類の新しい運命を開くため……



一九八八年二月吉日、ノアの方船号と改称した光波宇宙船は、女王および選りすぐった青年たち一千人を乗せてふたたび喜望峰から飛び立った。

勇敢なる女王に続けの声は、残された白人たちの合言葉となり、もはや国籍を問わず、南アの工場を中心に白人は大同団結して大規模な移住計画が立案された。光波宇宙船百隻を建造し、一回約十万人ずつ移送しようというのだ。人馬座のα星圏までは光速で往復九年、五百万人を移送し終るには数百年を要するかも知れなかったが……



三年目、遂に熱ウィールスが南半球を襲ったという報道がはいったその同じ日に、精鋭の十万人を乗せた百隻の船団が出発した。

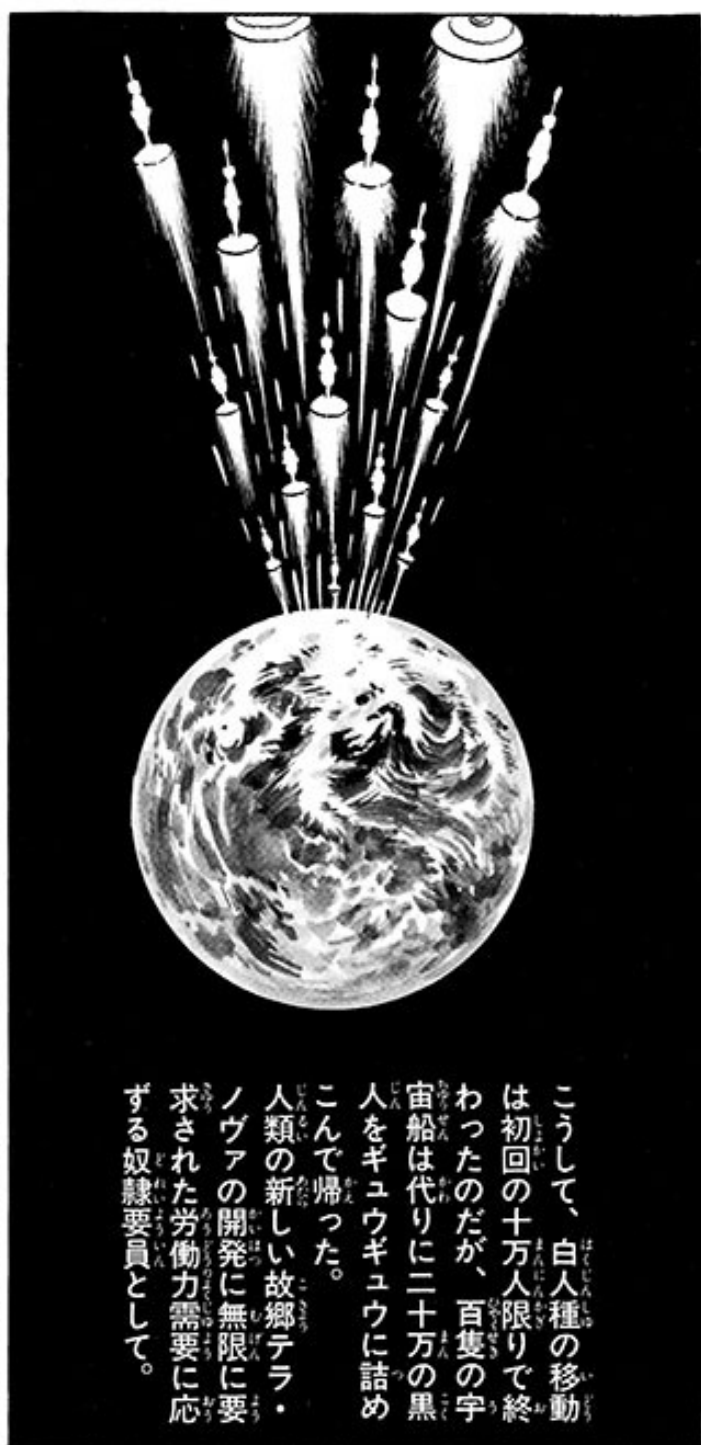


しかし、九年後、船団が戻って来た時には哀れ、一人の同胞も発見し得なかった。見いだされたのは奴隷工員だった黒人の敵愾心に燃えた目。北半球から侵入したヴィールスが白人人口の過半を殺した時、圧制に憤りつつ反乱の好機をうかがっていた黒人が立ち上がり、一挙に残りの白人を皆殺しにしていたのである。





彼らの留守中に起った惨事を
知って、宇宙船乗組員たちは、
迎えを待ちつつむなしく殺さ
れた同胞への弔い合戦として、
黒人たちを、殺人光線で焼い
た。生き残った黒人は二十万
足らずだった……

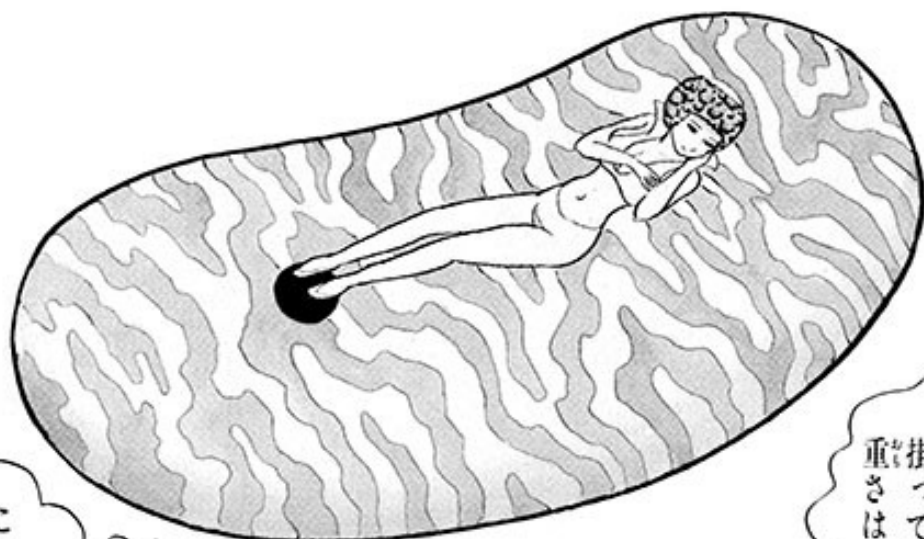


こうして、白人種の移動
は初回の十万人限りで終
わったのだが、百隻の宇
宙船は代りに二十万の黒
人をギユウギユウに詰め
こんで帰った。
人類の新しい故郷テラ・
ノヴァの開発に無限に要
求された労働力需要に応
ずる奴隷要員として。

これが紀元二〇〇〇年のことだ。マック將軍が地球再占領を目ざし、
軍勢を率いて大挙来襲するまでに以後六十数年が経過する。

この間、はるか四光年半の彼方では一九九三年の建国以来「テラ・ノヴァ女王国」
の建設が着々と進んだ。有翼四足人たちは完全に征服され、捕虜になって
家畜化された。活発・進取の女王の統治下、宰相の補佐も宜しきを得て
首都トライゴンを中心に、領土の整備は人口の増加と相まってテラ・ノヴァ国民

——新しい宇宙世界の覇者なる人類——は明るい希望に燃えた……



ウウ…
この背中に
掛ってくる
重さは…

これは人間の
体を使って
ささえる仕掛の
長椅子なんだ！

動いた
生き物？
いや人間
だ！



すると、
頭の上にあるのは
その人の足だ…

— だが
— いったい
誰だろう？

この匂いは…！

クララだ！！



ウヘン！

僕がここに
いるのを
知らないのか？

クララ！





アーツ
痛い！

クララ！
どうか
救けて
くれ！



リン、一つたいせつな
ことを覚えておく。
辛い時はクララに
お祈りをおい。

いいかい。祈りは
聴かれるのだから
……

(口唇締金具)に閉ざされた
口こそ開かぬが、思わず彼は
心中クララを念じた。
ドリスに教えられた言葉が
潜在意識への暗示になって
いたからだろう。



不思議な
ことが起った。
すつと体が
軽くなったのである。

不思議だ……
とその理由を
考えていると
またもや耐えられ
ない重さを感じたが……

クララよ！
と念じれば
途端に楽になる。

クララ！
クララ

——祈りは
聴かれる……



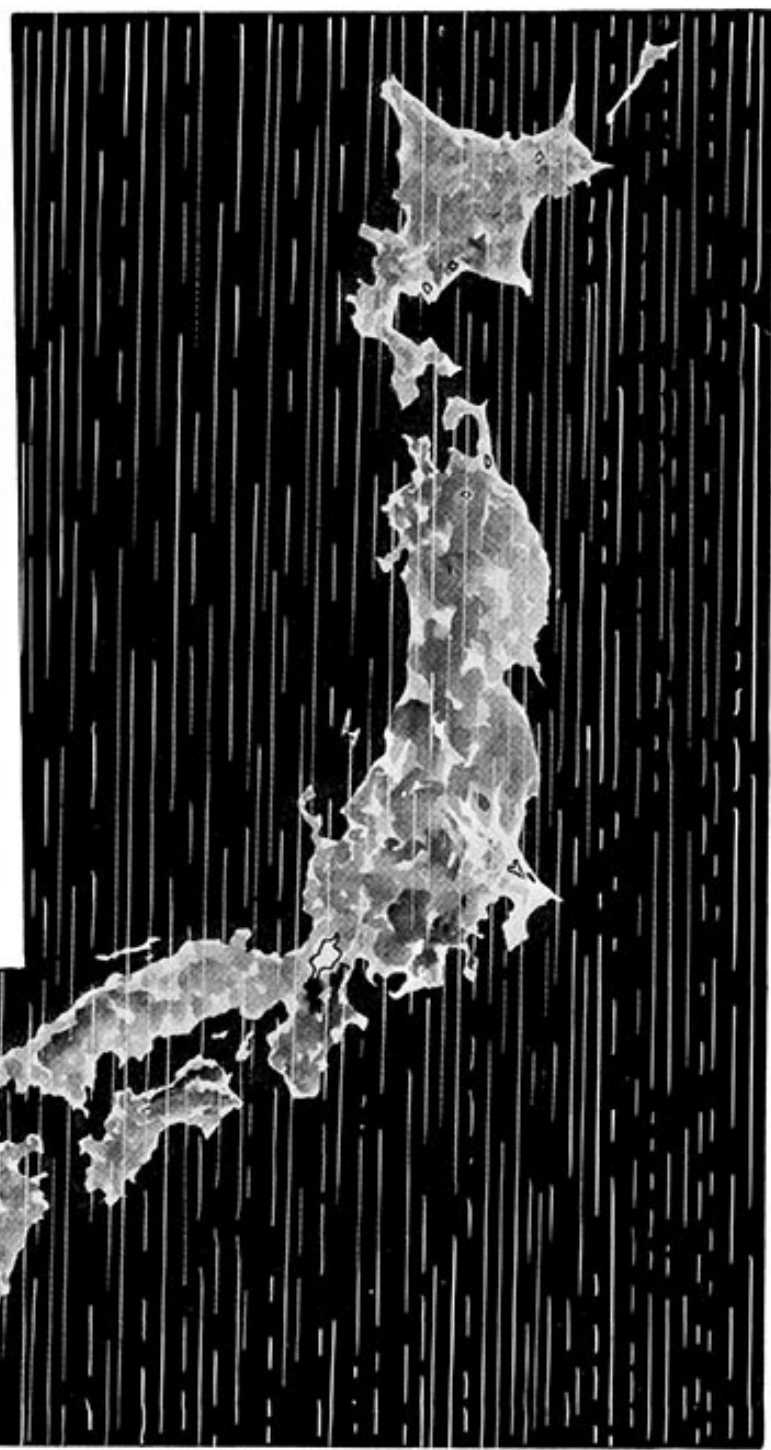
——その理由は、
ドリスの命令を受けた黒奴の
畜体技師が注射針でリンの
気を失わせ、かつて彼がクララに
送った指輪を彼の下腹部の
「男性の象徴」のあった場所に、
その代りの「隷属の象徴」と
して植え込む手術を施したからだ。



*日本の滅亡と『邪蛮』の誕生

白人が新地球の経営に腐心していたころ、
地球では何が起ったか？

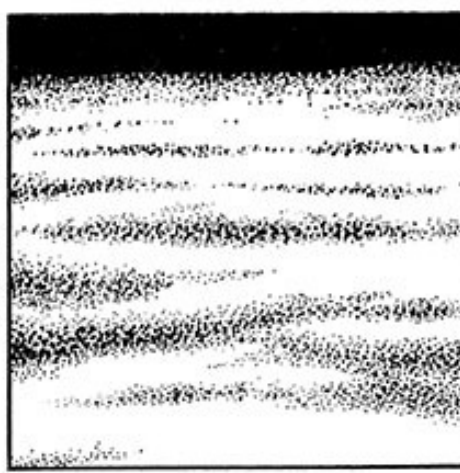
白人の故郷の星は、今や有色人種に委ねられていた。それも無知蒙昧なオーストラリアの蛮族等を除くと、北米の黒人と日本人とだけが、白人という正当な主人の留守宅「地球」の預かり手たりうる民族だった。……が、この両者間には大きな違いがあった。前者は勃興期に、後者は衰退期にあったのだ。



アメリカ内の黒人たちは、この地球前史の終末期に、初めて彼らの最良の日を迎えていた。広大な領土、豊富な資源、高度の技術……素晴らしい白人の遺産を彼らは享受した。もちろん、その能力は受け継いだ文明をさらに進歩・発展させるには不足した。しかし、とにかく彼らは、二〇世紀末の科学水準を維持するところまでは向上したのだ。

これに反して、日本はひどい状態だった。熱で人口の半ばを失った打撃も痛手だったが、それ以上に致命的だったのは放射能に毒されていたことである。人類最初の核爆発モルモットとなったばかりでなく、初期水爆実験の死の灰は、気象条件から日本列島に最も多くの死の雨を降らせた。それに加うるに、米食民族としての悲劇があった。放射能を摂取する率は小麦・肉食民族の数倍に及ぶと夙に警告されながら、米食をやめることができなかったのだ。その結果、出生率は奇妙にもかえって向上したが、新生児の六割が知恵遅れか低能であり、その多くは奇形を伴った。どこまでも放射能にのろわれた国土であり、民族だった。

この国土から脱出しようにも、アジア大陸はα爆弾で焦土化し、人間はおろか草木や昆虫にも生存を許さない放射能灰の砂漠と化していた。



大気の汚染は、北半球においてはついに致死的状态に達した。熱ウィールスには免疫性あるメラニン色素も、これには勝てなかった。アメリカ黒人は、北米大陸を見限ると蓄積された物量に物をいわせ、南米大陸への大移住を一挙に敢行した。南半球の大気もいずれは危険になる。根本的解決は他遊星への移住しかなかったが、それを実現する能力は彼らにはなかった。

日本人は追い来る死を避けるための方策としては南半球への移住しか考えられなかったが船舶が不足していた。



そこへ黒人政府から声がかかり、日本の二十代、三十代の健全な若い男女だけを集めてさらに選抜し、選ばれた者だけが不要になった輸送船で南米への移民ができることになった。

だが、こうしてやっと選ばれ、運ばれた南米の地に待っていたのは、ブラジル移民どころではない、奴隷の待遇だった。黒人政府は、下級労働者要員として勤務するとの契約書に署名した者以外には上陸を許可しなかったからである。

ところで、日本本土に残された者たちの運命はどうなったか？ 国家組織の中堅層を一挙に失って、国政は停滞、否、崩壊した。

警察力がなくなって犯罪は激発し、弱肉強食の世界を現出し、見るみる物資は欠乏し、国土は荒廃した。子に捨てられ親に捨てられた老弱の国民には、毎日の食糧さえ自由にならなかった。飢餓による死、食うための殺人、絶望による自殺と発狂、そして疫病。

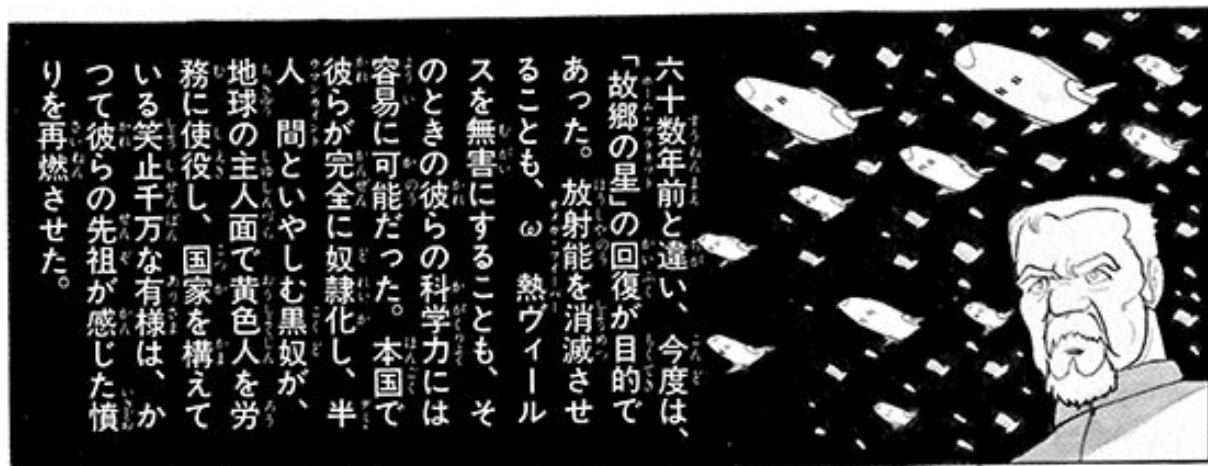
死神は跳梁して信じられぬほどの短期間にノーマルな国民は、この国土から姿を消し終った。



『日本』は滅びたのだ。



マック將軍を司令官とするテラ・ノヴァの宇宙艦隊が現われたのは、そんな時だったのである。時に二〇六七年であった。



六十数年前と違い、今度は「故郷の星」の回復が目的であった。放射能を消滅させることも、熱ウイルスを無害にすることも、そのときの彼らの科学力には容易に可能だった。本国で彼らが完全に奴隷化し、半人 間といやしむ黒奴が、地球の主人面で黄色人を労働に使役し、国家を構えている笑止千万な有様は、かつて彼らの先祖が感じた憤りを再燃させた。



戦争ではない、奴隷狩りだった。南半球の黒人国家を一瞬に撃滅し、思い上りを懲らして本来の奴隷の地位に置かれたために、全国民を捕虜にした。

黒人国家の奴隷階級を成す黄色人達。彼らの中には古米からの首長一族として皆から尊敬される者たちもいた。もちろん全員捕獲されて収容所に入れられた。その間地球浄化作業は着々と進められた。大地と大気から放射能と熱ウイルスは一掃され、地球はふたたび真正な主人のための樂園になった。



東海の空にもフジヤマが旭日を浴びて輝いた。

驚いたことに、その日本列島に生存者がいたのだ。



相当数が野蛮な穴居生活をしていた………それでも人間か？

この連中は全部捕獲収容されてテラ・ノヴァに送られたが、輸送に当った参謀ローゼンバーク大佐は、彼らを人間と見ず動物として扱うことを主張した。死亡事故などの時責任が軽くなるからだった。

奇形者についてはそれでよかったが、そうになると、同じ種族の、南米で捕えられた健全者についても処遇問題が起ってきた。



大佐の説を採れば、彼らも本質は類人猿なのだから、人権を認める必要はないことになるのだ。そして、彼らにとつて不幸なことに、ここでもマック將軍は政策的便宜を重んじた。回復した地球を白人のみの天下にしておくのにはそのほうが都合がよいことはいうまでもなかった。類人猿説が司令部を支配した。彼らには奴隷にすぎぬ黒人の、そのまた奴隷だった劣等種族に对等の人格を認める気になれなかったこともこの説の迎えられた一理由だったであろう。

ちようどそのころ、南米収容所の黄色人の代表から、自分たちの本国島に帰り、昔ながらの首長一族をいただいて独立国を作りたい」という申し出があつて司令部を大笑させた。

奴隷の奴隷たるに甘んじていた家畜的劣等人が何をいうか！

おもしろいじゃないか
そうさせたら……

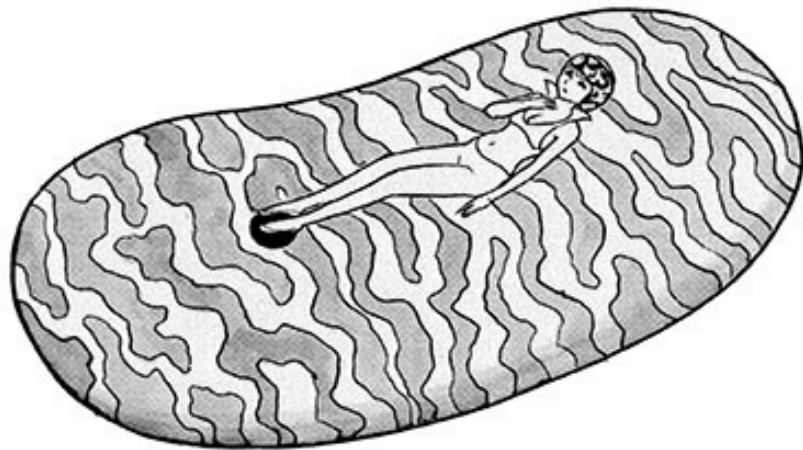
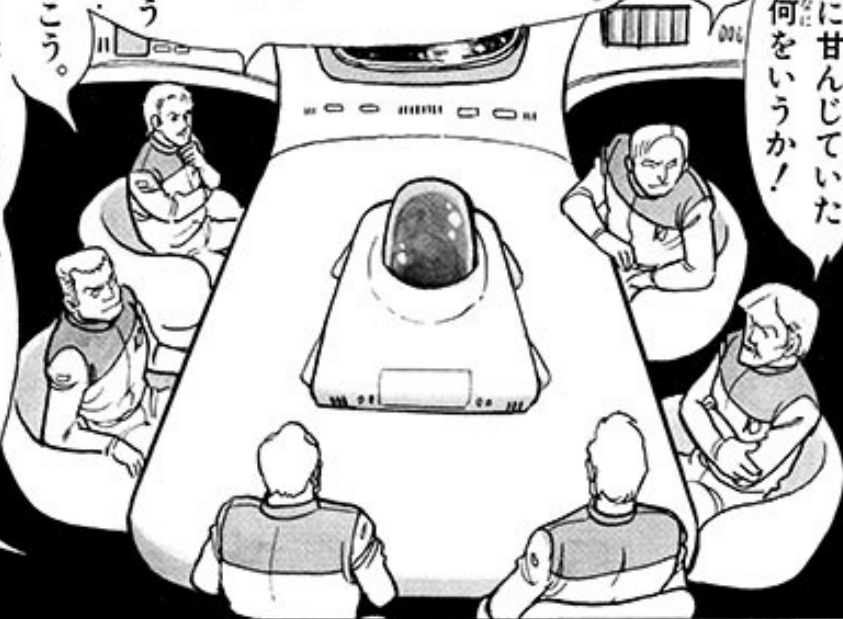
どうせ奴隷資源として繁殖させなきゃならん。なら一部をこの島に住まわせて自然動物園にしたらどうだ。

太平洋上の猿が島さ。

動物は、飼育環境がいよいよ繁殖率が増すんだから、奴らが人間なみの国家を持ちたいというんなら許してそう幻想させておけばいい……

よし、それでいこう。

収容所から三分の一を選出して本国島へ帰してやろう。首長一族も、女王陛下への献上分を残してあとは帰らせよう。そして奴らの自治に任す……そうだと我々と对等の独立国だなんていいだされても面倒だから、保護国にするとしよう。そして奴らにはわからぬように外から管理してゆけばいいよ……



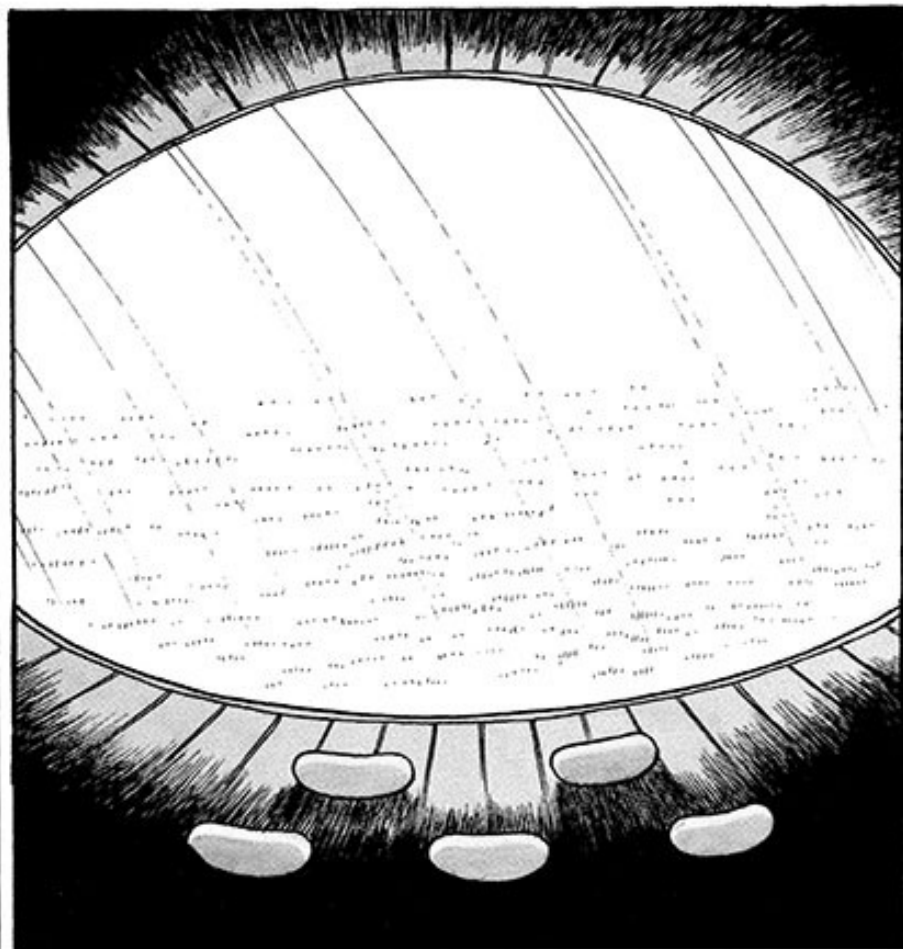
こうして新国家『ジャパン』が誕生した。

だい しょう
第9章

タカ ラマ ハン しょう けい
「高天原」諸景







*ドイツ語の成句に「天空一面にヴァイオリンがぶら下がっている」という表現がある。飛びきりうれしい恍惚状態(エクスタシー)を指すいい方。







いつ聴いても
いいものねえ。

クララ、これは
畜童とってね、
ここの名物、
アンナお得意の
奏楽隊よ。

ヤプーでも
こんなに
可愛い顔が
よくもそろう
ものなのねエ。

—これが
ヤプー？
ペンゼル？

* 畜童



天使の絵はなぜ裸の幼児で
表現されるのか、クララは
今、それを悟った。

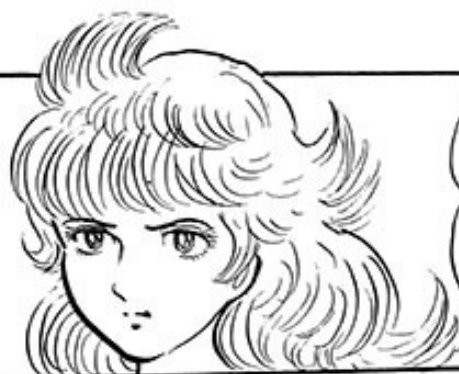
ヤプーだからなのだ。
縮小されているから幼児に
見える、去勢されているか
ら性別不明と思える。

しかしなぜ縮小されている
のか。なぜヤプーの癖に光
輪をかぶっているのか。
それはクララにはわからな
かった。



実はどちらとも畜童に空中を飛ばせるためである。
この飛行島の人工重力圏内では、重さ十五キロ以内の物体に
は簡単に飛揚装置が取り付けられる。それが羽根と光輪であ
る。羽根は正式には双小翼といい、揚力は皆無だが重力盤の
作用を消去する振動を合成する。そうすると軽くなって光輪
のヘリコプターの牽引力だけで浮揚できる。名称も輪状翼と
いう。この装置を使用するためにはヤプーの体重を幼児なみ
の十五キロ以下に減少させねばならない。そこで縮小機に掛
けて作り出されたのがペンゼル、すなわち飛揚畜童なのである。

公爵オヒルマンに
お目にかかりたいの
昨日、ご連絡は
してあるけど…



…あたしは
侯爵嗣女
ポーリーン*
ジャンセン。

殿下には
スメラ山麓の
別荘「遊仙窟」で
皆様をお待ちで
ございます。



ご案内
いたします。

スメラって
あの中央の
大雪山ね？

さようで
ございます。

*侯爵嗣女(マーシヨネット)とは侯爵の長女のこと。



さあ、
行って
みましょう。



そういえば、
昨日、一緒に
雪上畜狩獵
に……
なんていったっけ。
久しぶりのプキー
も悪くないわね。



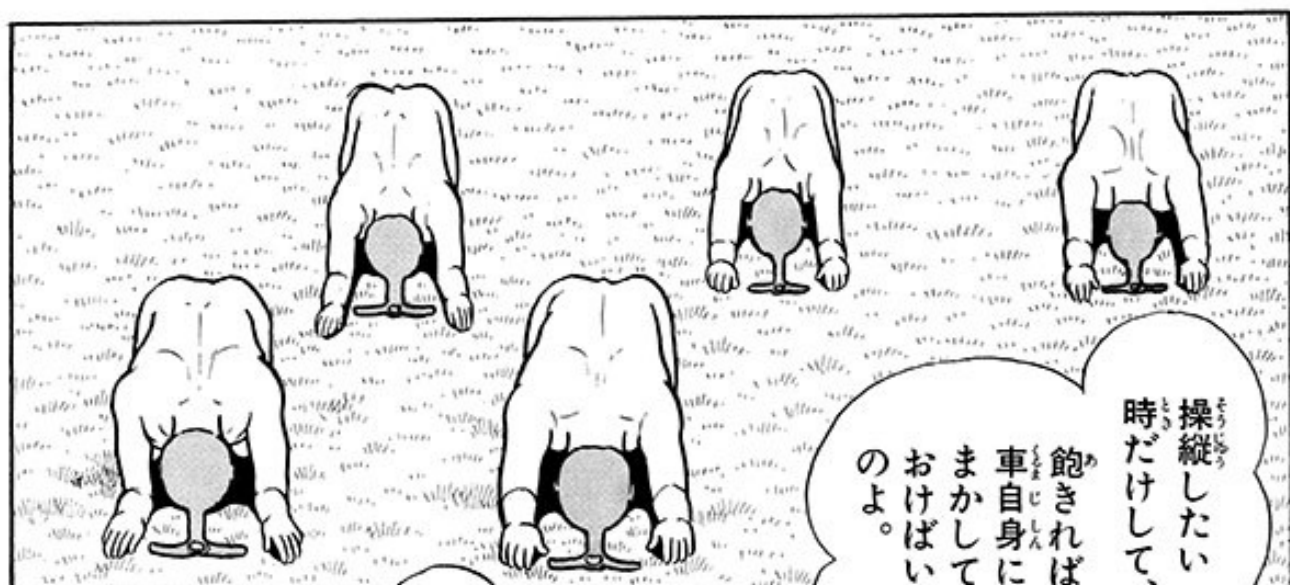
乗物は何に
なさいますか。

地下動路か、
軽車両でしたら
黄金虫か
軽畜車……

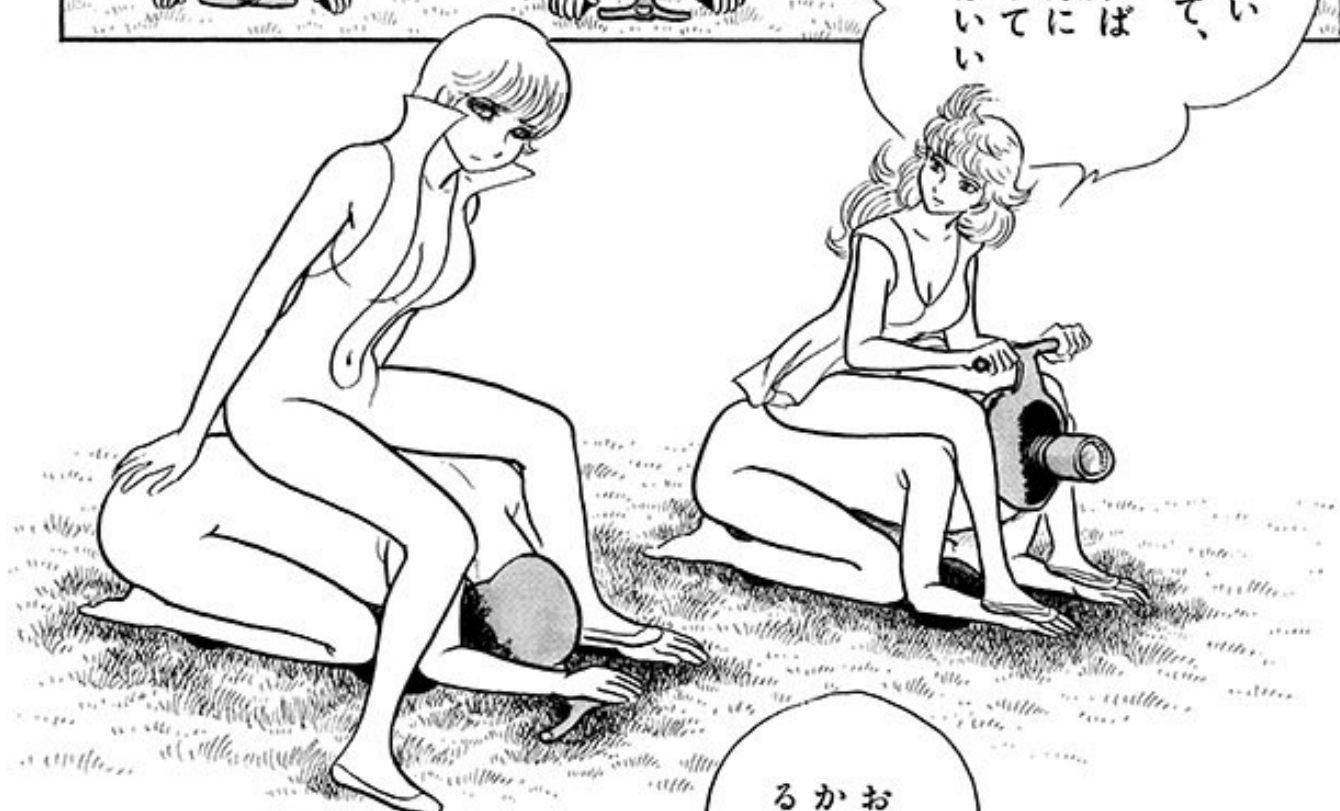


かしこまり
ました。

プクターだわ。
時間はかかる
けど途中の
景色が楽し
めるもの……



操縦そうじゆうしたい
時ときだけして、
飽あきれば
車くるま自身じしんに
まかして
おけばいい
のよ。



お面おめんを
かぶって
るわ……



長い鼻ながはな？



デミル医師、
あんたは
どうするの？

は、私は
できますれば
別行動を
取らせていた
だきたいの
です。

此処の
矮人倉庫の
ほうへ参りたい
と存じます。



研究？
熱心なもんね。

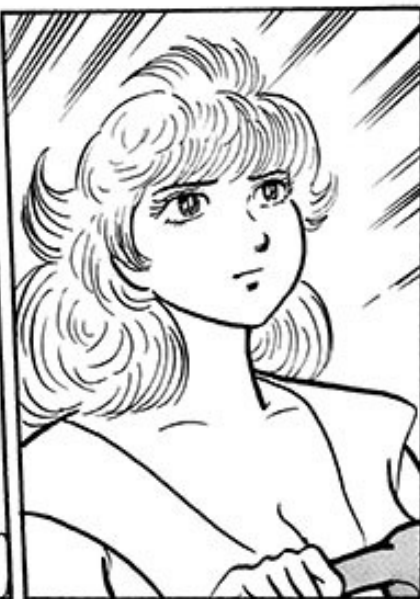
いいわ、この島が
ヤン諸島へ
着いて、あたしたちが
富士山飼育所に
降りる時、あたし
の伴をするのを
忘れないようにね。

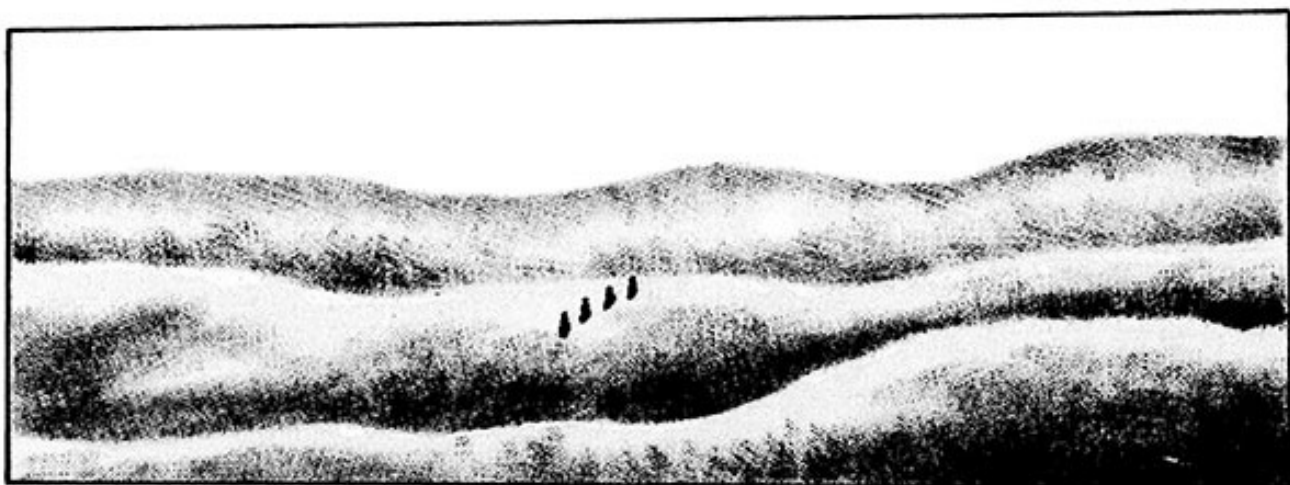
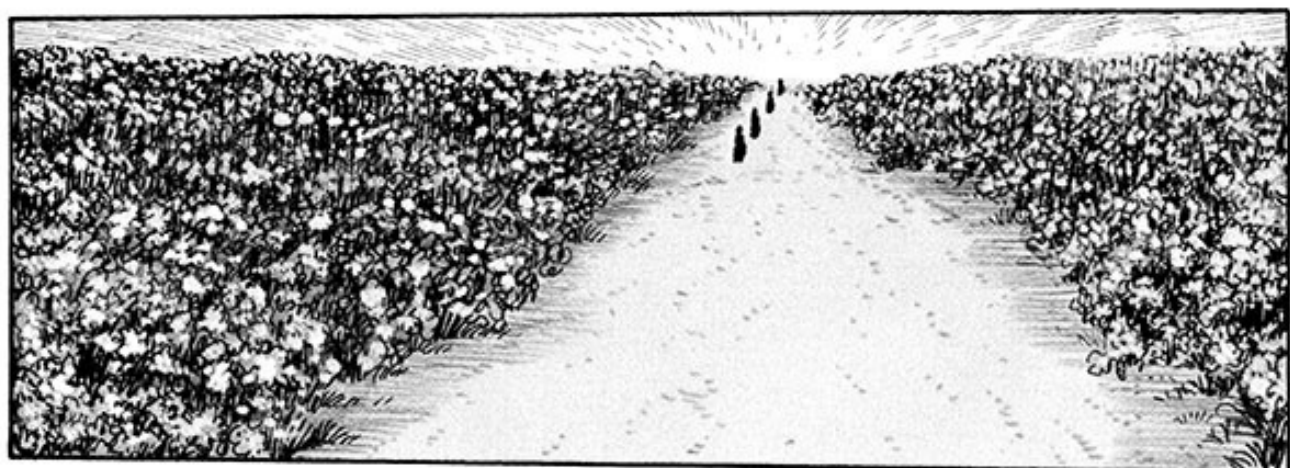


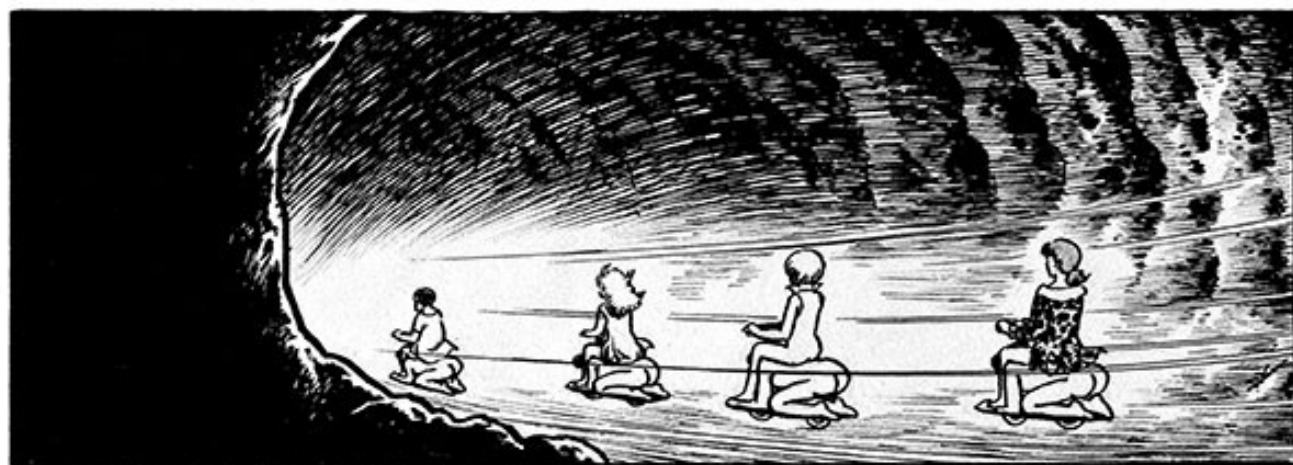
畏まり
ました。

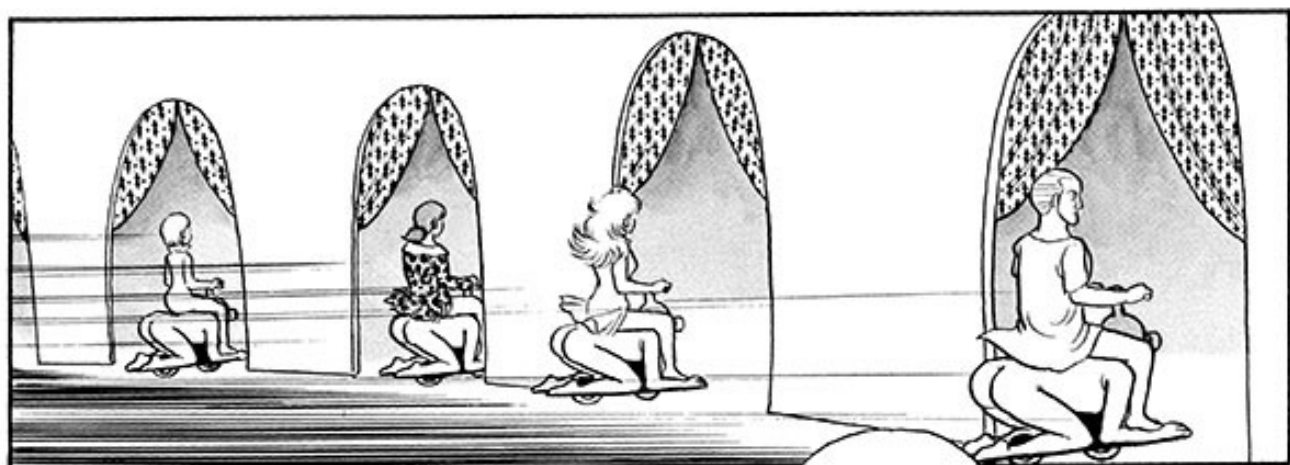
では……
いってらっ
しゃいませ。

まだ彼女に知られない
自分の失敗に何とか
彌縫策を講じようと
考えていた博士にとっては
単独行動できるのは
もっけのさいわいなのであった。

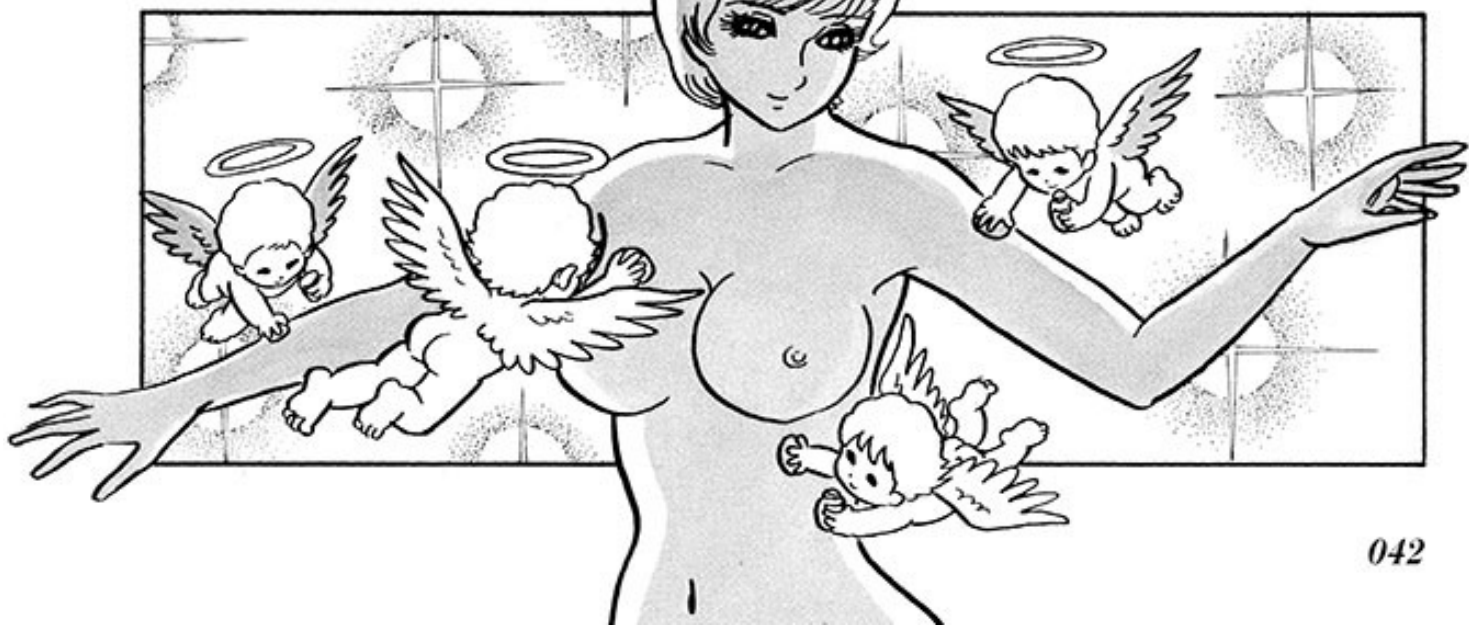


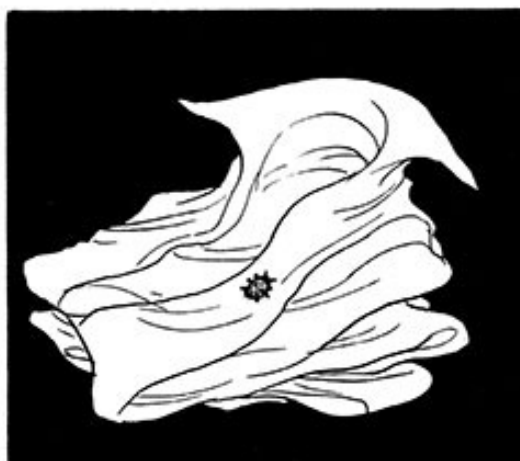






*イース貴族は日に何回も着替えをする。







クララ

素敵に
綺麗な女性を
紹介するわ。

イース第一の
美人と謳われた
人ですよ。

あつ

あれ、
アンナ・テラス
じゃない？



* 従畜馴致椅子

——これは、イース貴族が従畜を読心能力化するのに使う特殊設備の機械である。

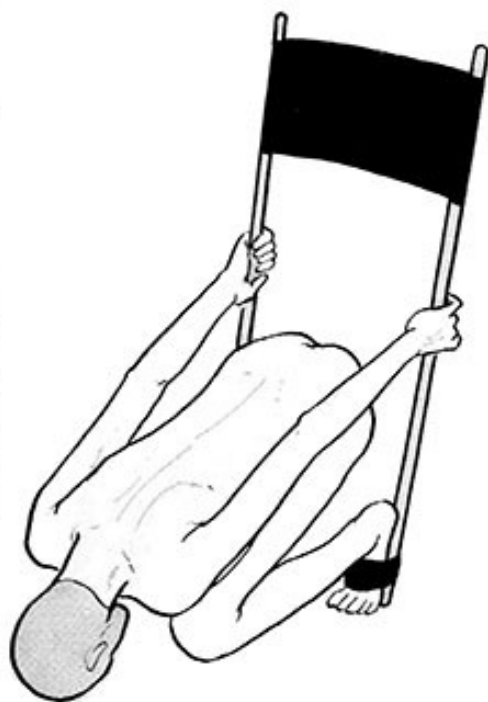
イース貴族は読心家具を利用する。

これは生体家具の一種で、生理学的処置により特定人の思考を脳波として受信し得るものである。

自意識の主体性は消滅しているから自分の行動というものを持たず、畜体循環装置のコードにつながれて室内に待機し、主人の命令脳波のみに対応する行動をもって条件反射づけられた家具であって、個性・移動性がない。



* 単式肉椅子



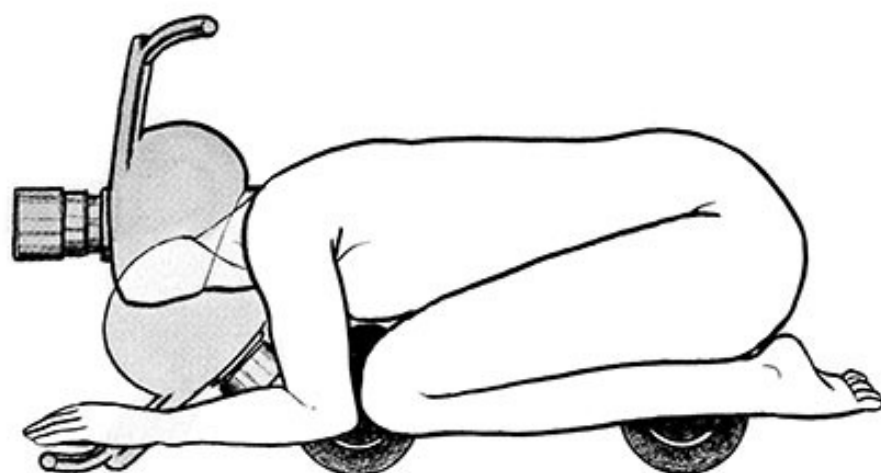
——原ヤプーの畜体と肉質金属パイプが組み合わさっている。

両膝をつき、尻を浮かせ、上半身を前に倒した畜体の両腕が後ろに思いきりひねられて、この両手首、両足首が、上部でつながる左右二本の縦パイプにそれぞれ四箇所、錠で固定されている。

両手首鎖錠部を上下することによって背中の高さが変わる。つまり腰掛ける人の都合のよい高さに座席高を変えられる肉椅子である。

前に突き出した頭部は膝の裏に接するとき不快を与えないように、肉質ゴムのマスクをすっぽりかぶっている。

* 軽畜車フックリカー



スクーターの車輪を小型にし、前輪も座席の下に持って来る。

足踏板やボディの下縁は、地面すれすれまで下げられる。

前部はハンドル以外不要になってしまいが、停車中はハンドルの支軸が縮んでハンドルは左の支持脚となって車体を安定させる用をし、前部は全然なくなっている。

乗手がサドルに腰をおろし、始動スイッチを入れると支軸は伸びてハンドルが上り、停車すると同時に縮んで脚に変わる。

走行中はちよつと普通のスクーターに似ているが、停車した時はそのまま一種の椅子として使用できる。

台板の上に正座し、上体を前に倒し、腕は肘まで板につけると、台が低い上にちようど畜体の下方に隠れるから、まるで地上に土下座したように見える。

その背中が座席になり、スフィックスのように肘から先をそろえて前に出した両腕の、手首と手の甲が踏板代用で乗手の両足を受け、一方がブレーキになっている。

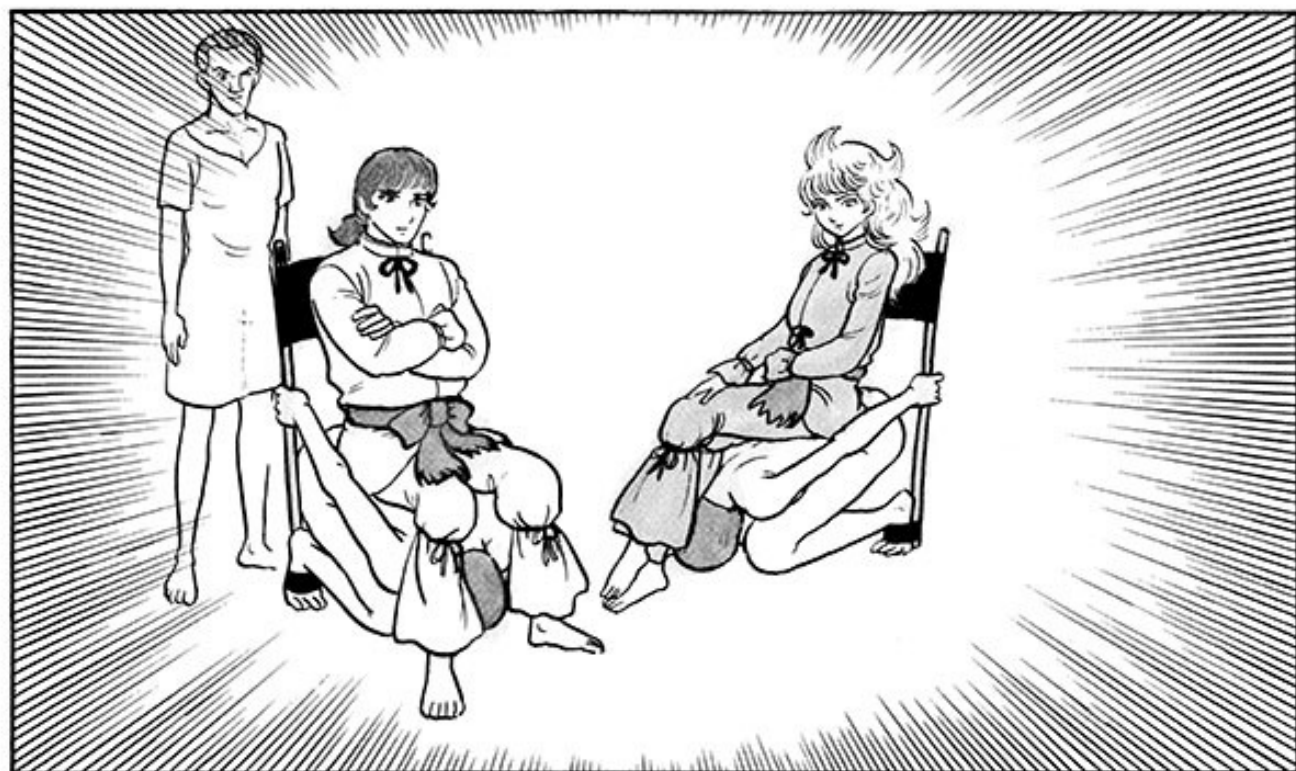
そして十本の指はエンジン——マッチ箱大の強力な原子動力機関が後輪の車軸に仕込まれている——へ電流で各種の指示を送る生きたスイッチになっているから、乗手の命令に応じて

の運転を遂行すると同時に、必要とあれば、自動操縦もできる。つまり、この軽畜車のヤブ——は、自分の肉体を車体そのものに提供しつつ、自ら運転手も兼ねているのだ。

——運転のためには前方注視が確保されなければならない。それには次のような仕掛けになっている。伸縮するハンドル支軸の中ほどに対物魚眼レンズが仕込まれていて、停車中は台板の下に沈み、発進の際に座席の上縁と同じ高さまで上るのだが、ヤブの顔とこの魚眼レンズとは鏡胴で連結される。肘と膝をついて背中を座席に提供するヤブの頭部は乗手の両脚の間に位置することになるが、その顔は鏡胴の他端が上下すること、覆面に強制されて、顔も前を向いたりうつつ向いたりするわけである。

だい しょう
第10章

フェアリー・ケイブ
遊仙窟で



クララの声はするが
姿は見えない。

夢を見ている
はずがない

頭が変にな
って幻覚が
起ったのか？

あそこにも
仲間が
いる

それにあの
掛けた二人の
服装……
スキー服装だ
が……

……そうだ……
あれは日本の
上代の男の服
に似てる！

麟一郎は、国漢の教師
を父に持ち、若年ながら
和漢の古典に通じていたし、
留学中も祖国を忘れま
いと記紀の注釈書を
愛読していたから、
上代の服装の挿絵にも
親しんでいた。
膝下で締め上げたこのズボン
の仕立は埴輪土偶にそっくり
とあってよい。
そう思っただけ見れば、
袖口で締め、ウエストを
絞った上衣の仕立もその
ズボンにふさわしい。
服地に色や縞があり、
スキー服装と思うから
アノラックに見えるのだが

*記紀とは「古事記」「日本書紀」のこと。



— 幻覚だ！
— 夢なんだ
これは！！

……乃ち髪を結げて髻に為し、裳を縛きまつりて袴に為して、便ち八坂瓊の五百箇の御統を以て、其の髻暨及び腕に纏け、又背に千箭の鞆と五百箭の鞆とを負ひ、臂には稜威の高鞆を著き、弓彌振り起て、劍柄急振りて、堅庭を踏みて股に陥き、沫雪の若くに蹴散し、稜威の雄詔番はし

*

お待ちに
なつた？



*「日本書紀」の神代記の一節。

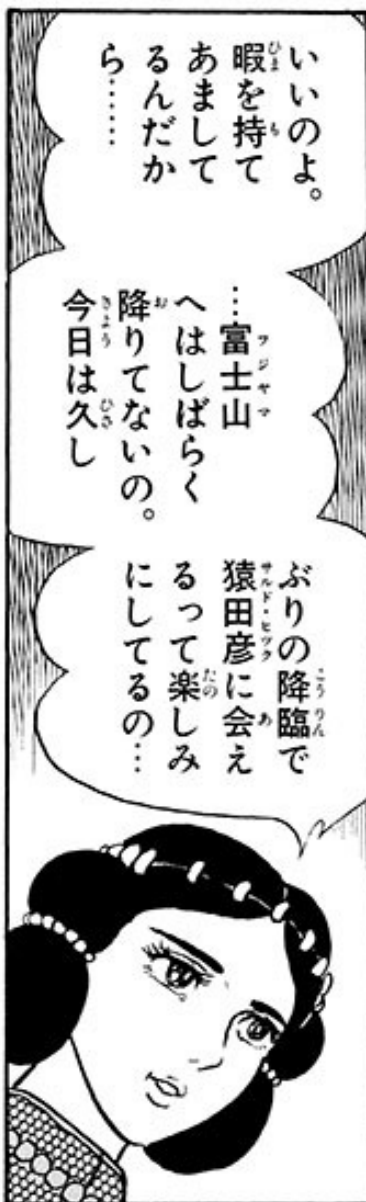
見れば見るほど
「日本書紀」の文章
と同じだ。

男の扮装であり
ながら、実は
女性と直感される
点でも：



いえね…

黒獣狩猟に
ご案内しよう
と思つて下見
に行つたら
ひどく手間ど
つちやつて…



いいのよ。
暇を持って
あまして
るんだか
ら…

…富士山
へはしばらく
降りてないの。
今日は久し

ぶりの降臨で
猿田彦に会え
るって楽しみに
してるの…



ご機嫌よう
ポーリー。

お母様も
お元気で
何よりね。

ええ、
お陰さまで。
それに今日は
またぶしつけな
お願いをしちゃ
つて…



ええ、
子供みたい
ですけど…



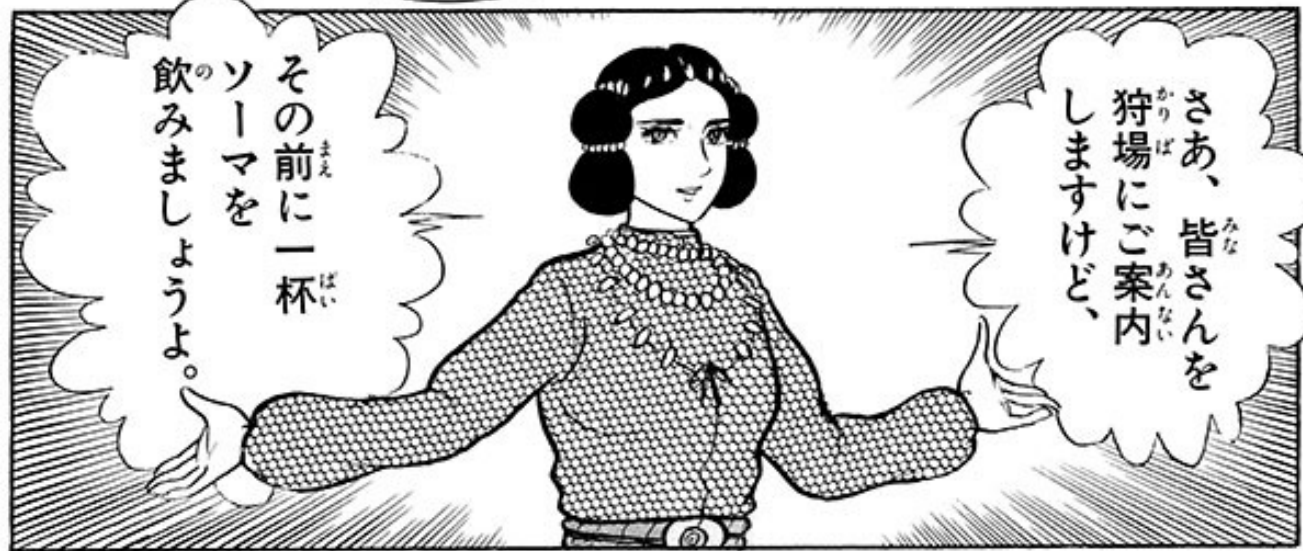
じゃあ、後で
少し話して
あげるわ。
狩場まで
登る時に
しましょう。



そんなに
先が
待ち遠し
いの？



スサノオは
結局どう
なるんです？



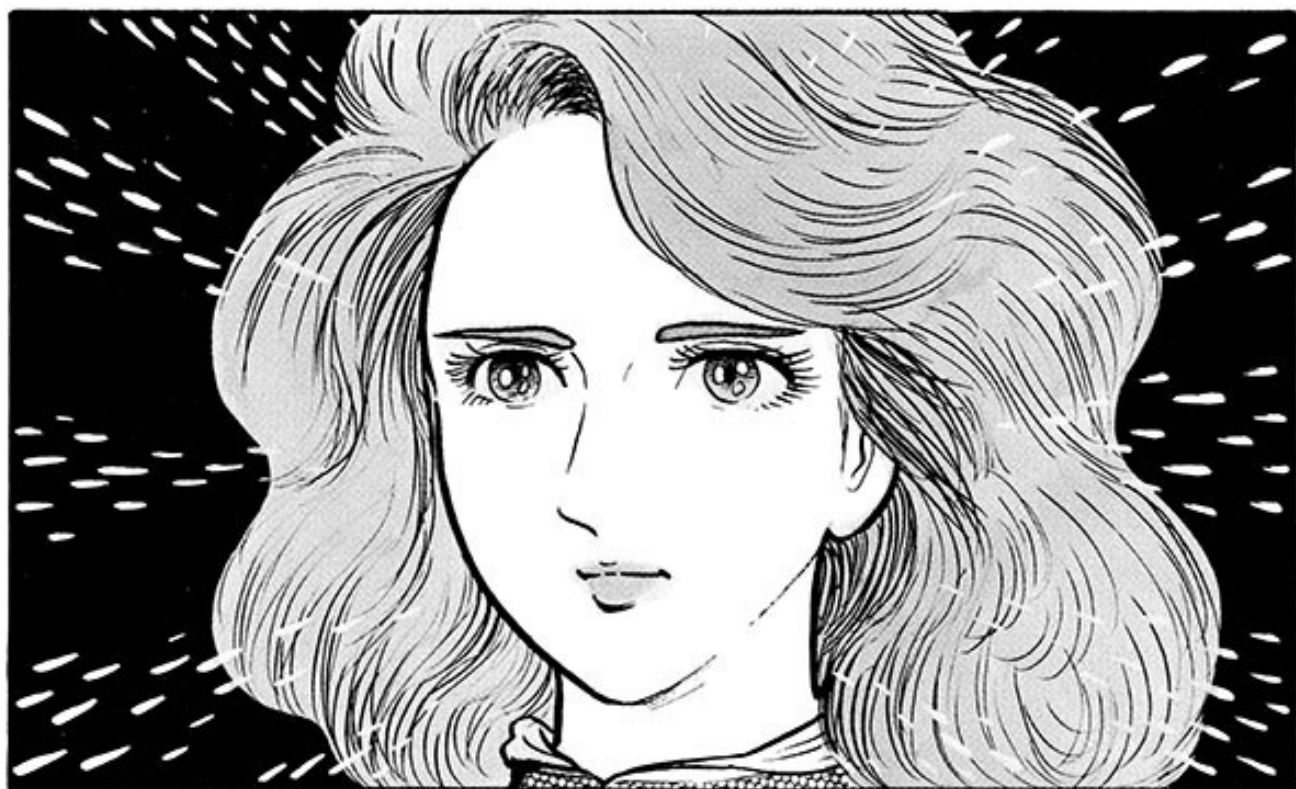
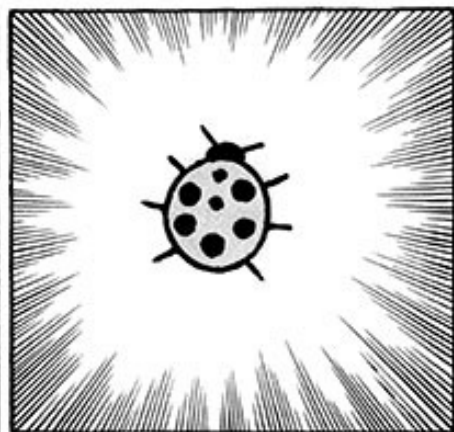
その前に一杯
ソーマを
飲みましょうよ。

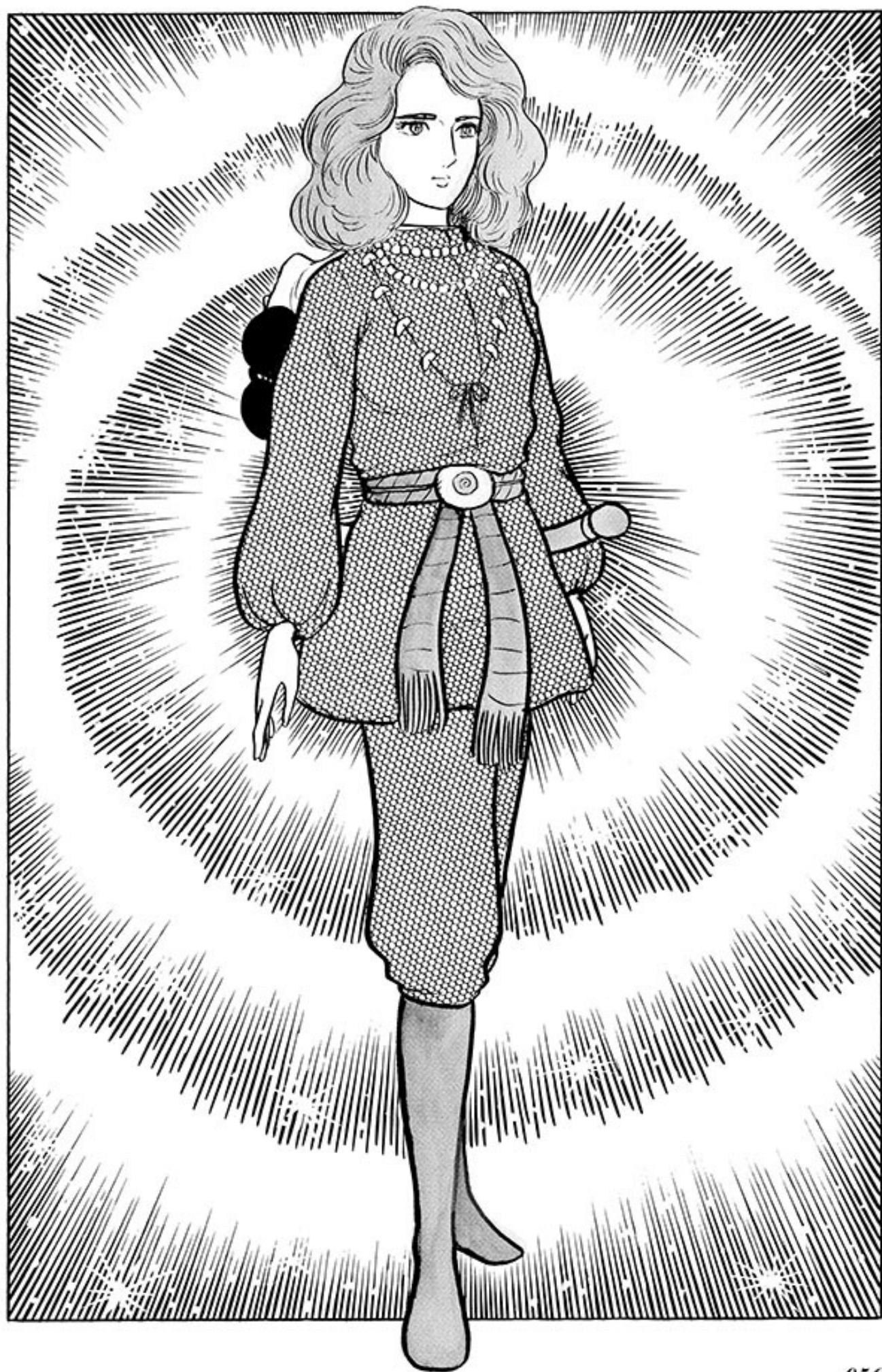
さあ、皆さんを
狩場にご案内
しますけど、



場面の移り行きが
常に一定の視点だ

—この幻覚(?)
はクララの胸の辺
にカメラを置いて
写したテレビ画面
みたいだ……





幻覚だ、夢だと信じているほうが彼には

幸福かも知れない。

彼は自分の身に降りかかったような家畜化の

運命が未来世界において日本民族全体を

襲ったらしいということをも円盤艇内のポーリーンの

のヤプー論議以来おぼろげながら察知しているのだが

それを不当な抑圧と観ぜしめる民族的自尊心の

根底には、万世一系の皇統を生んだ美しい伝承の

神々への愛着があった。

彼は留学に際して記紀と万葉を携えることを

忘れなかった男なのである。

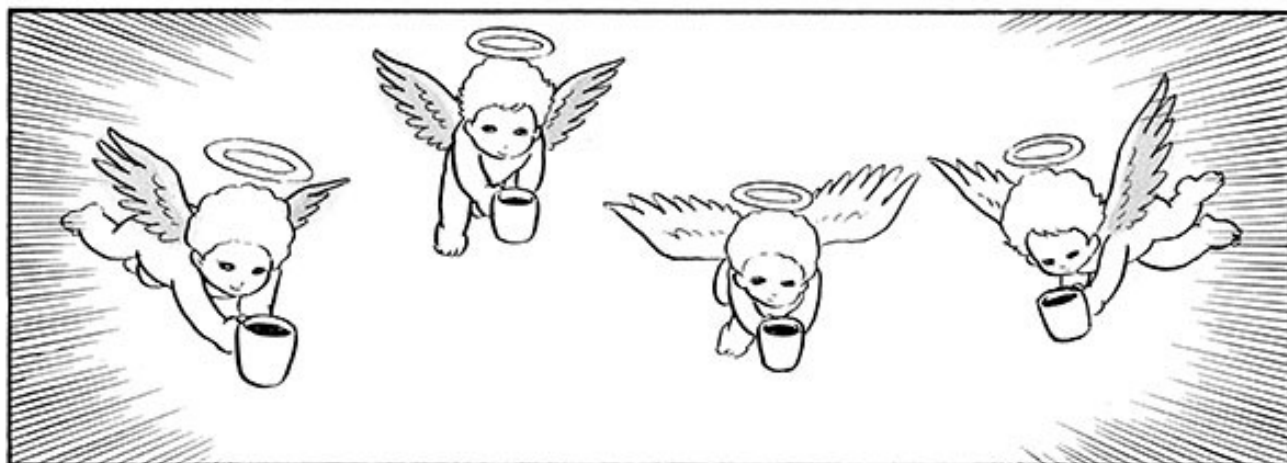
日本神話の真相を知るとは、彼の人格を

ささえる最後のプライドをも破壊して

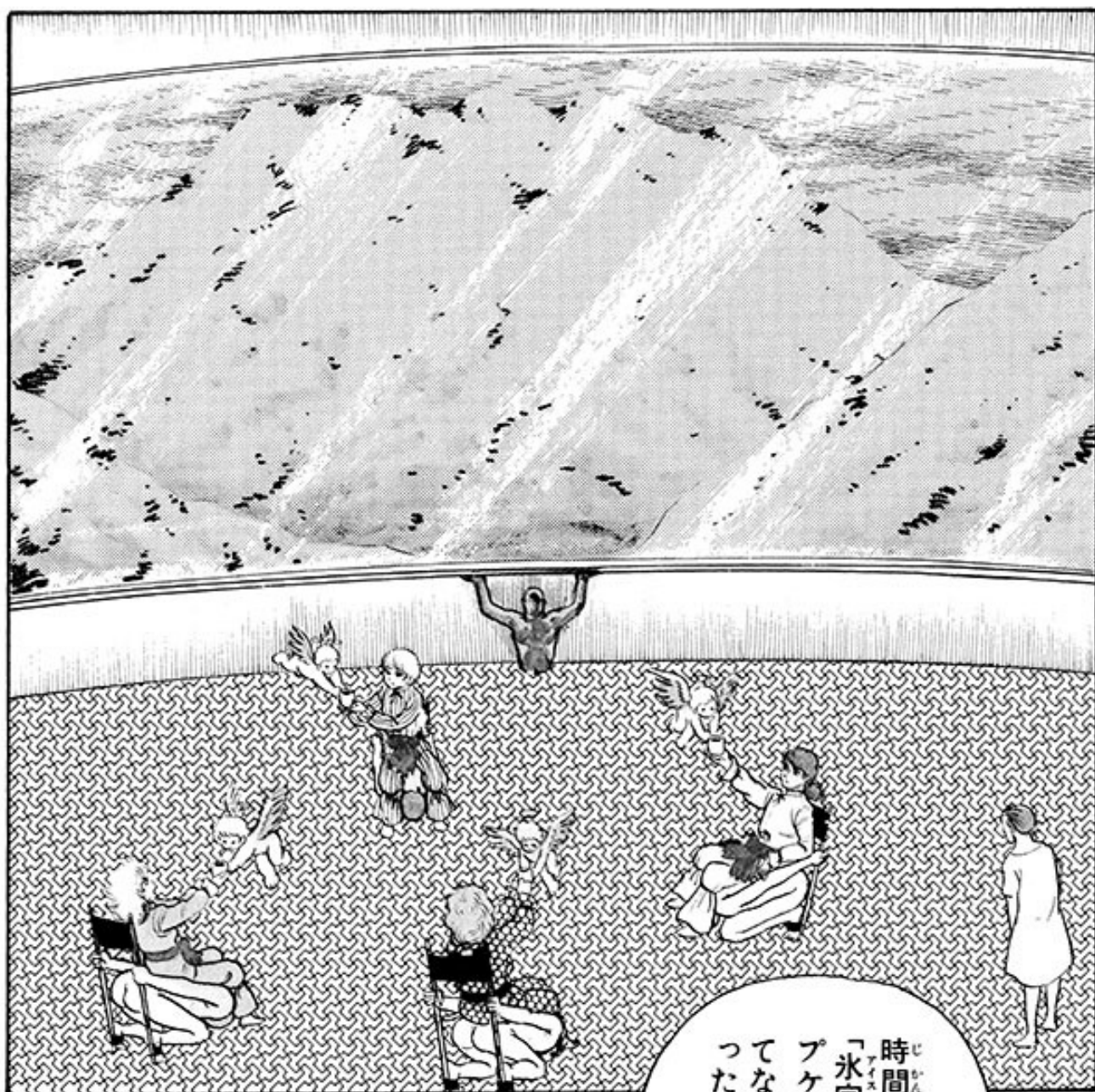
しまうことになりかねない。

—やっぱり
幻覚だ！

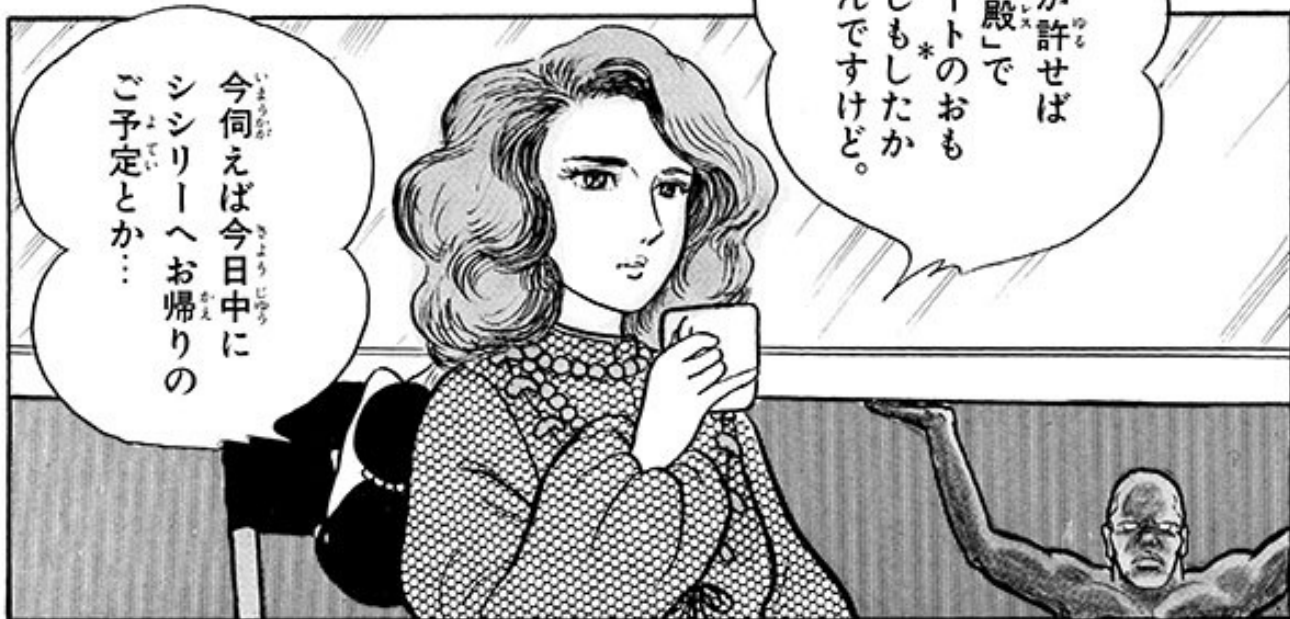
悪い夢を
みてるのに
違くない！



*「宇宙帝国への招待編」の第二章、ヤプー本質論を参照。



時間が許せば
「氷宮殿」で
スケートのおも
てなしもしたか
ったんですけど。



今伺えば今日中に
シリーズへお帰りの
ご予約とか…

*スケートとはスケートに似た遊び。

もうこの島は
東へ発進
しましたから、
一時間半も
すれば
富士山……

ご予約の
方は大丈夫
です。



でも、
その間にとくと
雪獺場ご案内
がやっとなですの。

プキーなんかも
本当は倉庫で
皆様直々に
お好みのを
お選びいただく
べきでしょうけど……

時間が惜しいから
失礼して
こちらからあてがい
の三台で我慢して
頂戴。

レイノオ、
お目にお掛け！

はい、
殿下。

*最高級訓練所スベロー星「ノラール」の訓練を終了した優秀なプキー。



三台とも
このごろ
スベロー星
からの便で
入庫した
ばかりの
ノラール物よ。

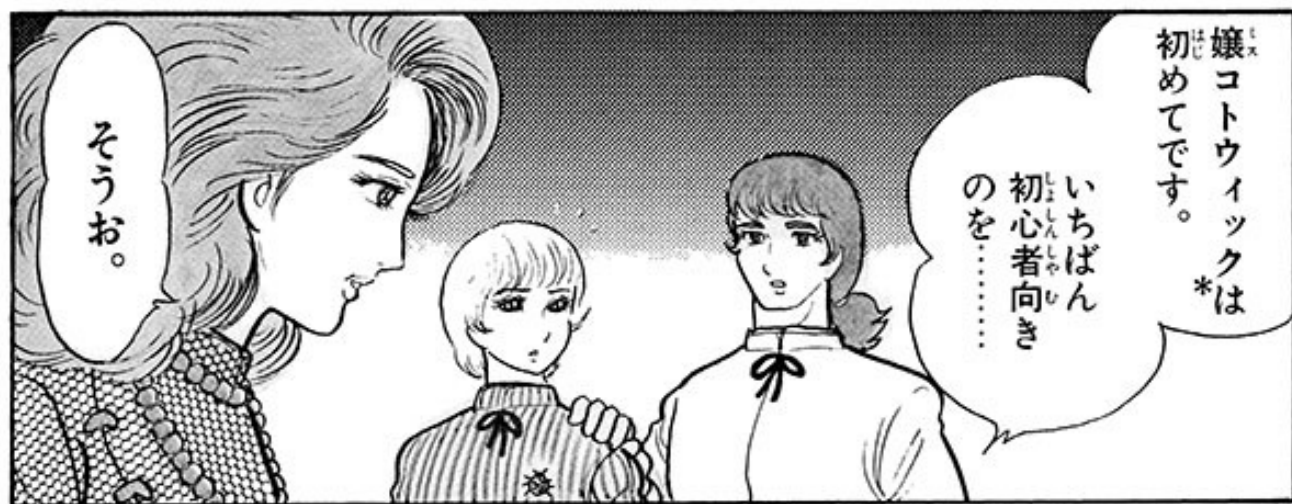
あたしも
まだ穿いて
みてないの。

大学卒業
成績は、皆
よかったです
……



——さっき、
山から降りて
来たアンナ
さんの足の下に
いたのはこれ
だわ！

——これが
プキー
なのね……



嬢
コトウィックは
初めてです。*

いちばん
初心者向き
のを……

そうお。

*コトウィックのイギリス風発音。



ありがとう。

これは
首席卒業の
金賞畜よ。



じゃ、
これがいいわ、
あなたには。



なるほど
飛びきり
ですね…

いい猟畜ね。
気に入りましたわ！



熊(狩)科卒業？



鍵点反射の
指数値は？



幸い、
皆さん
お気に召した
ようね。



さあ、もう一杯いかが？皆さん。

畏まりました。



レイノオ、先に上昇機の旗門へ行って準備しておくれ。こちらはもう少しお話ししているからね。

雪上畜

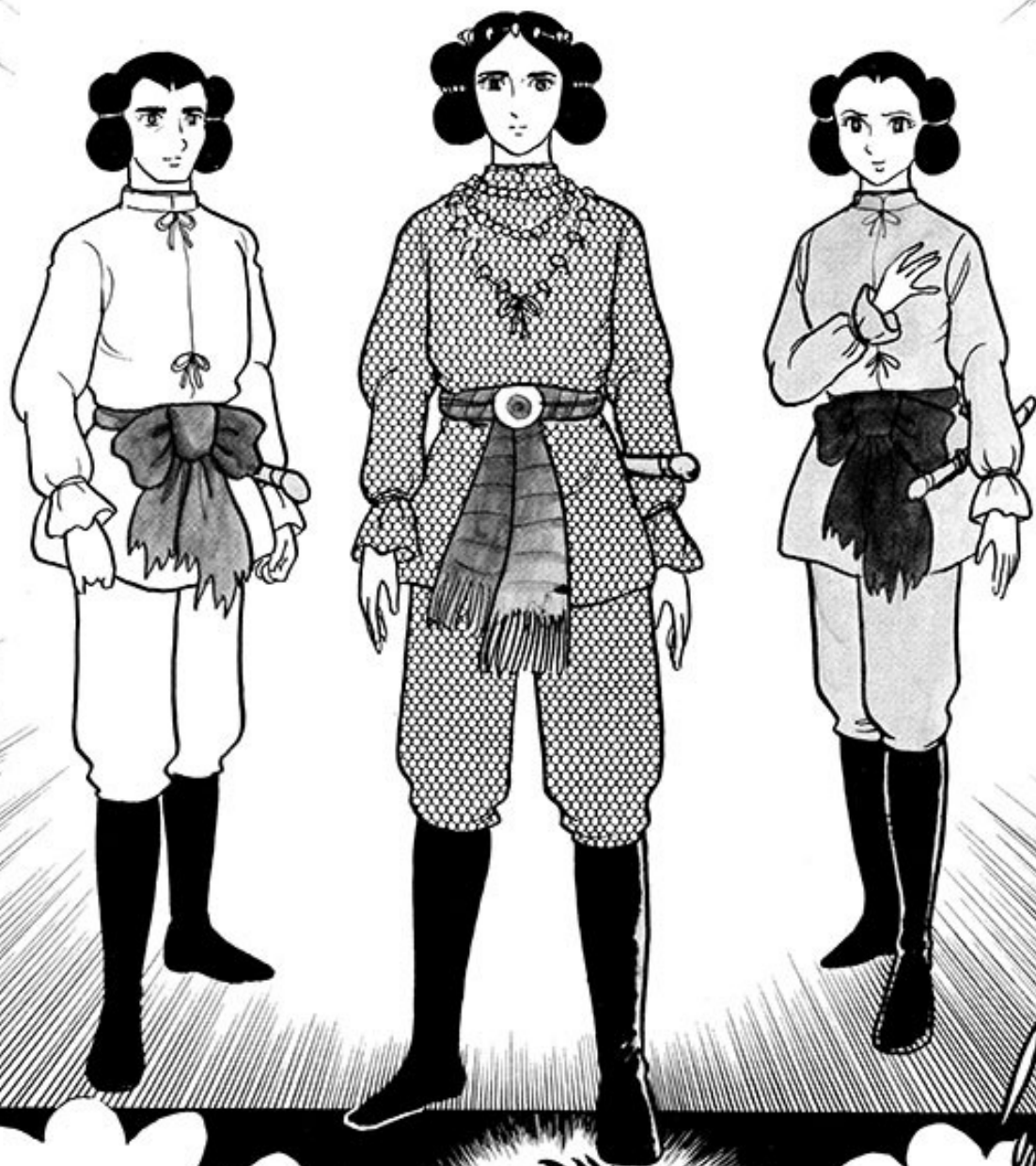
自動スキーとかプキーとか称ばれているものである。訓練によって彼らの身についた鍵点反射運動を利用し乗手の意のままに雪の上を走り回らせるのである。

● これには特殊のプキー長靴をはく。去勢鞍の背革と同じヤプーの黄色皮膚を識別する黄革を底に使い、黄色の肌には強い吸着力を持った靴である。

● この靴底の先端に鍵点スパイクがある。足の親指で押すと出る熱針装置で、雪上畜学校で教授されると同じ刺激が、この靴先の熱針で鍵点に与えられる。

だい しょう
第11章

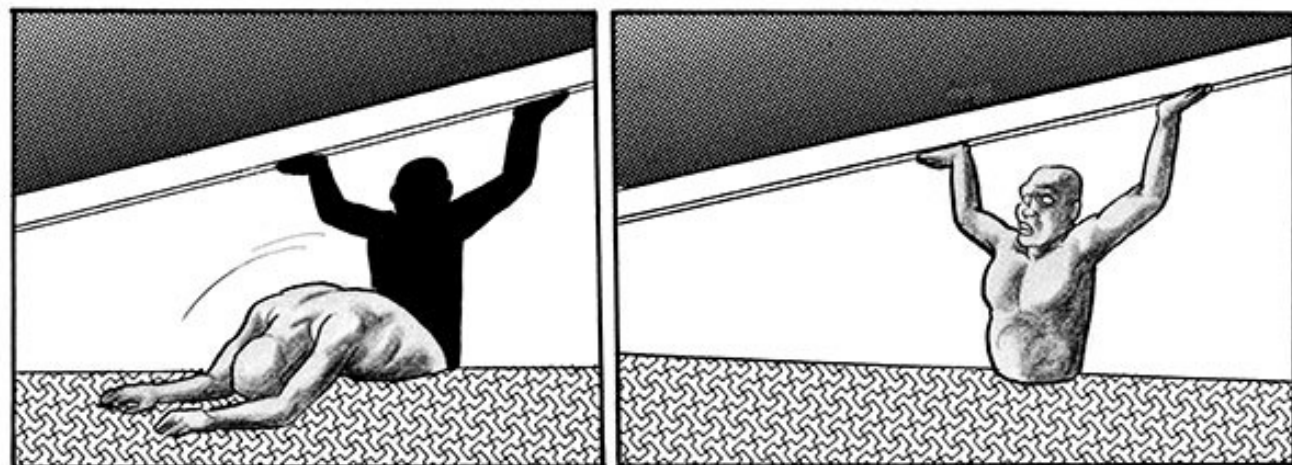
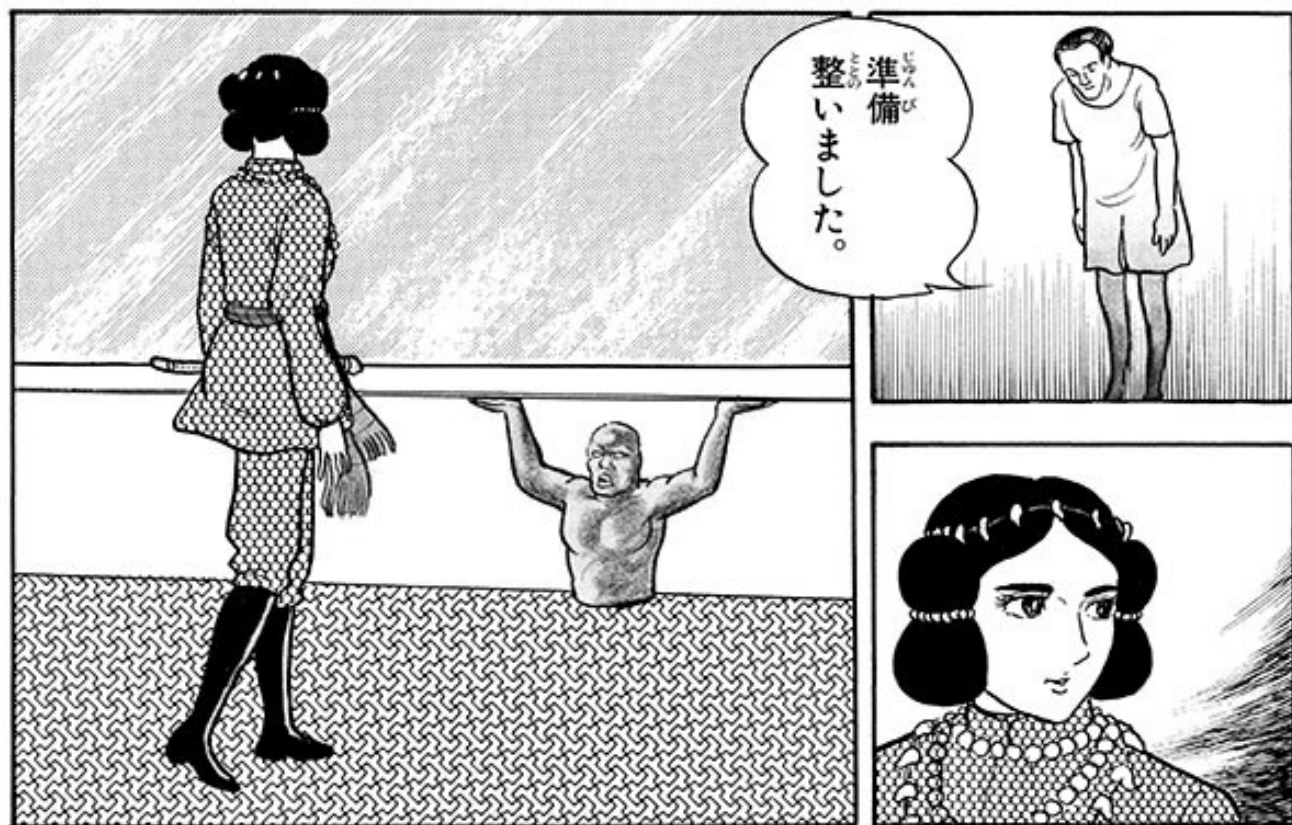
しゅう りょう ぼ
狩猟場へ

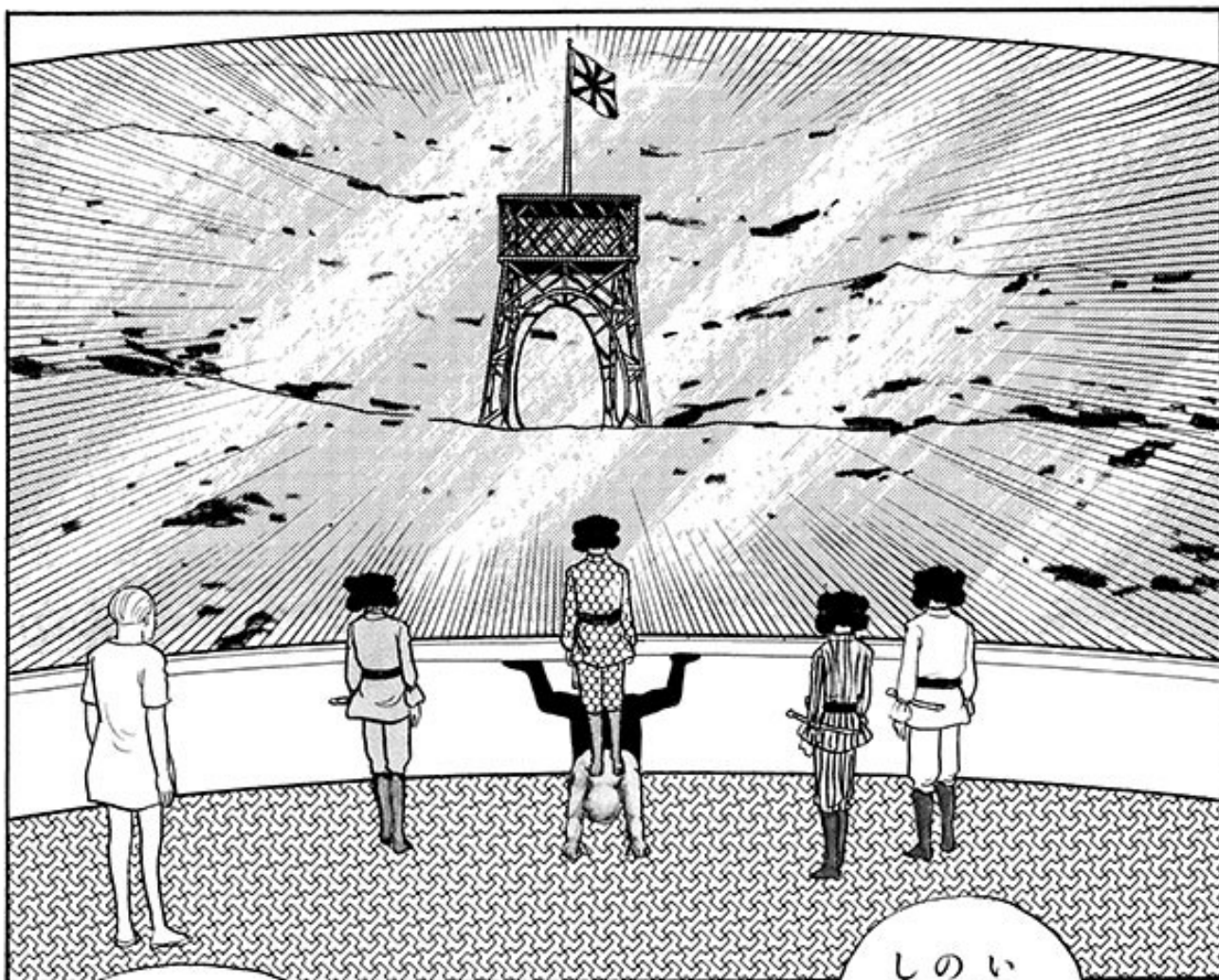
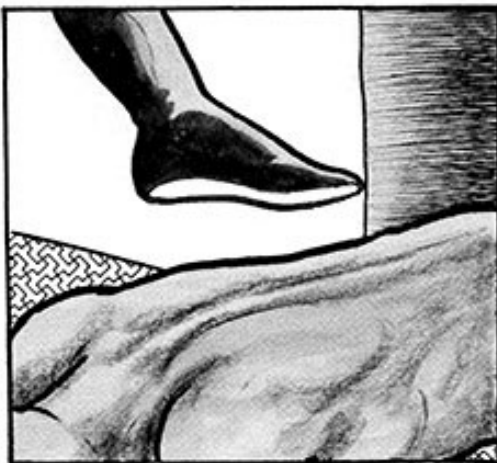


黄色人種の
顔の皮を剥いで
頭からかぶって
いるんだ！

これは！
——覆面だ

ポーリン？
ウイリアム？





旗門がぐんぐん
近寄ってくる。

いや、この「遊仙窟」
の建物全体が移動
してるんだわ。

山腹の洞窟の
ように思えたけど、
どうしてこのように
建物全体が自由
自在に移動でき
るのだろう……



上昇機^{リフト・メイト}の旗門^に来^きました。



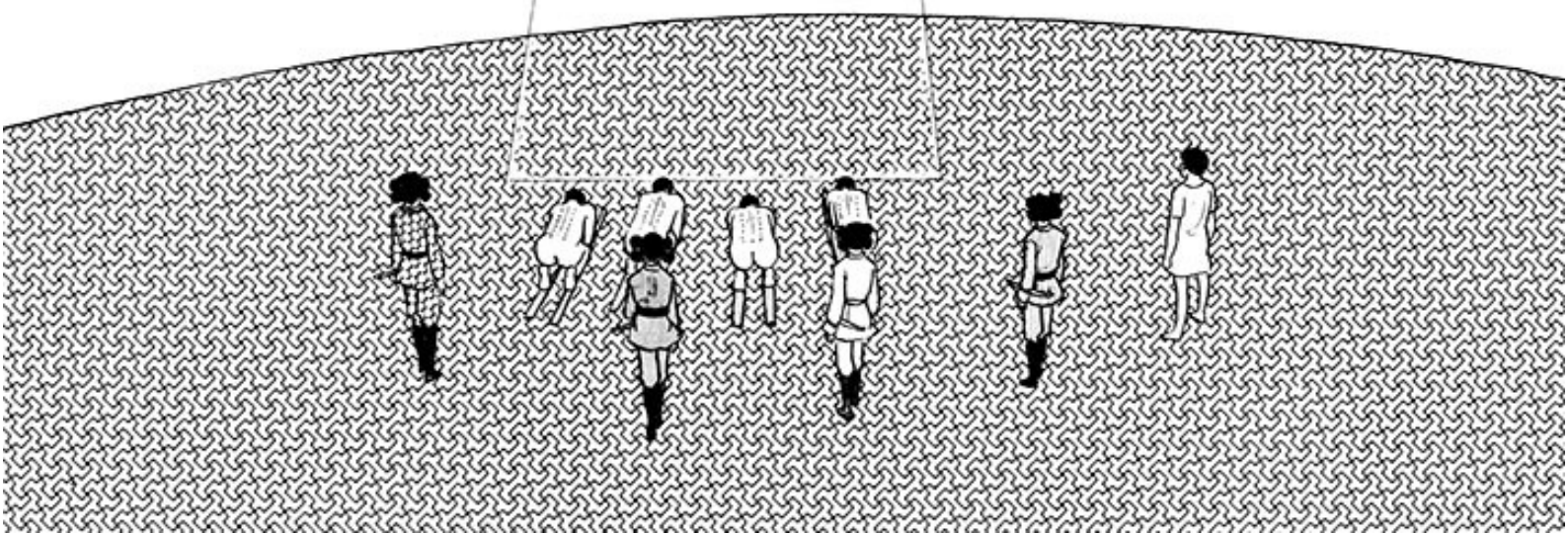
常^{ノーマル}速

上昇^{じやうじゆく}速度^{そくど}は
い^いか^かが^がいた^たし
ま^まし^しよ^よう^うか^か?



雪^{ゆき}獵^{りやう}場^ばは
二^に千^{せん}メ^ーートル
上^{うへ}よ。

十^{じゅう}五^ご分^{ぶん}ぐ^らい
か^かり^ます^から
そ^{その}の^の間^まに、^たス^ズザ^ンの
お^おも^しろ^いい^い冒^{ぼう}険^{けん}
談^{だん}の^のお^お話^わを
し^しま^しよ^う。



*スザンとは？

クララが諮問器から得た知識を要約して紹介しよう。

アンナ(姉)



スザン(妹)



オヒルマン侯爵家の姉妹

アンナとスザンは二月違いの同胞で、
双生児のようにして育ち、仲も良かったが
性格は全然違っていた。



*雌々しいはイースでは勇敢なこと。

どちらもイース女性らしく雌々しい氣質

だった姉の沈着剛毅に対し、
妹は勇猛果敢。

姉は少女時代から「光明令嬢」と称された

美女の中の美女であったのに対し、

妹はもとより美貌ではあったが姉に及ばず、

侯爵嗣女でもなく、姉への劣等感を武術を修行

して次々に得た選手権杯の数で補償していた。

黒奴やヤプーに対しても、姉は寛仁で慈悲深く

妹は峻厳で苛酷であった。

アンナが若くして侯爵家を継いで間もなく、女王陛下の諸遊星巡視に
随行し、一年ほどオヒルマン侯爵領を離れたことがある。五十年前のこと
だ。姉の不在中、妹のスザンが名代として家を治めた。

アンナとスザンの考え方の相違が、この時にはっきり現われてきた。
その一つが畜舎管理の暗室方式の採用である。

姉が使役時間以外にはヤプーの生態に無関心で、畜舎内部における生活に
は相当な自由を許しているのがかねがね気に入らなかつたスザンは、畜舎
内統制強化の徹底から、舎内を暗室にし、飼育係黒奴には赤外線眼鏡を掛
けさせ、かくしてヤプー自身の行動の自由を制限しつつ被監視意識を持た
せることに成功したのである。



— やがて、アンナの帰来とともに暗室方式についての姉妹の激しい論争が始まった。

そんなことではヤプーどもに舐められて能率は上らないわ。

いや、自由を与えたほうが能率は上ります。

各自一檻ずつ実験的に飼育を担当し、半年後、全畜舎の鍵を賭けた試合の日が来た。五匹の雄畜と三匹の雌畜を競わせ、結果はアンナの圧倒的勝利に終わった。

双方が自分流に飼育したヤプーの作業成績を競わせて決しましょう。

わかったわ。試合は半年後よ。

スザンは敗北を認め、意気銷沈して古代地球探検への航時旅行に旅立った。

*「天の岩戸」の物語を思い出されよ。

……従者
一人連れて、
円盤に乗って
連絡装置
も持たず……

剣と鞭だけが
頼りで……

紀元前
一〇世紀の
球面に着陸
したわけな
の。

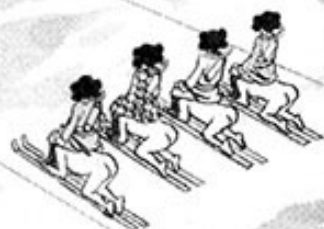
ずいぶん
豪胆な女性
だったん
ですね！



そう。

それに
スザンは
武術に自信が
あったの
よ。

古石器時代人
狩猟に行っても、
銃器なしで
追い回して――



――あのころは
まだ古石器
時代人狩猟犬は、
作られてなか
ったのよ。

――鞭でたたき
伏せるなんて
芸当のできる
のは彼女だけ
だった……

……だから、
原始ヤプー族
ぐらい平気よ。

すごい
なあ！



その当時のヤブン諸島は
もうヤブン族が完全に
住みついていていた。

ご存じでしょうけれど、
王室探検隊の
航時円筒船「考える葦号」が、
人類文化史を探りながら、
過去世界へさか上って行った時、
船長のマイネカア卿が、
陛下のご内命で、純血種の原ヤブン
二匹、雌のサナミーと雄のサナギーとを、
畜化处理せずにヤブン諸島、
つまり名誉目的地に放すという
考古学的実験をやったのは、
紀元前一二〇世紀、
新石器時代の球面でした。

それ以来、
一万余りの間に、
その子孫がヤブン
諸島全域に繁殖
したってわけよ……

*サナミー、サナギーとは日本を造った二神と「古事記」で伝えられる伊弉那美(イザナミ)、伊弉那岐(イザナギ)のこと。

もし、これが
でたらめの
創作でない
としたら……

——なんと
いうことだ！

日本最古の神々が
その後、神話に現
われないのは、彼らが
航時船の乗組員
だったからだ。

名前が奇妙で
異伝が多いのも、
元来、神々の名が
外国人の姓名だった
とすれば解ける
のではないか……

……だがそれに
しても、日本列島
原住民が、実は
未来世界から
運ばれたヤプーの
子孫だったとは！

……待ってくれ、
そのヤプーなる
ものは、元来、
日本人だったのを
家畜化したと
いうではないか！

その日本人の
先祖がヤプー
だとすれば
いったいどっちが
先だ？

……おも
しろいことに
彼女は男と
思われて
しまったのよ。

*言うまでもなく、イース国では女性が男性を支配している。

ヤプー族は当時、すでに父権制的倒錯にはいつていて男がズボン、女がスカートだった。だから、スザンの佩剣でズボンをはいた服装は、どうしても男としか思えなかったのね。

ただ、髭がないのが怪しまれたもんだから、彼女は、実は姉と賭をして負けたので落したと返事したそうよ。



ヤプーたちは、自分たちの風習から察して、何か罰を受けて追放されたんじゃないかと疑ったらしいけど……



——於レ是八百萬神共譏而、於ニ速須佐之男命

負ニ千位置戸一亦切レ鬚……神夜良比夜良比岐……



スザンのほうも、女とわかつては
面倒だと思ったのね。
男になりすますつもりで、
スザン(Susan)をスザノ(Susano)
にしたのよ。

それがヤブーたちには
スサノオ(Susano)と聞えた
らしくて、
今ではイースでもこの名が……

それは
あなたの
御本が読まれた
せいでしょ。

——やはり
間違いなく
須佐之男命
のことだ。

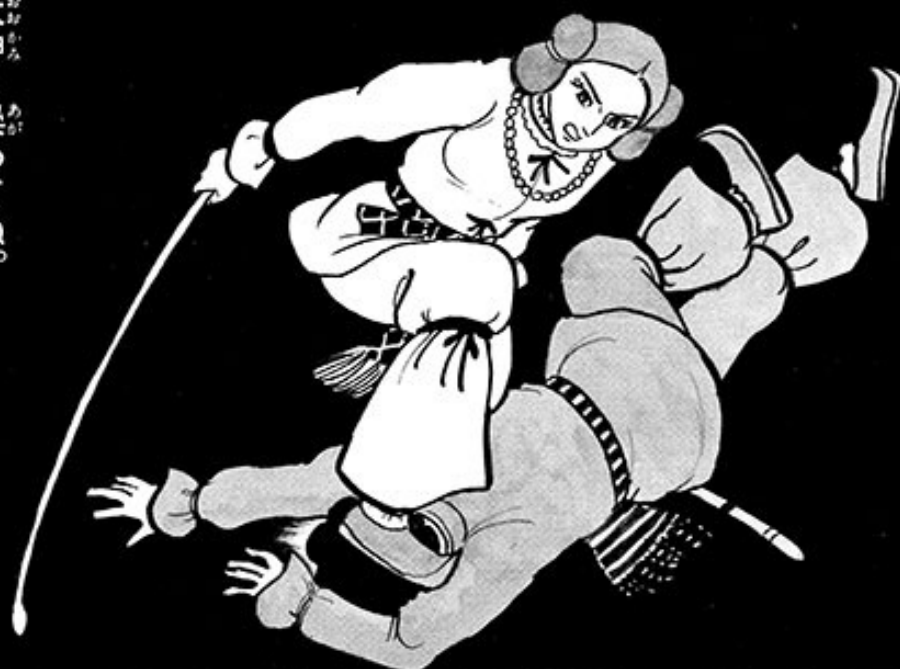
それがアンナ
と呼ばれて
いる話手の
妹!

さつき、天照大神
と直感したのは
こっちの幻覚
でも向うの
仮装でもない。

この人は本当の
天照大神
なんだ!!

ああ、俺は
間違いに
なりそうだ!

……その酋長を鞭でたたき伏せると、
一同すっかり降参、心服しちまったのよ。



大神と崇めてね。
自分たちがあなたの手とも足ともなる
から、オロチオン族をやっつけてくれと
懇願するのよ。



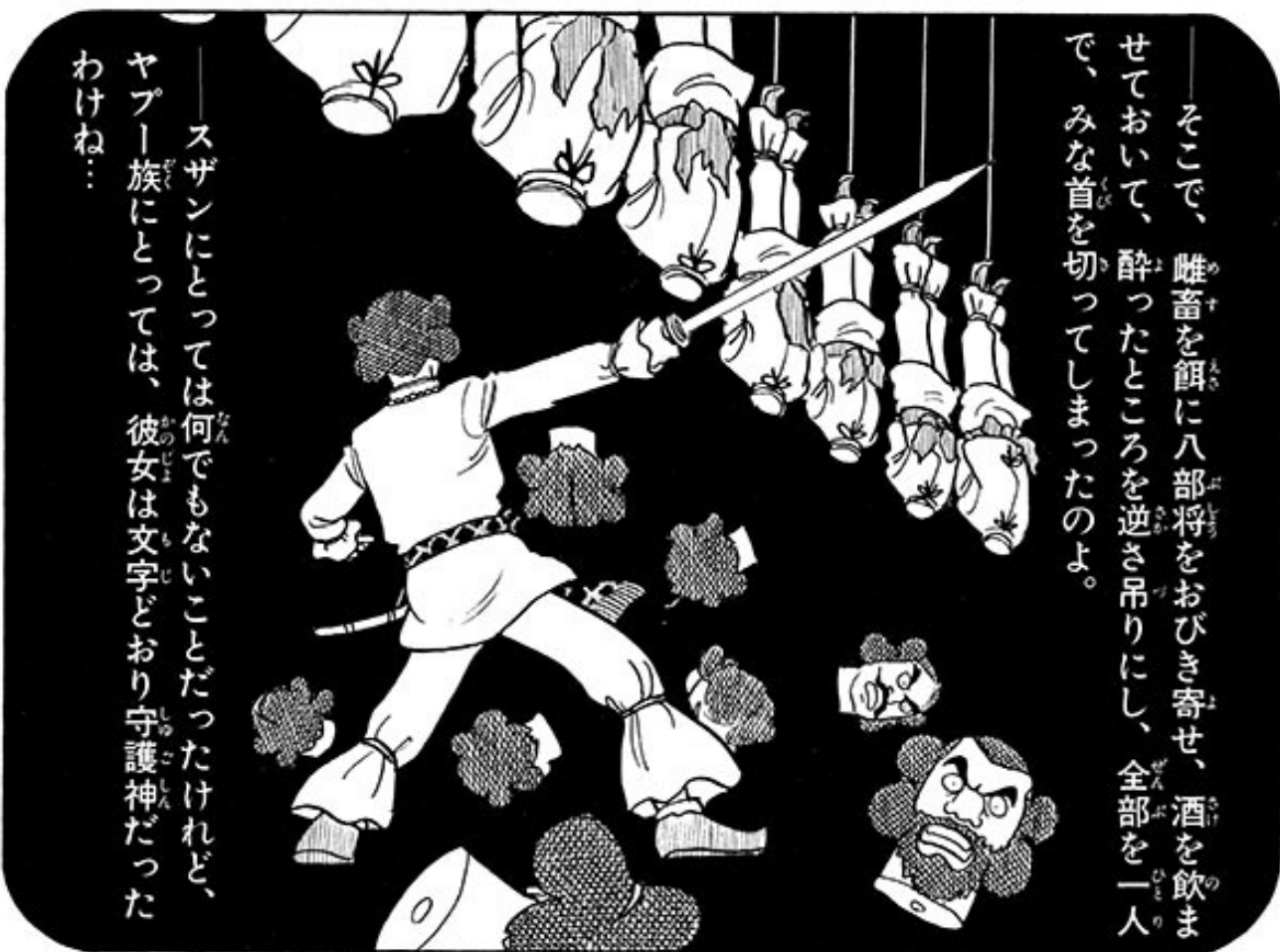
——手名権
足名権に
頼まれての
大蛇退治の
話だ……*

*スサノオの八岐大蛇(ヤマタノオロチ)退治は有名。

崇敬礼拝
されて
ずいぶんいい
気持だった
らしいわ。









しかし、大陸にあるオロチヨンの本拠をつく必要があるというので、朝鮮から満州へ出て、何でもオロチヨン何でもオロチヨン族は興安嶺のあたりに住んでいるのね。

今、あたしたちが飛んでる下あたりかな、酋長モロク・モンを捕えて殺したのよ。



須佐之男命が朝鮮に行ったという伝説があったつけ。「神功皇后の三韓征伐」にしても美女男装という点ではこの異伝かもしれない…



どうしてそんなに詳しくわかるんです？

彼女の報告よ。想像はひとつもないわ。

じゃ、いったん帰国なさったの？

*スサノオは朝鮮の新羅(しらぎ)に渡り、船材の樹木を持ち帰ったと伝えられる。

スザンの円盤で帰って来たのは例の従者だけだったのよ。



オロチヨンの酋長モロク・モンのペニス如意鞭にしてくれっていう、あたしあてのスザンの手紙を持って来たの。

こまごまと今までのことを知らせてね。
「ヤプーの管理については姉さんが正しかったことが今度よくわかった。自分は原始ヤプー族の神様になって奴らを愛護している。姉さんも来ないか」と誘ってきてね。



——大蛇の尻尾のところにあったという剣の名、ムラクモはオロチヨン族のいちばん奥地の拠点にいた酋長の名だったのか？

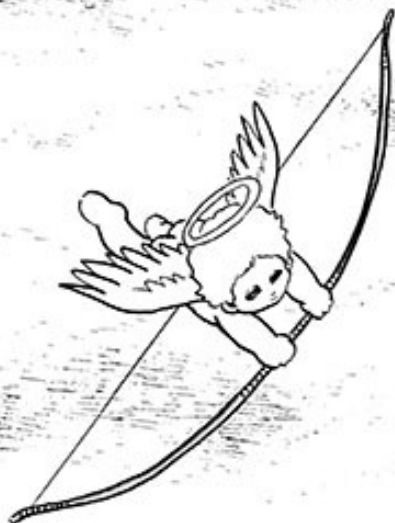
ツルギといっても鞭のことなのだな……

*ムラクモとは天叢雲剣(アメノムラクモノツルギ)のこと。



でも、鞭は結局、彼女に渡せなかったの……

さっそく作って持たしたけど、帰りにその従者が円盤で時間漂流を起しちゃって……



その球面きうめんに
いるには違ちがい
ない
んだけど、どう搜さが
させてもわからな
かったわ。

やっともどったのは
五年ごねん後ごになるし、
その時はスザンの
行方ゆくえがわからな
くなってしまっていた
というわけ。

あたし自身じしん、
慈畜主義運動じしゆしぎうんどう
は結局、畜人宗教しゆじんしゆきう
の問題もんだいに帰かえると
気づきづき、

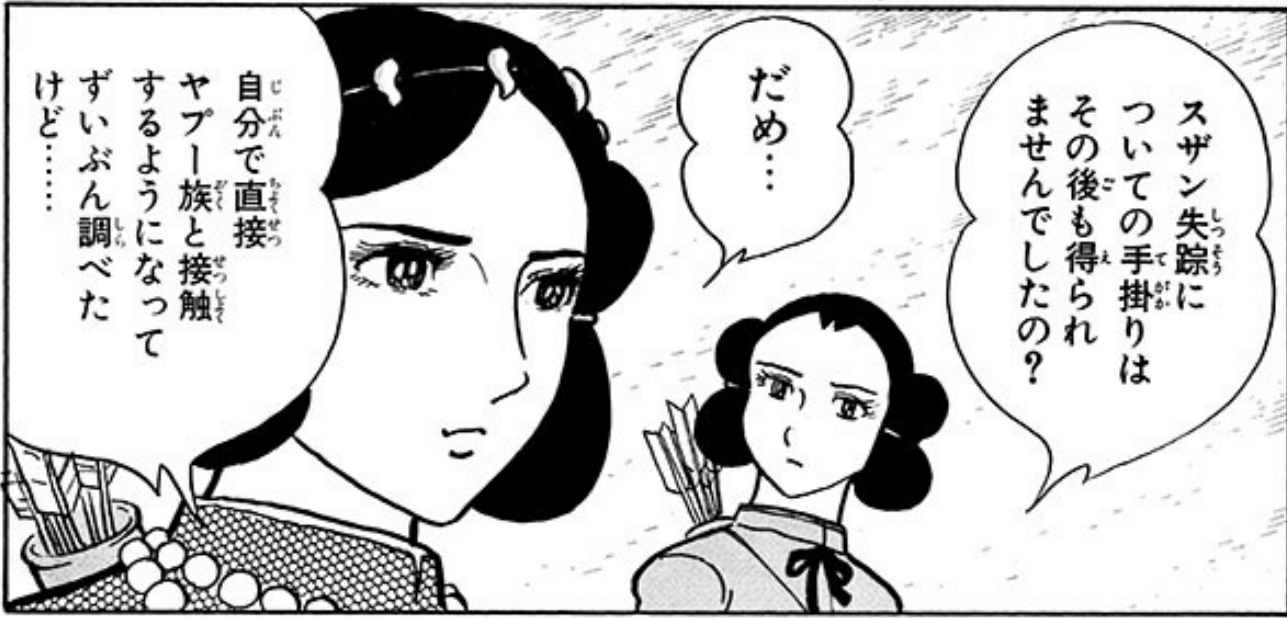
できれば直接ちよく自分じぶんで
原始ヤプー族の精神せいしん
形成けいせいに干渉かんしやうしてみたいと
考え始めていたところ
だったの……



その矢先やさきに
この失踪しつそうでしよ。
妹の弔い合戦がっせんも
兼ねて、あたしは
熱心な古代地球えんしんなこくたいちきう
探検家たんけんかになったの
よ……



そこで
『天照大神』
が誕生した
わけですね。



スザン失踪に
ついての手掛りは
その後も得られ
ませんでしたの？

だめ…

自分で直接
ヤブー族と接触
するようになった
ずいぶん調べた
けど……



ただね、スザンが去ってからヤブー族を率いていた実力者の雄のオークニーがね、スザンの愛玩畜だったスクーナー・ピッコという矮人を持っていたのよ、怪しいでしょ。

調べてみると、その妻のセスリーという雌は、もとスザンが召し使った奴なの……スザンは原始ヤブー族に最初に神臨した時に、酋長の娘クシナーダというのを従畜に採用して以来、いつも雌ヤブーに身の回りの世話をさせていたらしいのね……



大国主命、
 須勢理姫、
 榊名田姫の
 ことに違いない。

スクーナー・ピッコ
 とは少彦名命
 だろう……

また、少彦名命の乗って来た
 『天之羅摩船』は縦帆船
 だったというのだろうか？



どうして
 雌メ
 なんかに
 ……



それはね、スザンは男に化けてたでしよ。
 だから自分の体を召使に見られるのは仕方ないとして、
 実は女だということを雄ヤブーたちには知られなくな
 ったんだと思うの。

オークニーは、そのセスリーと恋仲になって、スザンの
 秘密を知った形跡があるのよ。

あたしは、初めから女で通して、神々の世界では女の方が偉いんだ、高天原は「女ならでは夜の明けぬ国」なんだ、と教えてしまっただけで、スザンの場合は男で通してた。

それが女だとわかると、なにしろ両性の倒錯していた時代ですよ。ことにオークニーは狡猾で凶暴だったから、女と知って急にスザンに反逆を試みたということも想像できないじゃなかったのよ。



奴らがあたしの所有畜だったなら、その嫌疑だけでも充分、八裂きにしてやりたかったけど……

他球面ヤプーはすべて
国有財産だから、
あまり軽率なことも
できずね……
ヤプー族全体に対する
あたしの絶対神としての
立場もあるし……



……

……それにしても、
あたしとあんな諍を
したばかりに、
スザンが若い身空で
他球面に客死したかと
思うと、可哀そうだね。



スクーナー・ピッコは、すぐあたし
が取り上げて飼うことにしたけど、
それを見るごとに泣けたわ。

*スクーナー・ピッコは一寸法師の神様のこと。

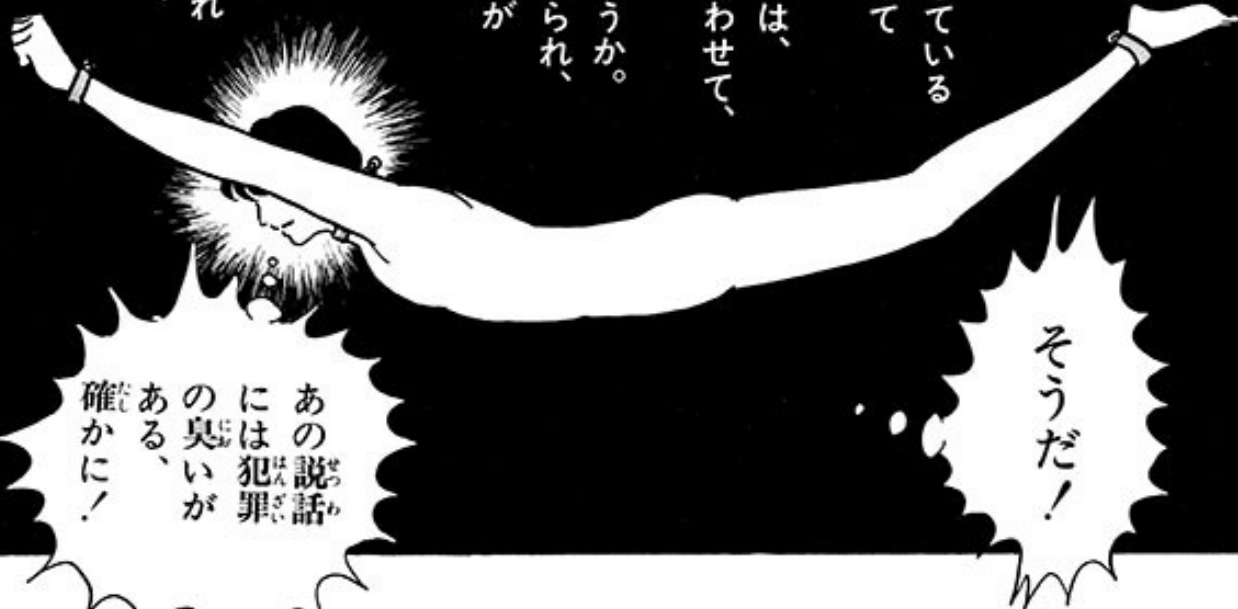
大國主は須佐之男から何度も
殺されかかるが、須勢理姫が秘密を
教えて大國主を助ける。

その後、大國主は姫と共謀して、昼寝している
須佐之男の頭髪を天井の椽樑に結びつけて
逃げ出すのだ。

椽樑に巻きつけ得るほどの頭髪の豊かさは、
そして髭のことが書かれていないのと合わせて、
たしかに女性を思わせるではないか。

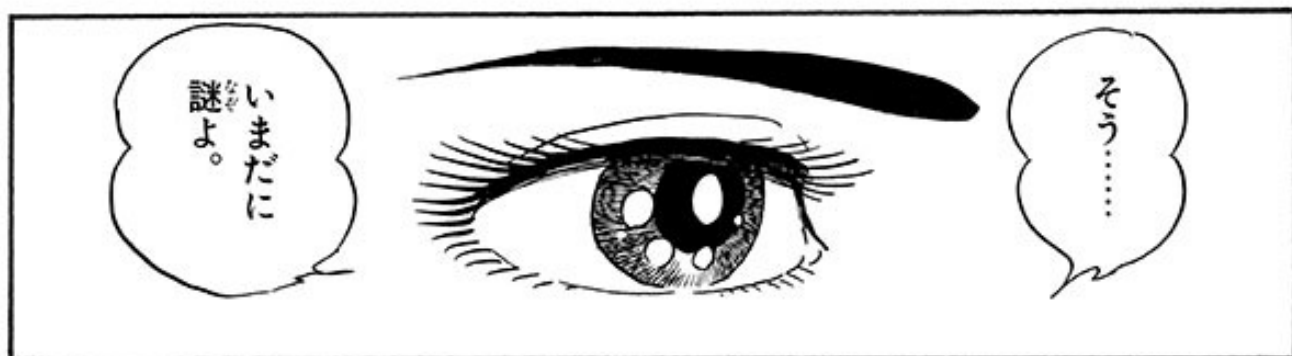
その大國主は、ただ逃げ出したただけだろうか。
白人美女スザンが、髪の毛で天井から吊られ、
二匹のヤブーがそれを責める凄惨な場面が
考えられぬでもないのだ。

なお少彦名は「常世の国」に去ったと記され
ており、これは仙郷であると注されるが、
実はアンナに回収されて行った先の
イース国をさすことはいうまでもない。



そうだ！

あの説話
には犯罪
の臭いが
ある、
確かに！





こちらの
宗教的権威を
利用して一族全部
追放したわ。

「国有財産法」
には触れないように
自発的退位の
形式でね。

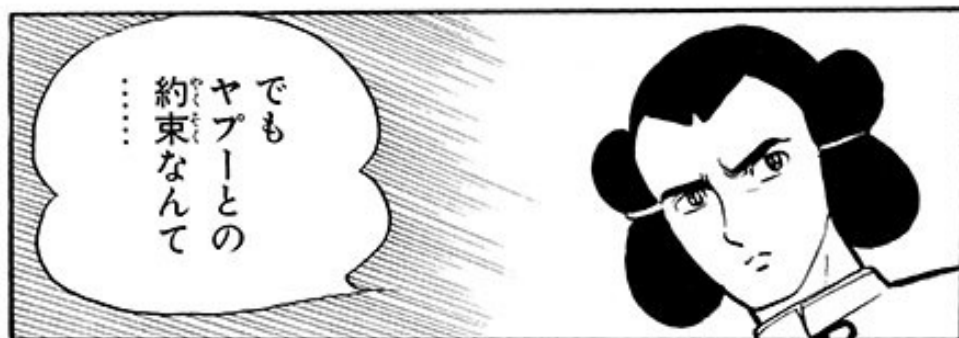
退位までには
いろいろあった
けど……

もうじき
終点だから
とても話し
切れない……

結論だけいうとオークニー一族の
首長の席を、あたしの従者に
譲らせたの。
ニニギーとって陛下から拝領の
純血種よ。







でも
ヤブーとの
約束なんて
……



実際にもね、
首長家を変えない
ほうが奴らの信仰が
動揺しなくていいの。

ニニギーに渡した
「三つの品物」が、
いまだに首長家
の象徴になってる
くらいですからね。



——三種
の神器の
ことだ……



いったい、
その三つの品物
とは何々ですか？



——是吾子孫可レ王之也。 宜爾皇孫就亦治焉。
行矣。 宝祚之隆、当与ニ天壤一無レ窮者矣。

あの神勅の
ことだ！





ええ、案の定、神格化されたわ。

テレフォンは立体テレビ受像面が付いているので、鏡・ボックスは形から見て曲玉。

あたしが髪飾りにしてるのもそれだけど似てるでしょ。
如意鞭は刀剣、そう考えられてそれぞれ神社のご神体になってるわ。

それが三種の宝物の正体なのか！

すべて、アンナがヤプーに渡した道具だったのか！

…聞けば聞くほどあきれられるばかりだった。だが、現に自分が二〇世紀世界から四〇世紀世界へと時間旅行している以上、

この驚くべき神話の実相も話されるとおりに信じるほかない。いや、今話されなかった神話伝説の数々もイース文化の影響やアンナの球面干渉を考えれば理解のいくものが少なくない。

海幸・山幸の兄弟を巡る潮満瓊・潮涸瓊、神武天皇の弓に止った金鷄、みなイース科学をもってすれば解けることではないか。

「天磐船に乗りて飛び降れる者あり」とは何か。

神武東征の途中に現われたという尻尾のある畜人とは何か。

イース世界の事物が航時機によって逆送されていたことを知らなければすべて荒唐であり無稽であるが、今、俺はこれらの話を全部信じる……



…信じないでは
いられないんだ。

俺の耳にしたのは
天照大神様、
じきじきのお話
なんだから……





お待ちとおさま、
やっと着きました。



ポリー、
お客はあなた一人
だと思ったので、

受験獣は
あたしの分と
合わせて二匹しか
放してないのよ。

ですから、
二手に
分れま
しょう。





でしたら、僕、嬢・コトウイックと組みます。



あたしたちよりあなたが教授なさるほうが嬢・コトウイックの上達は早くなりそうですね。

そう。

この人はお転婆*でして...

*イースで「お転婆」は男に対する言葉。



黒色獣獵
二匹をここで受験のために放したのが三十分前よ。

二匹は同じほうには逃げないから、一匹が東なら一匹は必ず西へ逃げてます。

あたしたちは東へ行くから、あなた方二人は西へ追って下さい。





あなたのは
盲目畜
でしよう？

あなたに
対しては
フェアで
ありません
もの。



近視
三十ジオプトリ。
盲目同然に
してあるの。

ここは
あたしの獵場
でこっちの方が
慣れてるん
だから、
ハンディキャップ
はあつて
当然よ。



いえ、
いけませんわ！

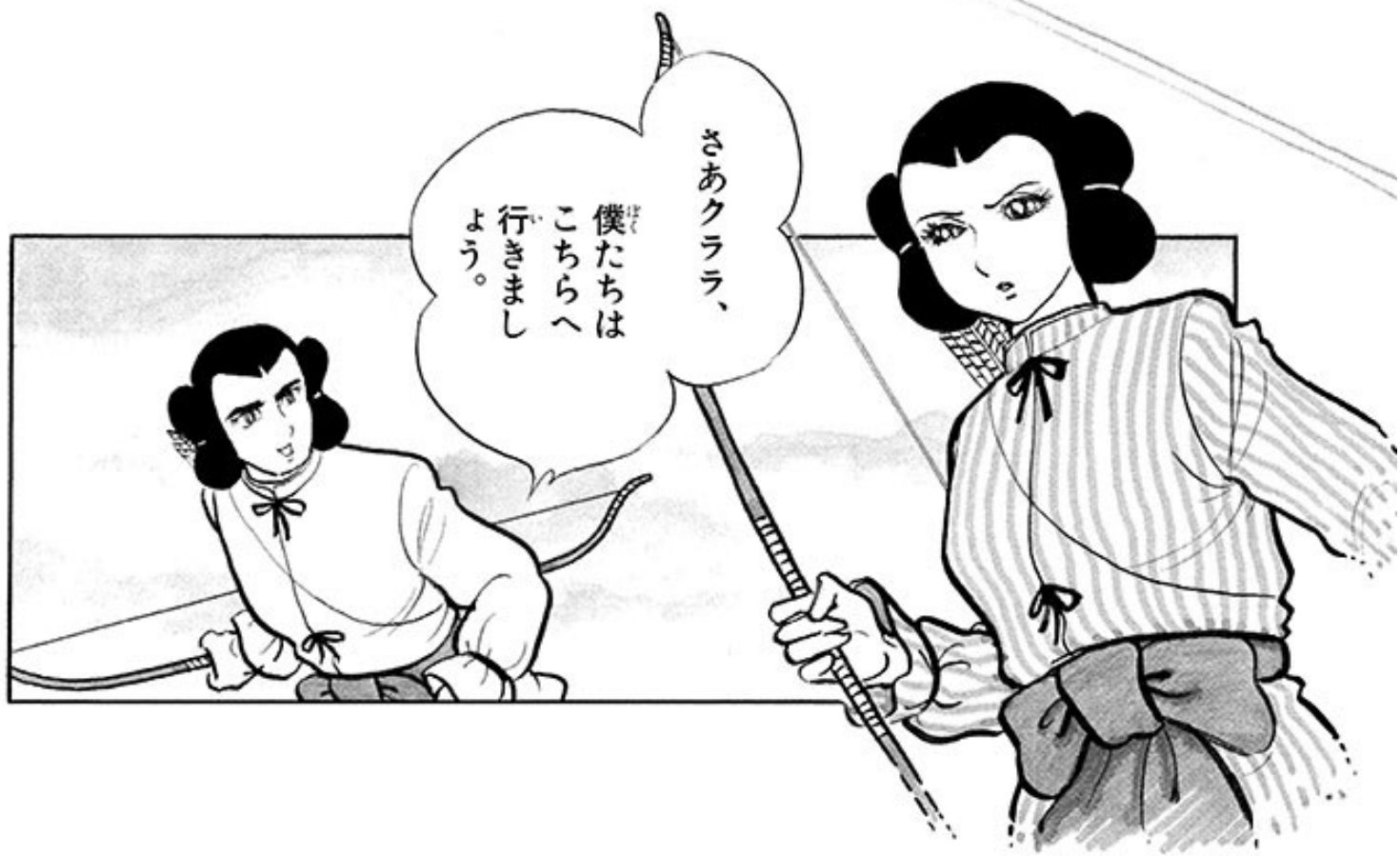
第一、あたしが
仕止めても
ほめてはもらえ
ないでしょ？



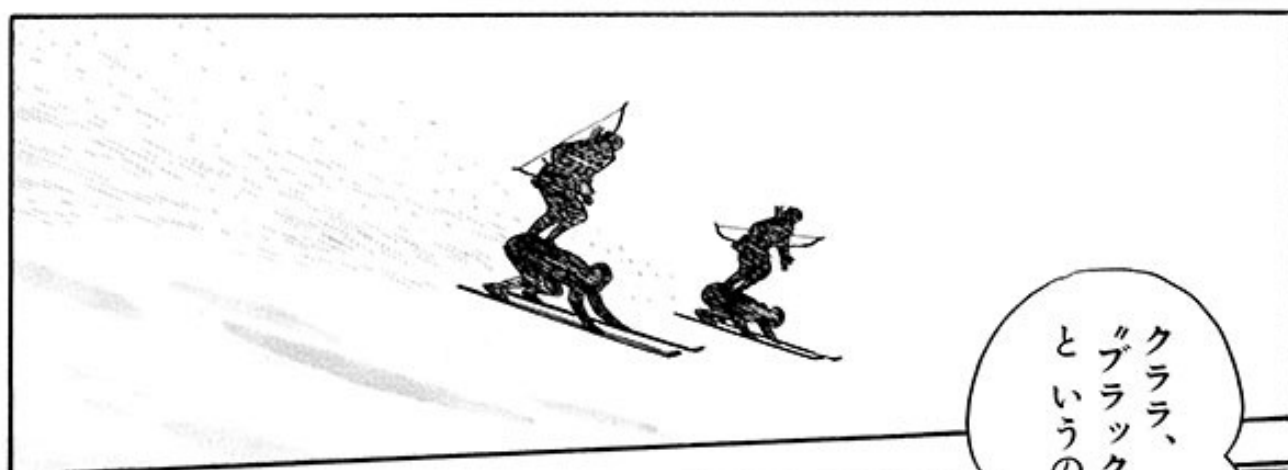
まあ、
雌々しいわね。

ついこの間まで
生人形を抱っこ
していたあなたが、
もうそんなことを
いうようになった
のねエ……

*「雌々しい」はイースでは勇敢なこと。



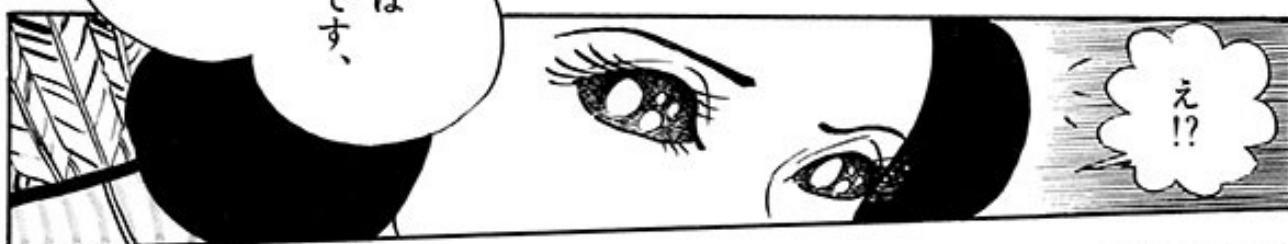
さあクララ、
僕たちは
こちらへ
行きまし
よう。



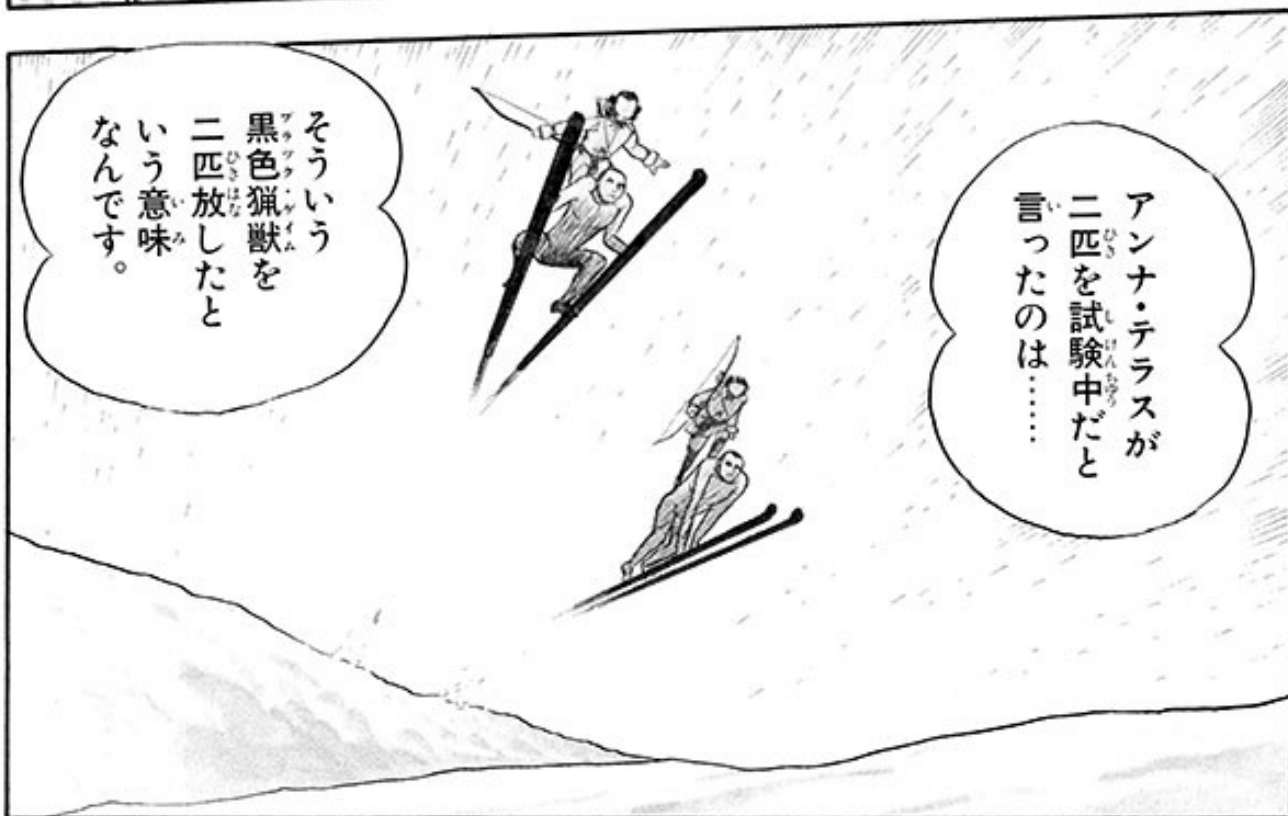
クララ、
「ブラック・ゲイム」
というのですね



早くいえば
黒奴なんです、
死刑の宣告
を受けました…



え!?



そういう
黒色猫獣を
二匹放したと
いう意味
なんです。

アンナ・テラスが
二匹を試験中だと
言ったのは……

雪上畜狩猟の
獵獣である以上、
もちろんスキーを
はかせてあります。

彼女のことでですから、
スキー技術も
相当練習させて
あるに違いあり
ません。

しかし、
このプキーの
能力なら、
もちろん
発見、追尾は
できます。

ただ、
一時間では
どうです
か……



彼女はきつと
二十四時間を
黒獣のもと
約束したので
しょう。

僕らが
仕止めなくつても
あとで自分で
殺してしまっ
つもりで、

ただ、
お客を
もてなす意味で、
このハンチングの
スケジュールを
組んでくれたん
ですよ。

もてなす？

では、
あたしたちの
遊樂のために、
黒奴二人の命が
おそろく確実に
消費されるの
だわ！



じゃ、このシユプールをたどれば…

そうです、いるわけです。

しかし、オウシヤムス 狡い動物ですからね、

どんなふうにもひそんでいるかわかりませんよ。



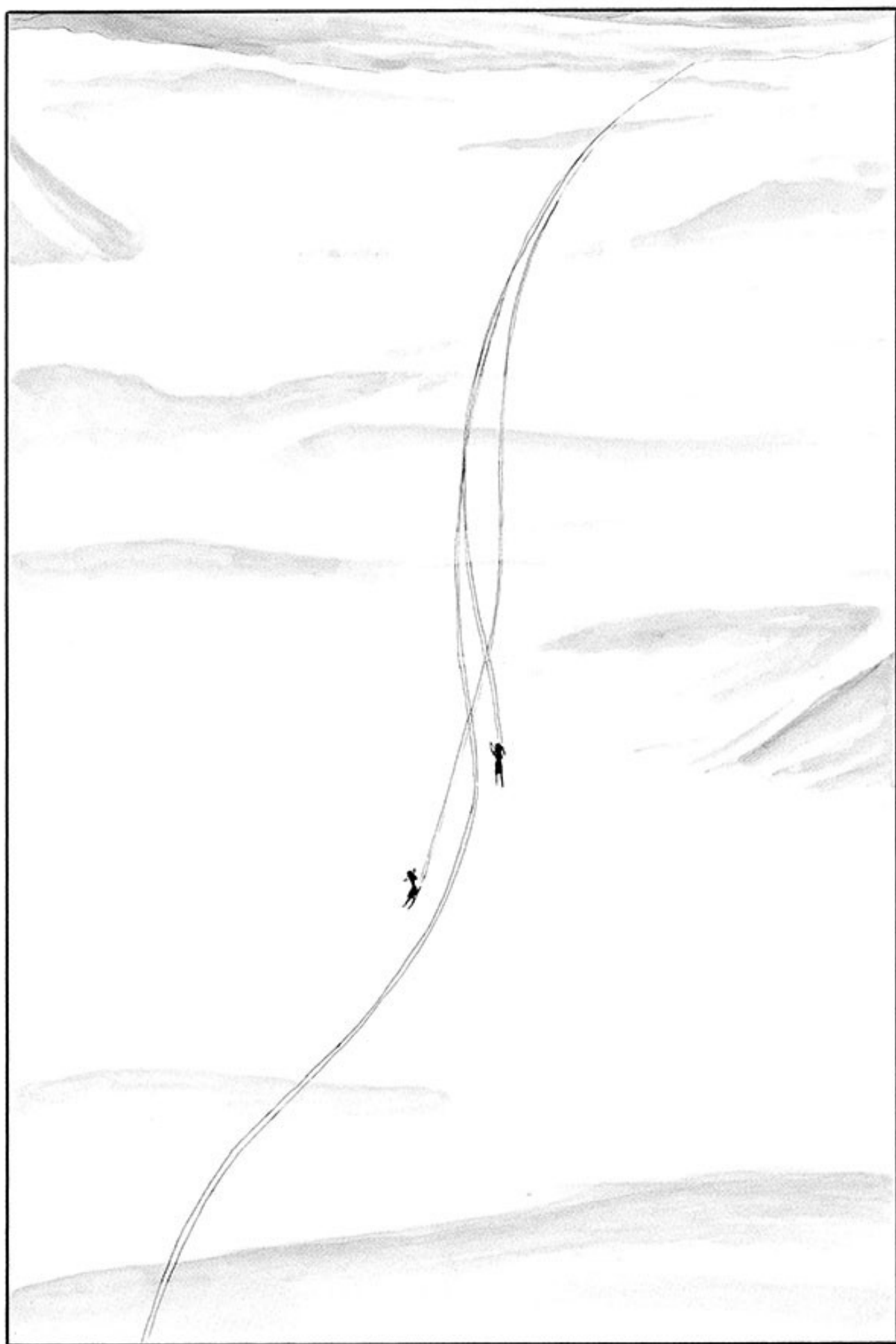
近寄ると危険だから、なるべく遠くで発見して射殺しましょう。

まあ、あなたは見て下さい。僕が仕止めますよ……



——ポーリーンとアンナ・テラスに勝てるかしら？

その二人がまた獵獣と勝負している。人獣三つ巴なのね……



第12章 矮人の死・黒奴の死

PYGMY HOUSE

…大丈夫か？…



そのころ、飛行島の外輪山脈の七峰の一つの地下にある矮人倉庫の分類収納室では、ポーリーンの随行医デミル博士が、自己の失態を隠蔽しようとして怪しからぬことをしていた。

デミル博士は惑乱していた。自分の失敗のためにポーリーン専用のピグミーを死なせたことの責任の重大さに惑乱していた。

この倉庫の人工冬眠させてあるピグミーを一匹もらって黙ってケースに入れておけば……

…苦しまぎれの窮余の策は、これしかなかった。



おそかった！

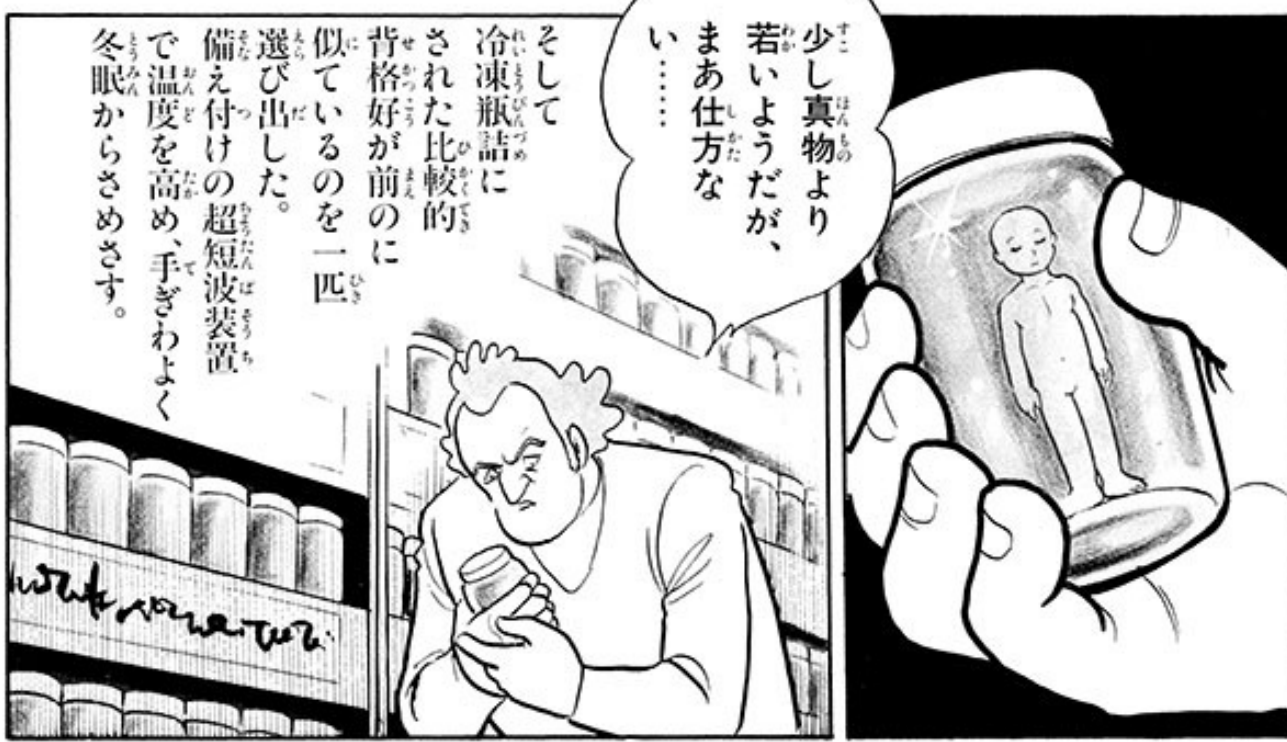


ジャンセン家の
侍医デミル博士
といえ、倉庫係
の黒奴をかしこ
まらせるだけの
絶大な信用を
持っていた。

ご自由に、
どうぞ
この中から
お選び下
さい。

研究用に
欲しいんだが
……

だい しゆ じよ せい テスト・ヤベツト
『第四種女性ホルモン検定小畜』



少し真物より
若いようだが、
まあ仕方な
い……

そして
冷凍瓶詰に
された比較的
背格好が前のに
似ているのを一匹
選り出した。
備え付けの超短波装置
で温度を高め、手ぎわよく
冬眠からさめさす。



検尿矮人には舌がない。
寝台下で変に声でも出されては安眠の妨げだし、
主人の秘密なことなどを他におしやべりされても困る。



検尿矮人は口で語れずとも、
肉体の症状がすべてを物語るのだ。
矮人が嘔であることは、
デミル博士にとって大へん好都合
なことだと思えたのであったが……。

——不手ぎわな注射で
自分をこんな目にあわせた
悪い神が他の矮人を
黙って俺の代りにした……



断末魔の苦しみにあえぐ目の前に、
思い出が走馬燈のように過ぎる。

矮人訓練所検尿科に

おける若かりし日々——

ホルモンを中心とする女神の
肉体の生理・病理・妊娠衛生の
学習……一方に黄体形成ホルモ
ンによるアレルギー獲得の実習
……妊娠した女神の聖水による
快美な酩酊の状態を講話
に聞いて、どれほどあこがれた
ことだろう。

……俺を
殺すつもり
なんだ……



訓練を終り、舌を抜かれて
市場に出たのは三年前。
その日すぐ買手がついた。
男神だった……

私の細君が今
使用中の告知者
がすっかり老衰
したのでね。

代りをプレゼント
したいのだが……

これは
いかがでしょう。

今日、店に
出ました
新品でして……
知能指数も
ホルモン反応
指数も

クラスのトツ
プという逸物
でございます。

値は
張りま
すが……



じゃ、
それにしても
いいね。

……だが一つ
特別注文が
ある。

妊娠した時にだけ
皮膚に浮き
出る隠顕焼彩
をやれるかね？



できます。

〇・〇五CCの
妊婦尿の成分に
合わせて血液媒剤
を使いますから……

これでお書き
下さい。



……さて何と書かれたのかも知らぬまま、
女神ポリーリンの受胎告知者としての彼の生活
が始まった。

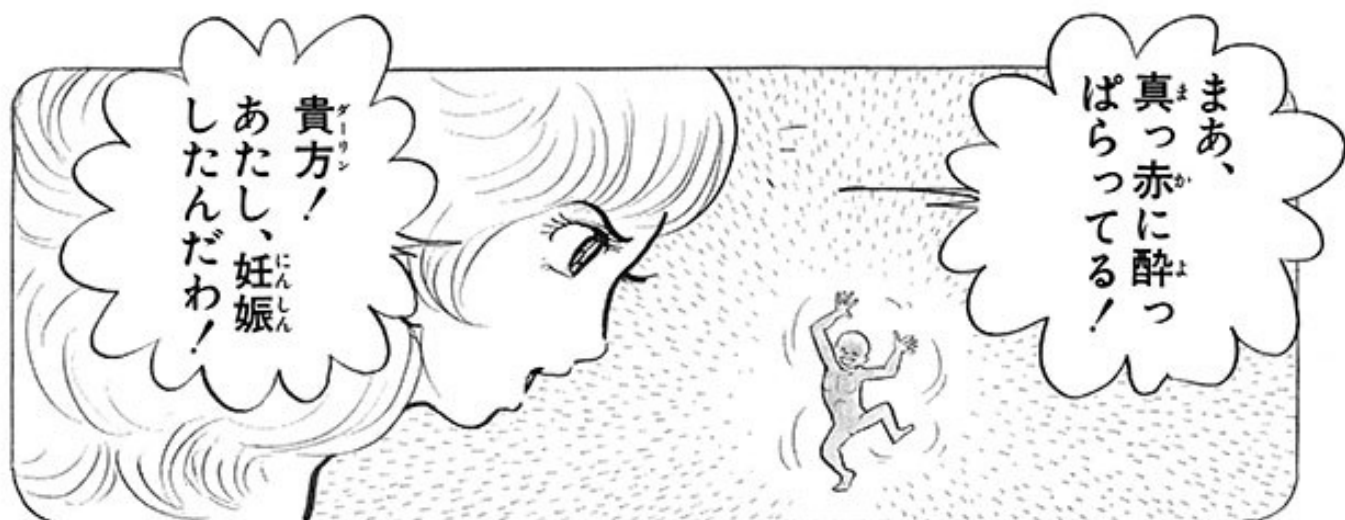


夜ごとに打たれる一本の注射は彼の頬を
ほんのり染めた。
だが酩酊というにはまだ遠かった。



寝台の上で
女神・男神が
ボンボン製造に
精を出す。
彼は、今度こそは
聖水が芳醇な
美酒になるようにと
祈ったものだ。





矮人の背中の文字は二神の再度の抱擁の契機となった。踊るばかりで物がいえないう矮人に代つてその皮膚の動きにつれて伸び縮みする文字の配列が女主人のお目出度への祝意を表明し……



……その伸縮の表情がおかしいと、さらに二神は気分よく笑いこけたりした。

ホホホ……



……ああ、至高者の前に道化であることの幸福を知ったこの感激！そして、それ以来、日に三回、泥酔できる饗宴の毎日！

実際、彼にしてみれば、今は生涯の最良の日々なのだ。この至福に酔う彼の身になれば死んでも死にきれない。女神の移植手術が終るまでは！



女神ポーリンにとっては、彼は生きた検定器という重宝な道具たるにとどまるし、事実、彼女の肉体の生理に文字どおり全身的に従属する卑しい小動物にすぎないが、彼自身は、女神の最も内密な生理に奉仕することに聖職者意識を持ち、受胎告知を生涯の使命とし、全身全霊で一喜一憂してきた。

その情熱は、主観的には一個の人間がライフ・ワークに注ぐところの情熱と同じものだといえるのであった。それなのに、今やその情熱が最終的に報われ、完成期ともいうべき総仕上げ(移植手術)にあと一息というところに至って、闇のうちに葬られてしまうのだ。恨みは一入であった。一寸の虫にも五分の魂という。ましてこの矮人は、女の尿の成分に支配されるだけの生涯では今まで使用し方がなかったにもせよ——デミル博士にも劣らない情念と理知と意志とを備えた動物だった。

その感情をこめて博士を憎悪した彼は、その知性をもって博士の没落を予見した。なぜなら、彼の身代りにされる矮人には、あの隠顕焼彩がないではないか。眞贋は立ちどころに明らかになり、博士の犯罪は確実に発覚する……！

この確信のもとに、彼は悪しき神デミル博士を、全身の意力をふり絞って呪詛した。

—— 汝の犯罪は
発覚ん。

汝は囚えられて
罪の審判を受け、

汝の殺戮したる
ものと同じ形体と
ならん……





やがて
その気力も尽きて、
彼は最後に念じた。

——女神さま、
私はこんなところ
で死にます。

もう貴女さまの
聖水をいただく
ことはできません。

でも、女神さま、
酔酌の味、
酔いしれることの
信仰の喜びを
教えていただき
まして……

私は幸福でした。
ありがとうございます。
白哲の女神なる
ポーリーンさま、
バンザイー。

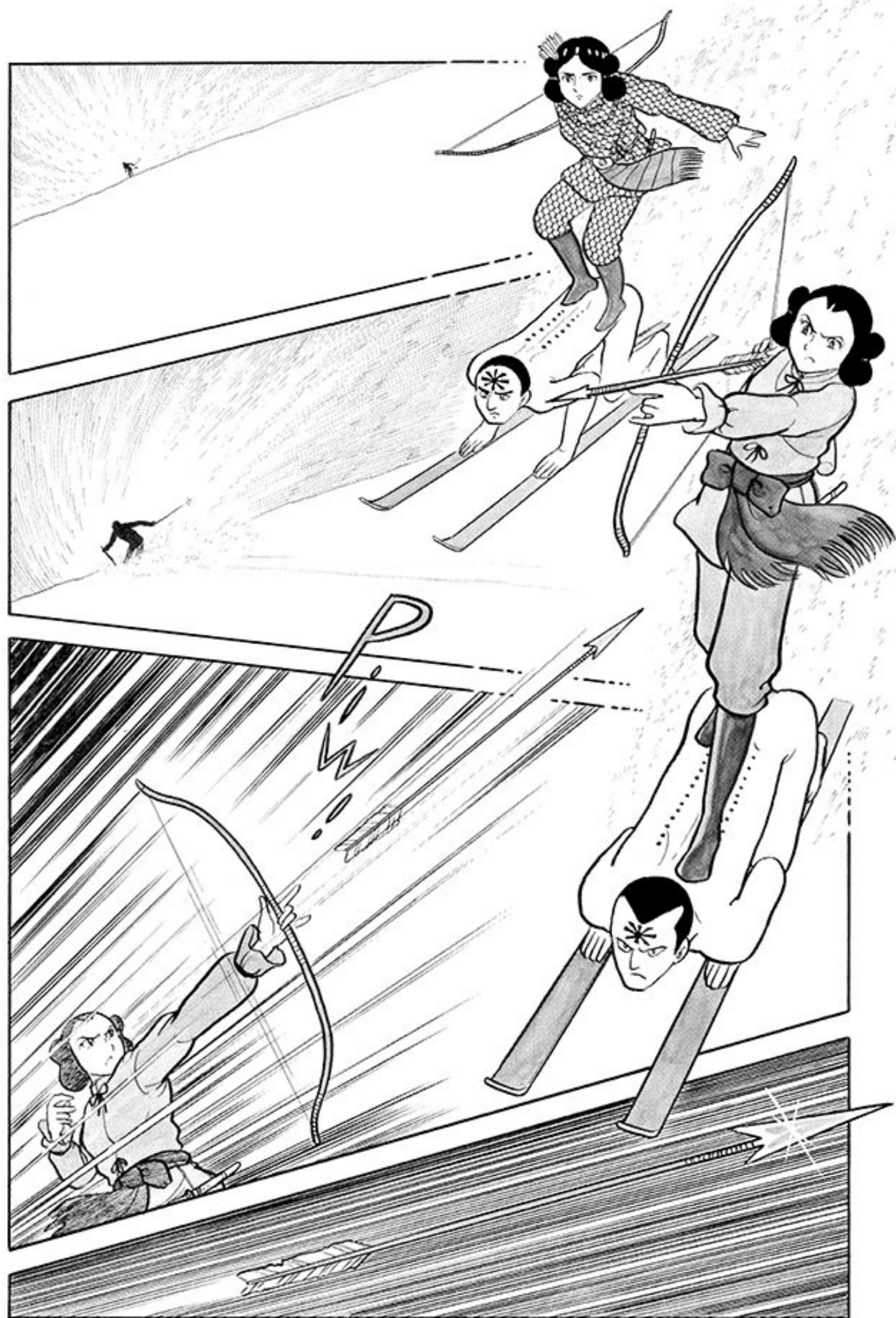


こうして、
ポーリーンの二代目の
受胎告知矮人

この哀れな——しかし
幸福な——小動物が、
デミル博士のポケットの
中で冷たい骸になった
とき——

当のポーリーンは、
黒色獵獣に対して
一の矢を射あてたところ
だった。







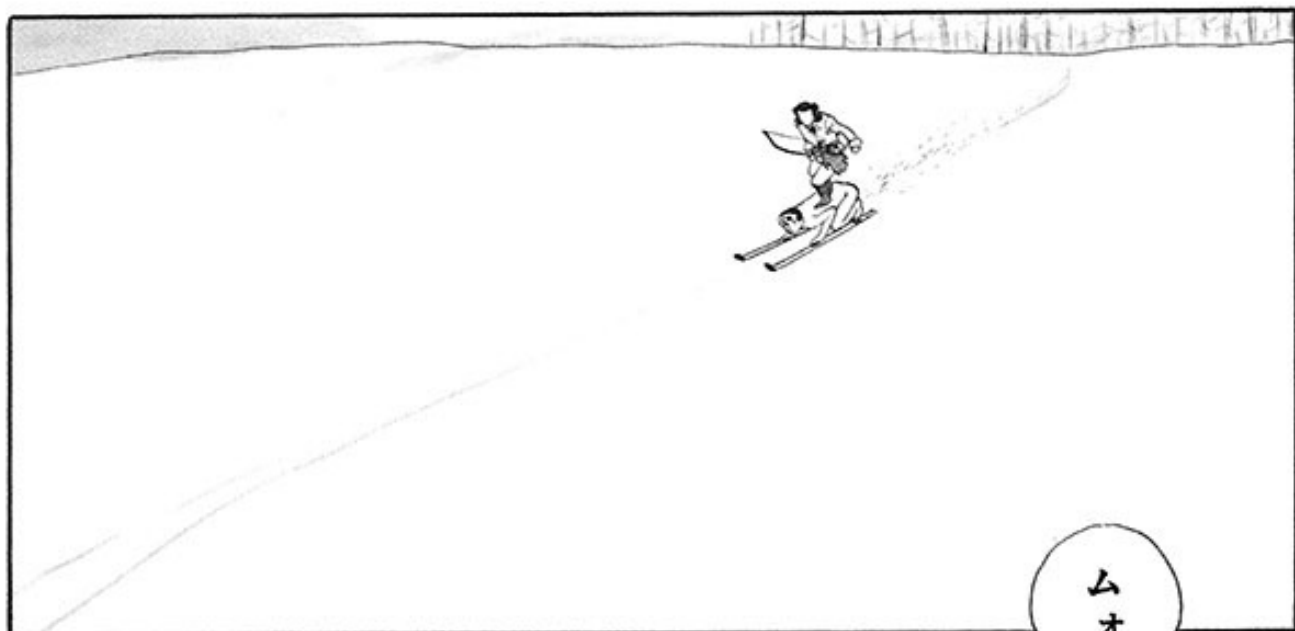


先さきに行いって。

どうしたん
です、
クララ？

さっき
飲のんだ
ソーマの
せいね…





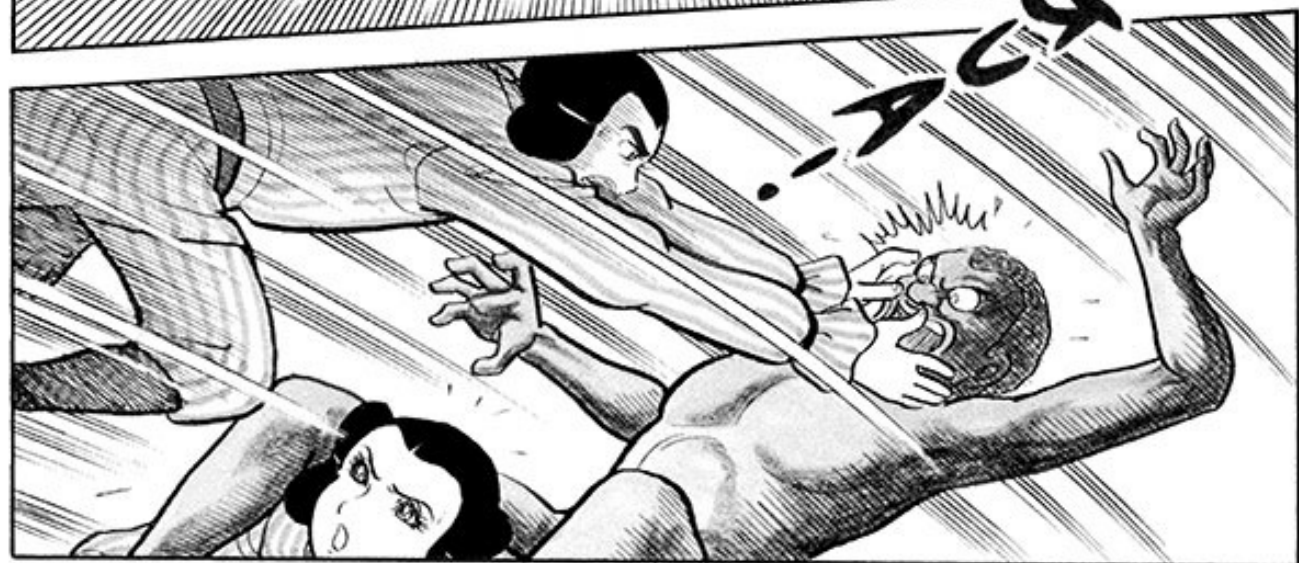
ムオ？



へんだな、
シュプールが
迂回して
いる……

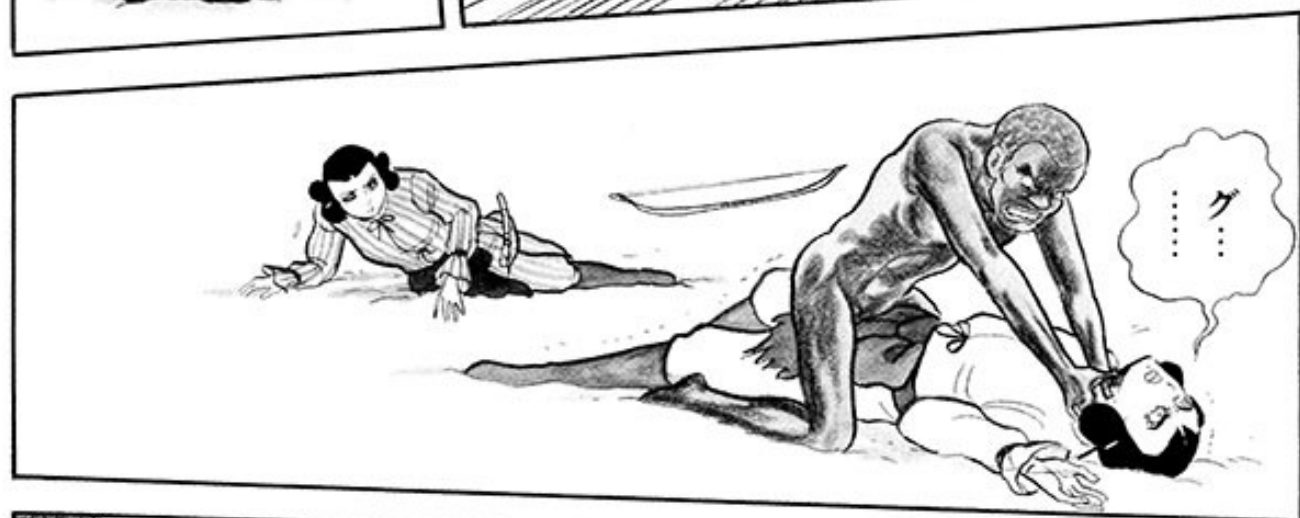
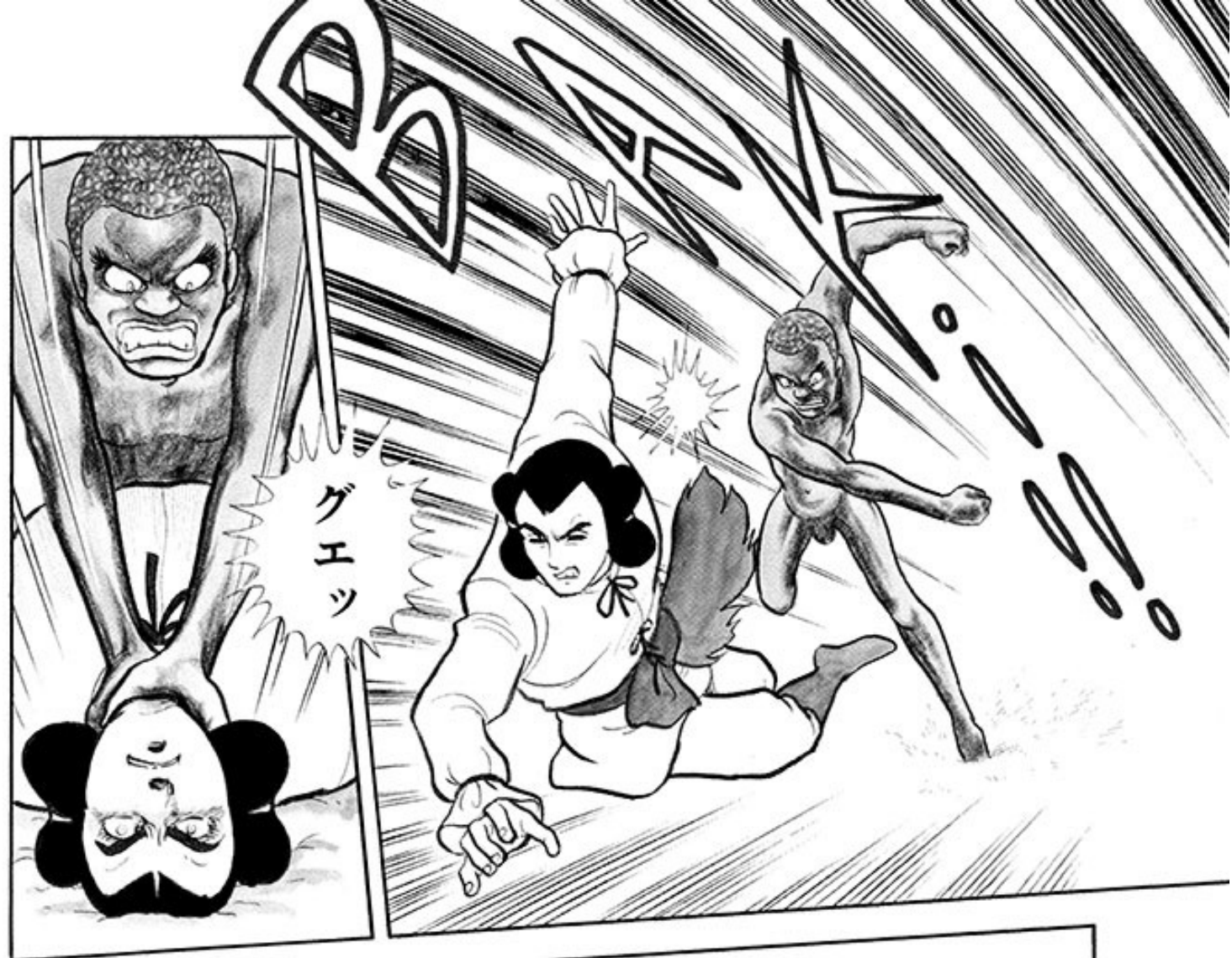












G
U
O
!



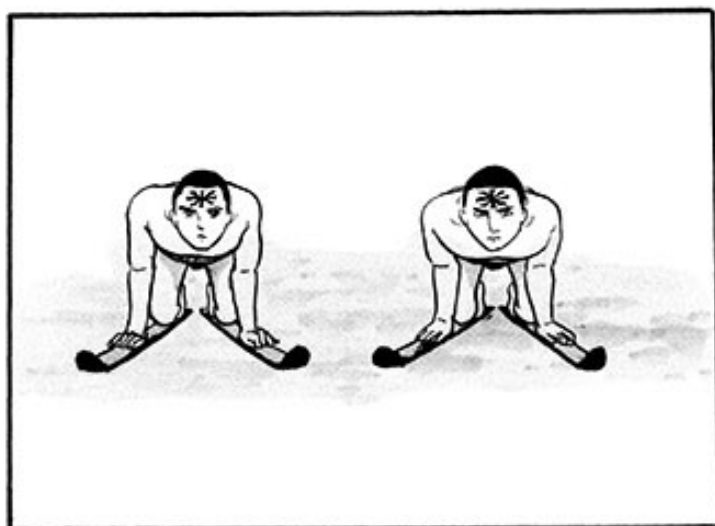












女性にしても、
男性を危難
から救うことが
騎士道にはいる
第一歩なのです。

イース男性にとって
女性に助けをもらう
ことは恥ではありません。

しかし、
今日ここで、
さっそくあなたから
助けていただくとは
思いもよりません
でしたし、さっきの
広言を思えば
恥ずかしいのです。

あたしこそ
助けて
いただけ
たんですわ…





いや、
奴の短刀を
はね飛ばしたのも、
背中を一刺し
なされたのも、

みなあなたの
沈着な勇気を
物語っています。

他球面
生れでも、
あなたはやはり
生れながらの
イース貴婦人
ですよ…



—なるほど、
イースでは
倒した相手の
ペニスを取り取る
という風習が
あるのね…





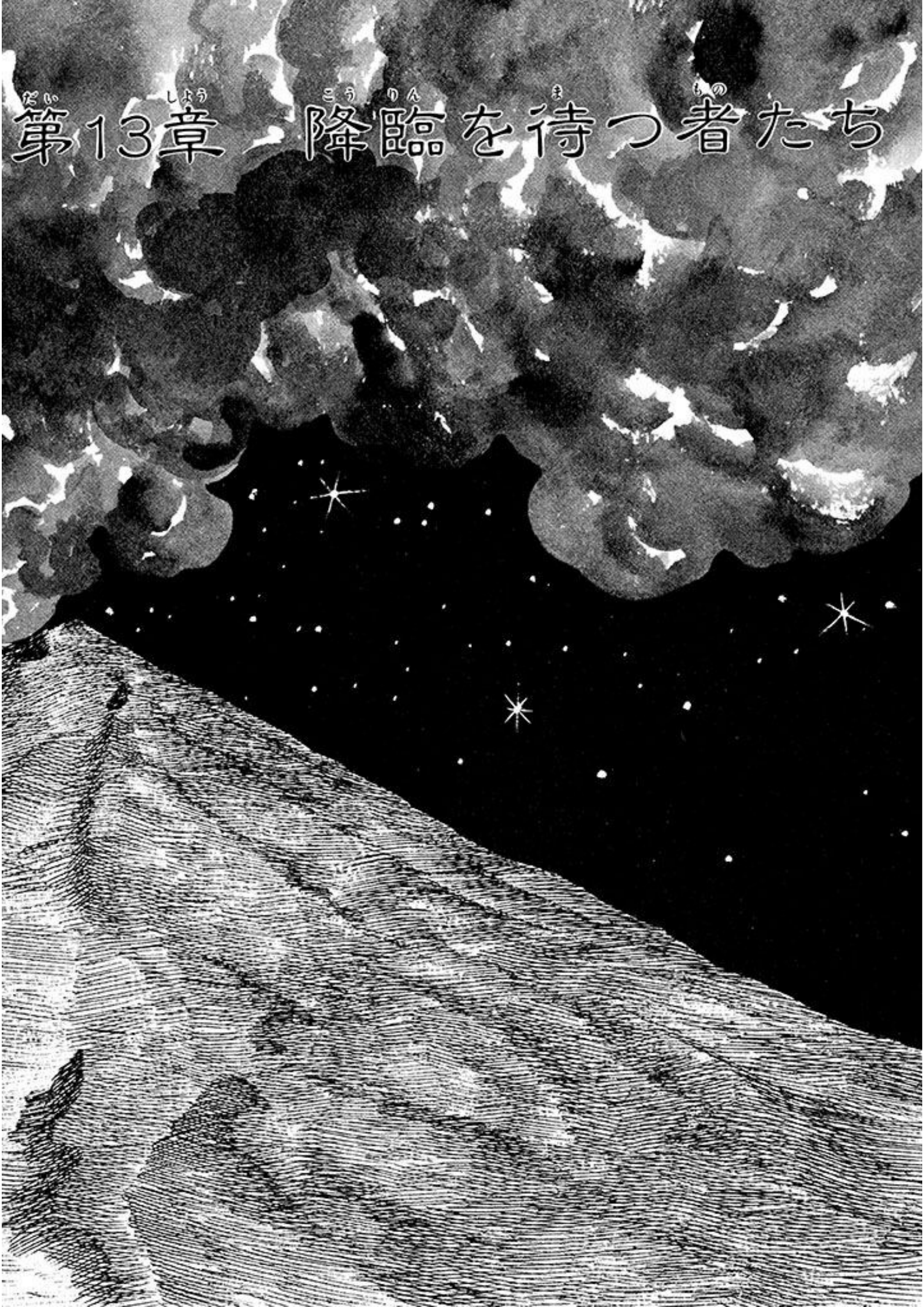




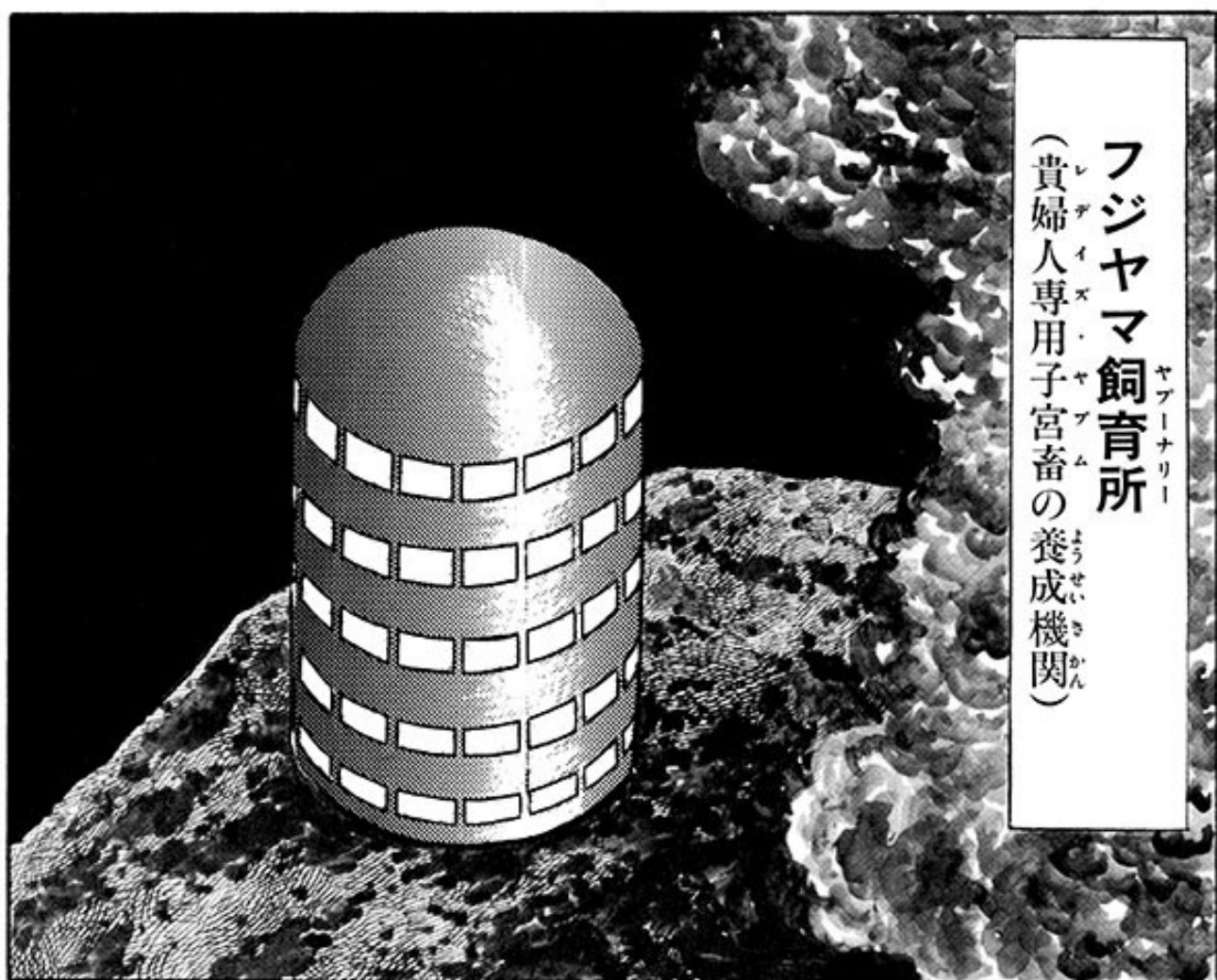
天狗の猿田彦が
途中まで迎えに
来てるでしょう。

さ、
渡りましょう
……

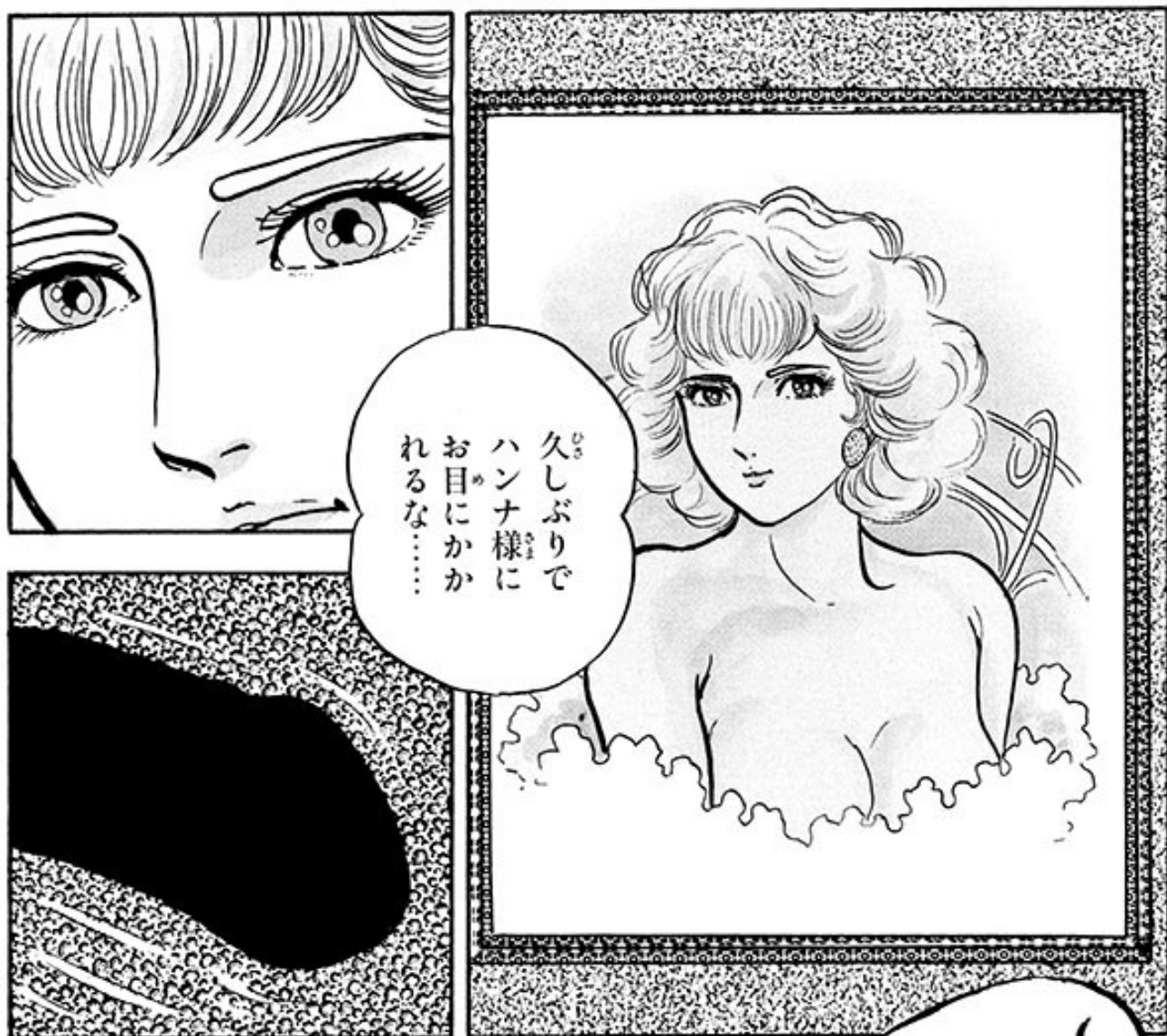
第13章 降臨を待つ者たち











久しぶりで
ハンナ様に
お目にかか
れるな……



ハンナ・サックリー嬢

彼の生涯を変えた
運命の女神が、初めて彼の前に
現われたときの胸のときめきは、
今でも、想起するだけで強い
条件刺激効果を与えてくれるのだ。

三十余年前、
天才的色彩感覚ある
新進画家として、
セバステイアン・ヒックの名は
かなりの人に知られていた。

ある夜、一人の女警官が
面会を求め、令状を示して
贓物故買隠匿の容疑で
アトリエの搜索をすると
告げた。



警察手帳には
「警部ハンナ・サックリー」
とあった。
その容姿に彼は一目
惚れしてしまったのだ。



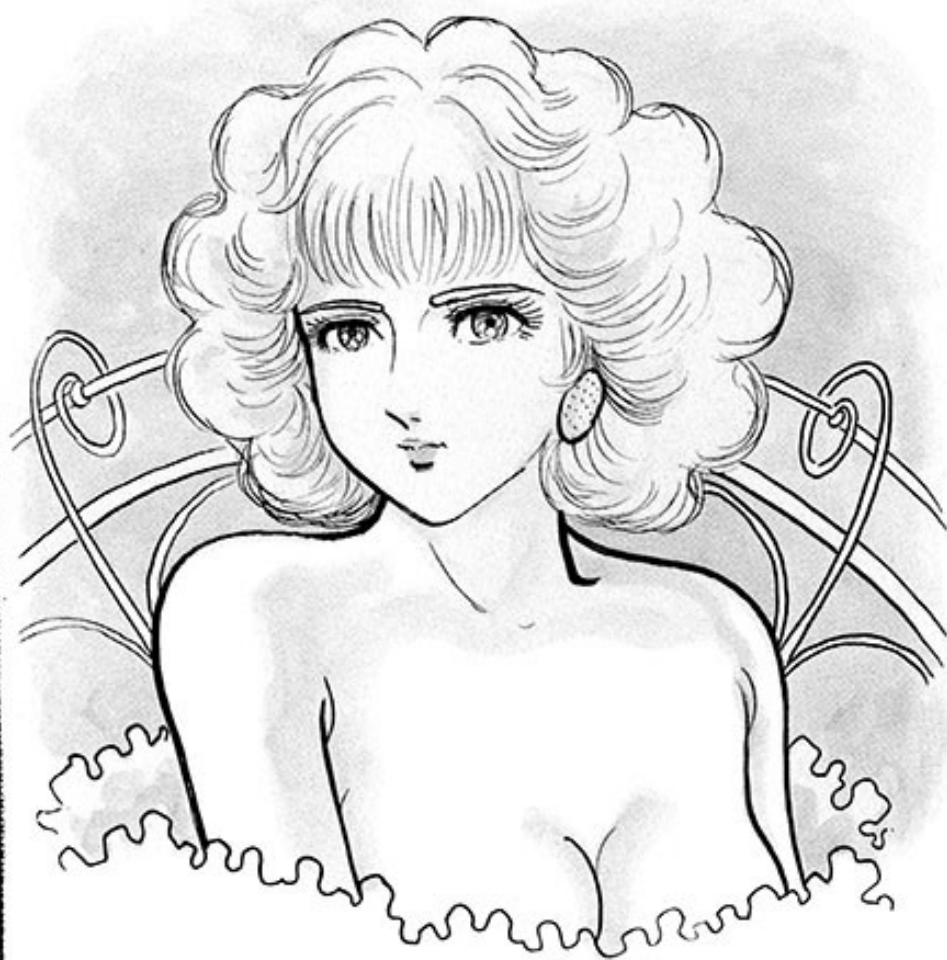
その時までの彼は、
恋愛らしい恋愛の
経験がなかった。

巨大な体軀、魁偉な容貌。男性的魅力にあふれ、女性たちからチャホヤされながら、異性との関係は遊びやつまみ食いばかり、本気で惚れた女もなく、誘われても皮肉な返事しかしないので、冷笑家で通り、もじって冷笑ヒツクの渾名を付けられていた彼であった。

その目にも、ハンナの輝く肌の魅力は新鮮に映った。

そして緑色の瞳の蠱惑。搜索にかこつけて彼のアトリエにやって来た彼女の真意を知ろうはずもなく、贓品は見当らなかったと不躰を詫びて辞し去ろうとする彼女を押し止め、彼は、今度の美術展に出品する制作のモデルになってくれないかと口説いて、承諾を得た。





そして、勤務明けに毎夜訪れる彼女を見つめながら、三カ月かかって仕上げたのが、その年の銀賞を受けた、壁面を飾る記念の作品なのだ。

だが、その三カ月の間に彼の恋慕は致命的になっていった。今は冷笑どころでなく、彼は初めて女に対して積極的に求愛し、哀願した。だが彼女は彼をじらし、からかい、いじめ、次々に屈辱的な姿勢と動作とを彼に強いながら、決して身を許さなかった。



膝から下だけよ。
まだ夫婦約束
してないんだから。

白紙身売状
も書かずに
なによ!



駄目この靴の先!

拒否されるほど欲情はつ
のる。
彼は、股間を突っぱらせ
ながら、同じ身分の平民
同士であるにかかわらず、
まるで黒奴であるかのよ
うに彼女の靴先に接吻す
るのだったが、
不思議にもそういう屈従
を甘受しむしろ歓迎する
ような心理がしだいに育
っていった。



僕は主義としてあんな
愚劣な、人権無視の
文書は書かないって
前々から友人に言明
してるんですよ。

でも、気持は、
そんな紙片以上です。
ほら……

そして
絵の制作の
完成を告げた日、
彼は前夜
意を決して認めた
一通の書面を首うな
だれて差し出したの
だった。

おや、
白紙身売状？
とうとう…

冷笑ヒツク
さんとしちゃ
平生の主義
と反するで
しょうに…

わたしは変わっ
たのです。
あなたを抱擁
するために…

…膝から下
でなくもつと上の
ほうまでね。

もつともつと
変わらなくちゃ
ならないかも
知れないわ、
そこまであたしを
抱くためには。

その覚悟が
あって？

もちろん。

その時、
白紙身売状、
なんて要するに
ラブレターの
一種にすぎないと
高をくくった
気持があった。

じゃ、
貰つとくわ。

きっとあなたの
願いをかなえて
あげられると
思うけど…

返事は
あとでね…

一カ月後、銀賞入選の祝杯を挙げて間もない彼に
届けられた彼女の返事は、恐ろしいものだった。

突然、白衣の
赤Y字病院
職員が来て
突きつけたもの
は…

いぶかる彼に
証拠として
示されたのは…

そして、
添付書類の
トップに彼の署名
した白紙身売状
があり、白地に
ハンナの書体で…

リクエスト・フオア・ドラコノス・オペレーション
『竜鼻形成手術依頼書』

依頼者 アンナ・オヒルマン公爵

『TENQUE』

記入して
あった。

「ウオラント・フオア・コンサインメント
強制収容令状」

……ではあの女警官は
有名なアンナ・テラスの
変装だったのか

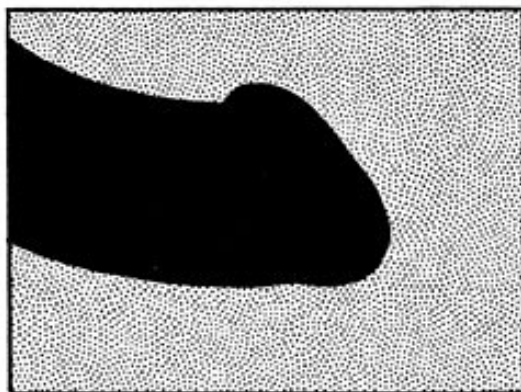
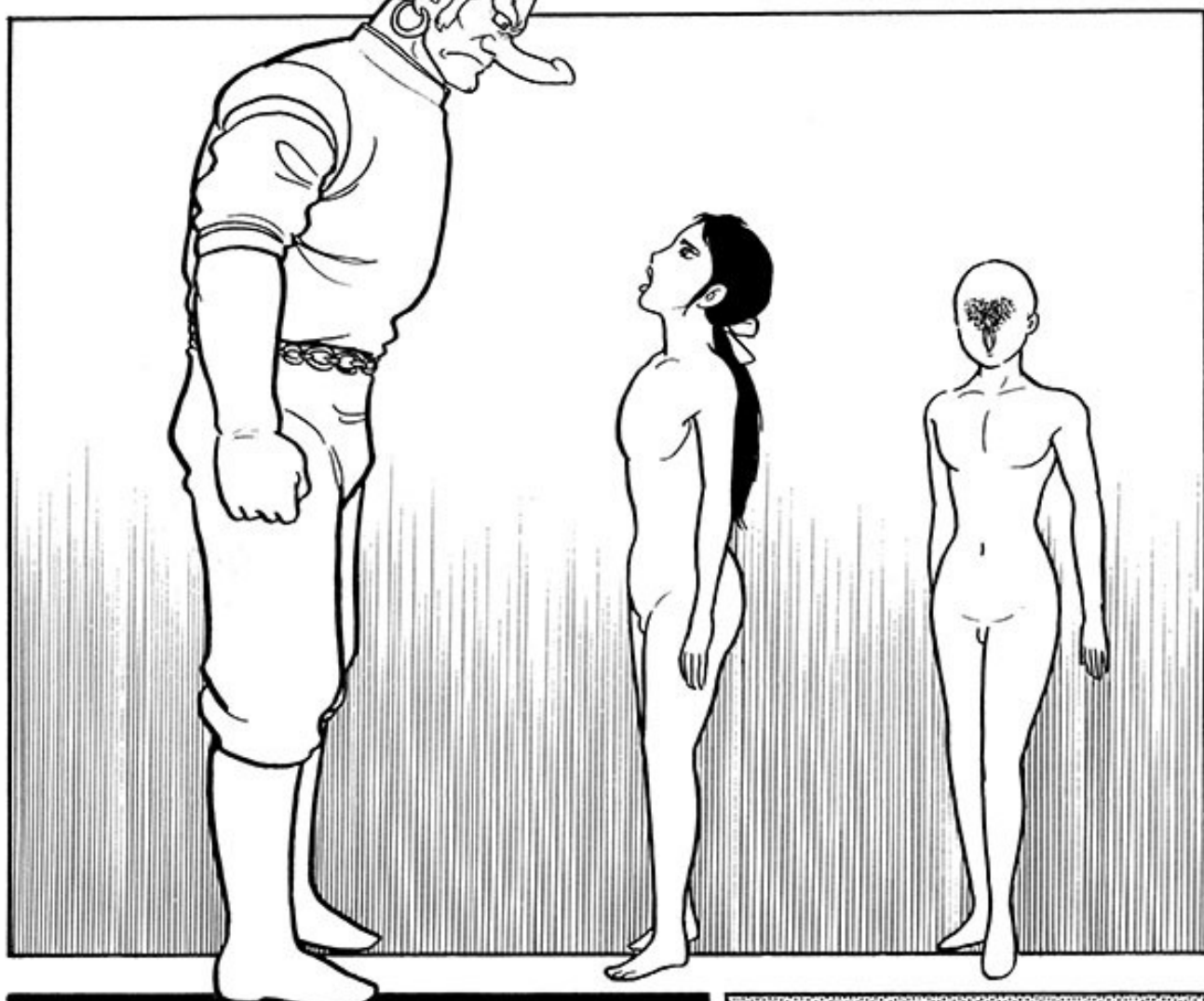


ドラゴノス
竜鼻とは
よくも
名づけた…

と、麻酔から覚めた
ヒックが悟ったときは、
もう羅切された彼のペニ
スが整形加工されて
勃起中枢との連絡という
神経外科的処置も済んで
鼻の先にソーセージ
のようにぶら下げられて
ナーゼになっていたのだ。

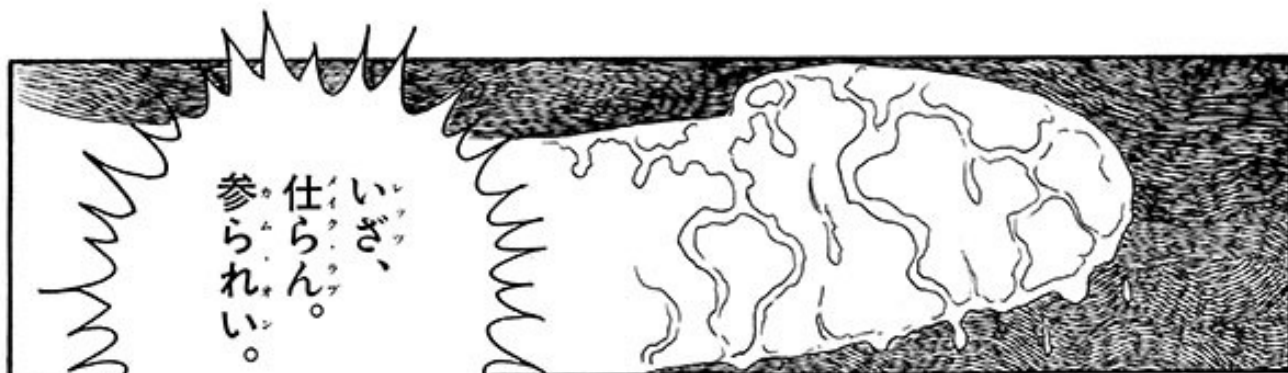






* 泌液雄畜サロメ
もっぱら天狗と玉門畜との
交合に立ち合って、事の執り
行われる前に竜鼻を口に
含んで唾で濡らし、
挿入しやすくす
ることを天職と
するもので
潤滑畜
という。





いざ、
仕らん。
参られい。



* 玉門畜コノハナ

コノハナはアンナが彼に下賜した玉門畜なのだ。

コノハナの顔面は、すなわちアンナの股間部が開帳された時に見られるものの、生き写しなのである。



茶色がかった金髪陰毛の一本一本の生え方まで真物と同じだ。小陰唇のめくれ具合も、尿道口の皺もワギナの中の鬚の数から走り具合、愛液の出具合まで、いっさい同じなのだ。

かつて恋い焦がれたハンナの肉体の一部がそこ
にあった。しかもその位置が彼の構造にうまく
適合していた。

これとなら普通の男女のように平等に愛し合え
るのだ。

鼻人形として彼女に奉仕した頃、玉体の臍から
上を抱擁することは許されなかったから、閨房
から勤め終って帰ると、彼はコノハナ——当時
はただコンと称ばれていたのだが——と交わっ
て欲求不満を解消したものだ。抱き心地のよい
柔軟な女体の感触が彼の気持を医し、次の夜の
奉仕への活力を養ってくれた。



*一説によれば、サロメ・ローガン子爵はさらに、「玉門畜と泌液雄畜とを一匹の畜体に兼ねさせたら便利ね」と示唆したともいわれる。これによると、泌液雄畜は顔はそのまま、体は50分の1(約3cm)に縮小され、平時は玉門畜用飯面となる。ただ、竜鼻をくわえられるよう、両唇を前方に突出させる筋肉を持ち、普段はその筋肉が両頬に盛り上がるよう生体加工されている。後出するおかめの面は実は泌液飯面サロメだ、という説である。

アンナ・テラスは、ただでさえ、慈畜の念の強い女性であるから、セバステイアン・ヒックを天狗化した後、もちろん玉門畜と泌液雄畜とを与えることを考えた。それにいくら可愛がっている天狗でも探検旅行中おいて行くこともあるから、そういうとき玉門畜をあてがっておけば、銘刀を錆びさせずに済むという点で自分に得な面もあるのである。

たまたま親友のサロメ・ローガン子爵が玉門畜と泌液雄畜の一对を知能指数の高い双生児から作出したら、読心的意思疎通が促進されるだろうというアイデアを出してくれた。アンナは、領星内の数億の原ヤプーから、人工頭脳登録機の助けを借りて、希望の一对を選び出した。

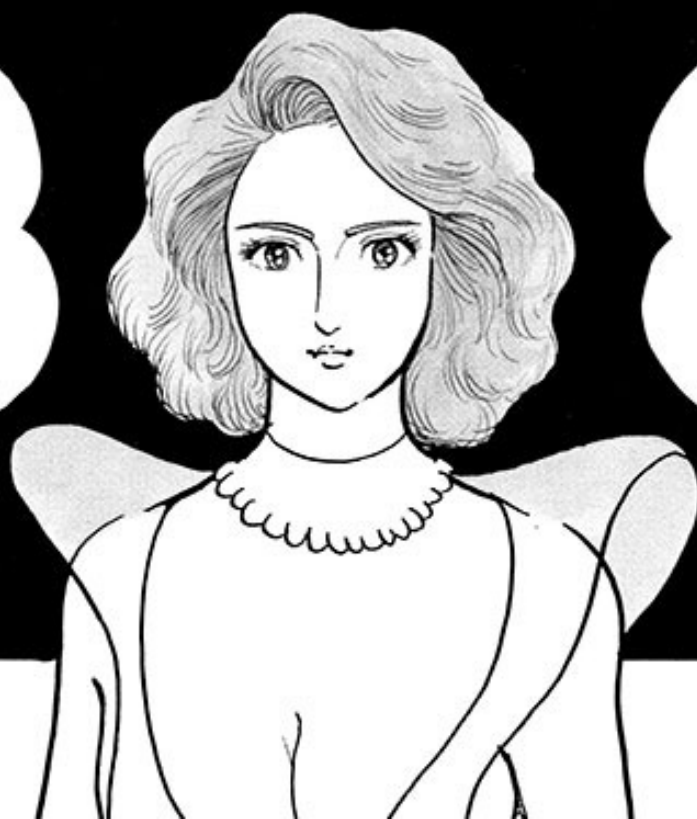
アンナは玉門畜をそのものズバリ、コンと名づけ、泌液雄畜をサロメと名づけた。友人の好意を記念としたのである。狙いどおり、サロメはコンの意思を読み取ることができた。

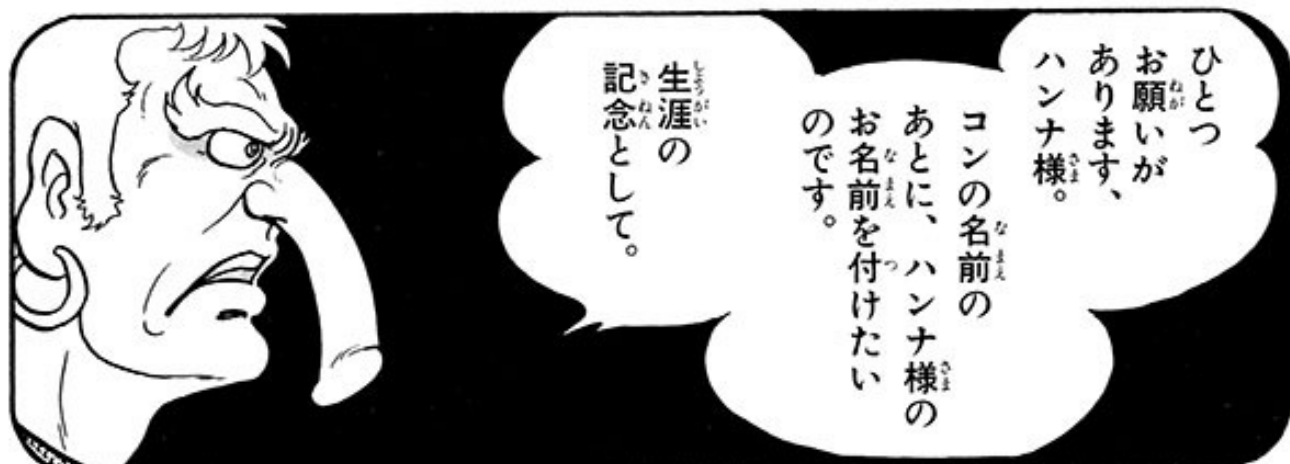
寵愛の時期が終り、次の天狗を作って、ヒックを自分の閨房から隠退させ、ニニギーにつけて古代日本に派遣することとした時、アンナは、コンとサロメとをヒックに与えた。

占有と使用権は夙に渡していたのだが、改めて所有権を譲ったのだ。

コンを
あたしだと思って
可愛がっておやり。

それに、
サロメもきつと
重宝な秘書に
なるだろうよ。





ひとつ
お願いが
あります、
ハンナ様。

コンの名前の
あとに、ハンナ様の
お名前を付けたい
のです。

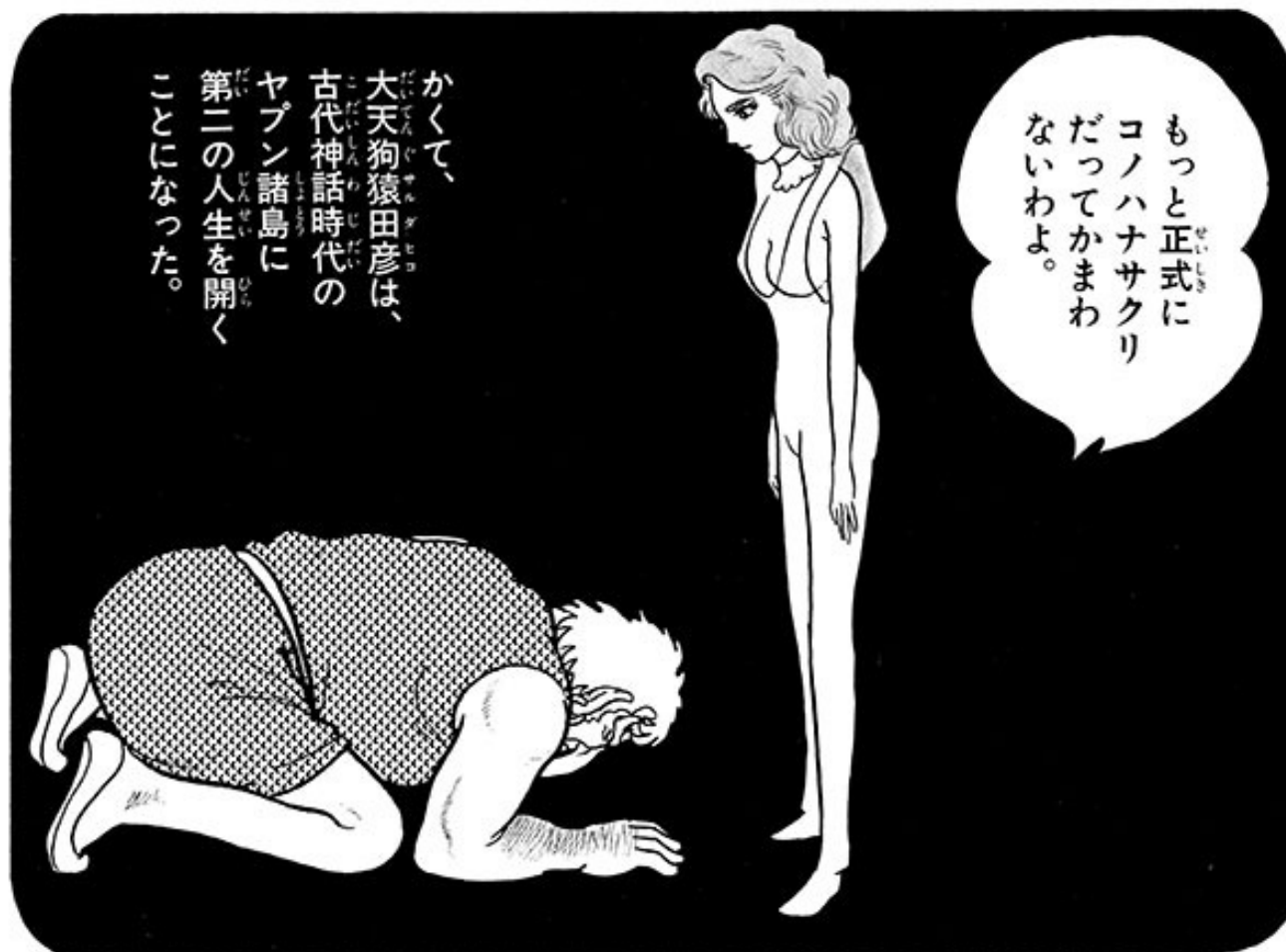
生涯の
記念として。



いいわよ。

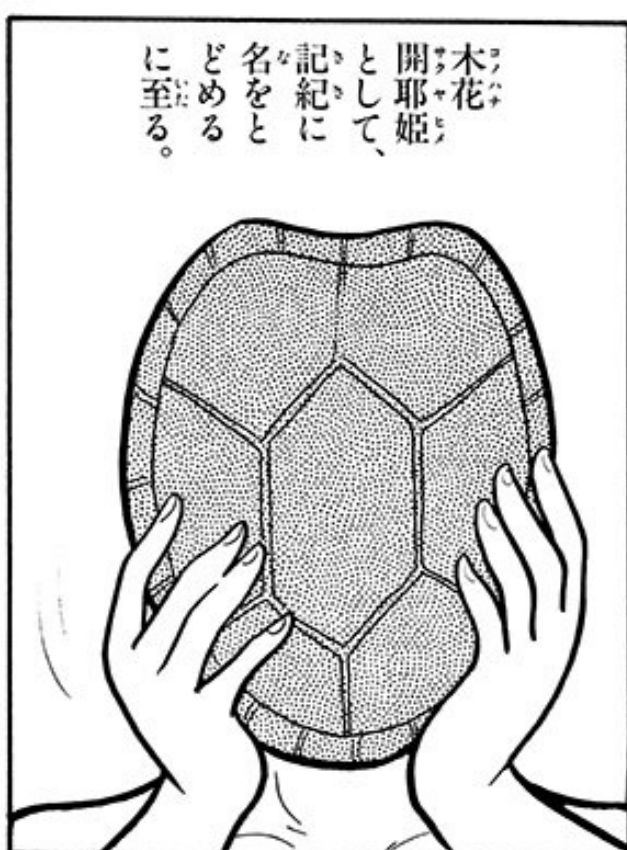
どうぞ
「ハンナ・サックリー」
は一時の変名なのだし、
コンを作らせたのもヒ
ックに与えるためだっ
たのだ。

コノハナと
名乗らせ
なさい。



もっと正式に
コノハナサクリ
だってかまわ
ないわよ。

かくて、
大天狗猿田彦は、
古代神話時代の
ヤブン諸島に
第二の人生を開く
ことになった。





だい 第14章 しょう

フ ジ ヤ マ デイセンディング 富士山降臨

—あれが
フジヤマ
なのね…

…リン、
お前は
フジヤマが
煙を吐かない
って言ってたけど
ほら、あんな
に…



サルドヒックと
ウズメルがいるわ。





あれは
この
飼育所長の
ヒックです。

修道院の長
でもある…

修道院？



子宮畜たち自身は
半分以上人間意識が
残ってるんです。

まだ首輪をしてません。
やつらは修道尼として
ここで修業しているつも
りなのですよ。

訓練が終わって
市場に出る

アベル
デーンでは年一回
「子宮畜展示会」
が開かれるんですが
それを

修業が終ると
昇天して聖母
マリアのように
処女受胎する”
と信じているのです。

こっけい
ですがね。
やつらにとっ
ては本気
のこと…

つまり
フジヤマ
飼育所の所長は
修道院長でも
あるのです



ウィリアムは

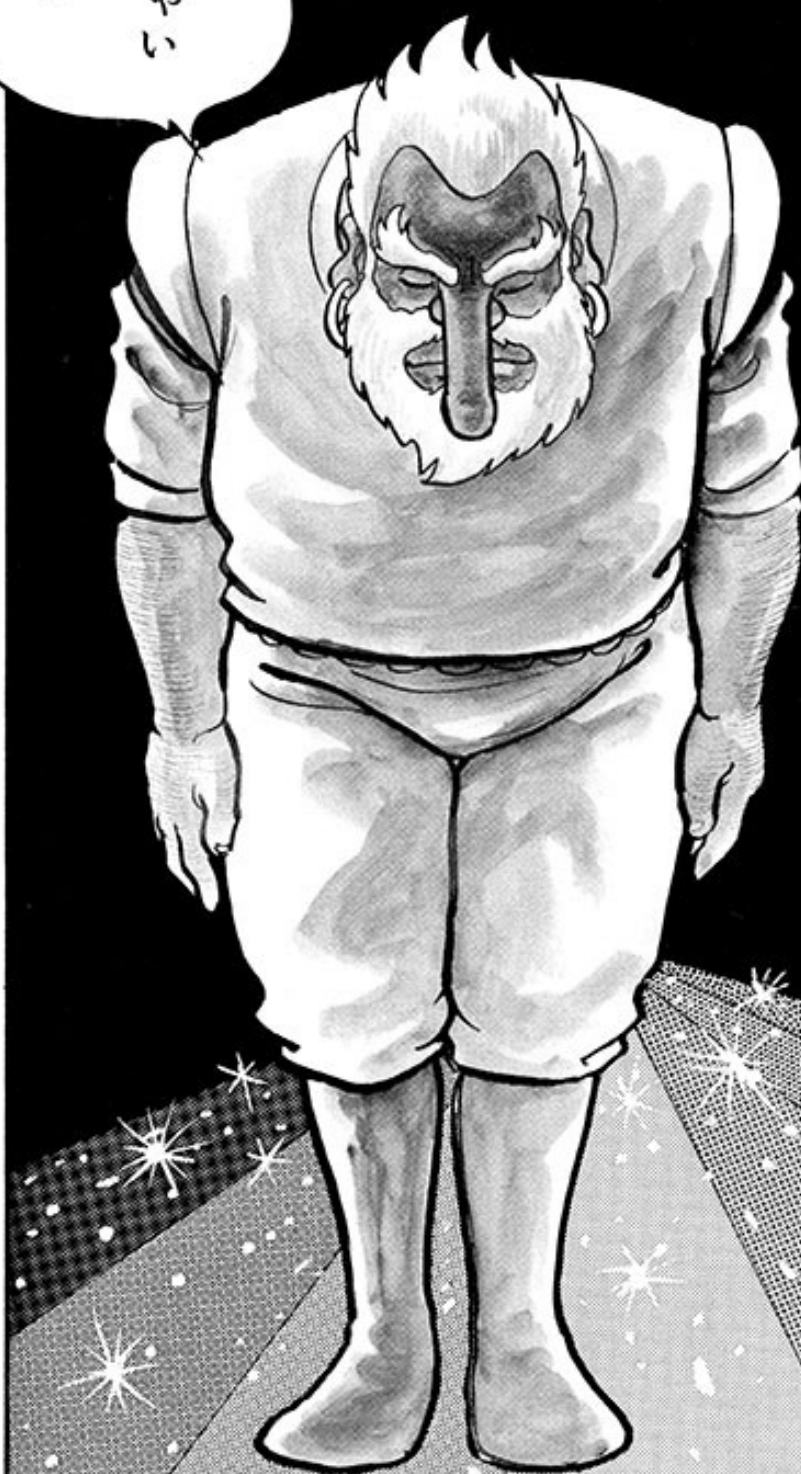
建御雷命
なのか？





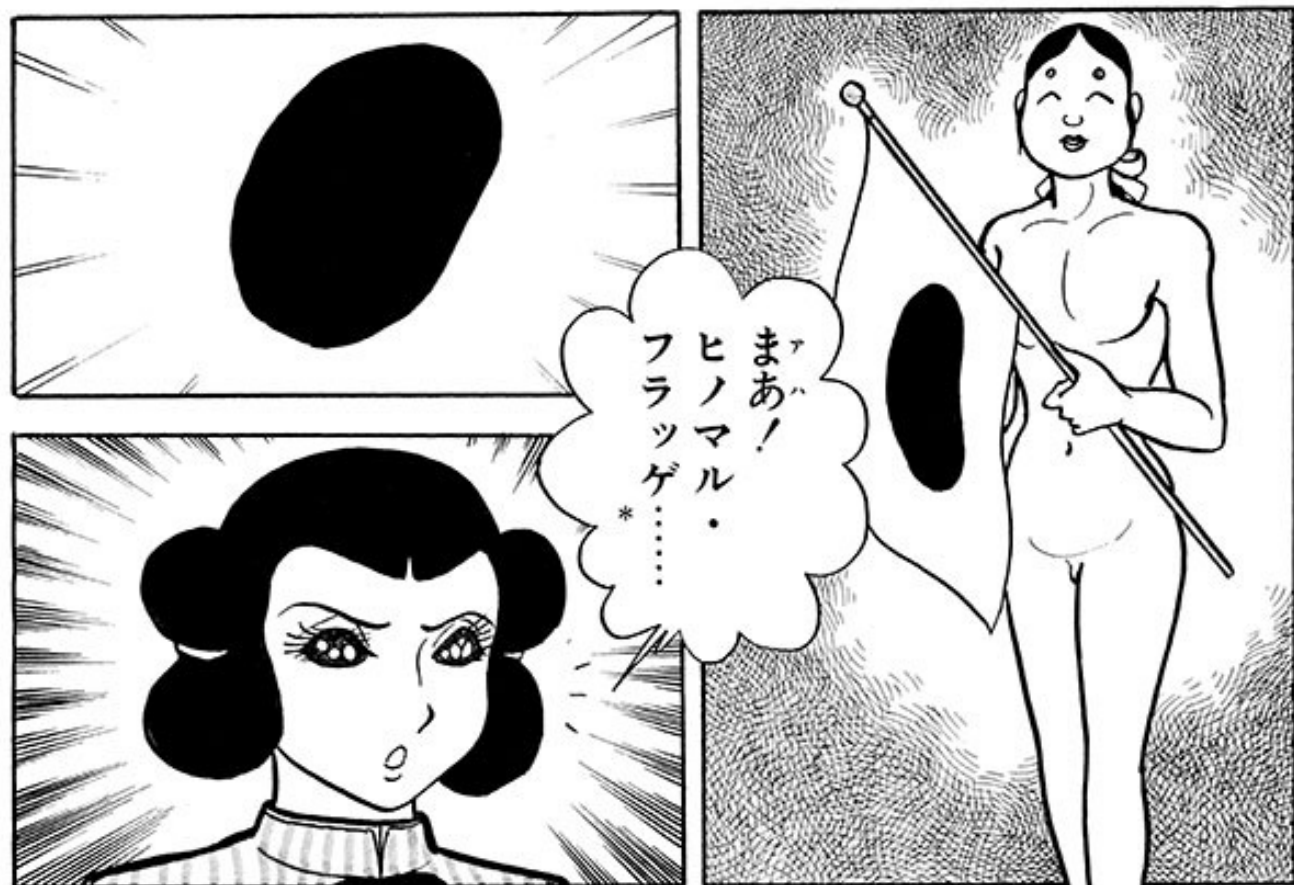
よく
いらっしやい
ました。
ハンナ様。

一の神ありて天八達之衝におり、その鼻の長さ七尺、背の長さ七尺、余、また口尻明耀き眼は八尺鏡の如く、絶然赤酸醬に似たり……天鉦女すなわちその胸乳を露わにし、裳帯を臍の下に抑れて、咲囀いて向きて立つ……





出て行く
ご苦労
ヒック。



まあ！
ヒノマル・
フラツゲ……

*クララはドイツ娘なので、フラツゲと叫んだのだ。

そう……
オヒルマン・
フラッグ
です。

ヤブー達^だが
訛^なってヒノマルと
称^なんでいるのを、
さすがによく
知^しっていますね。



虹^{にじ}の橋^{はし}は噴火^{ふんか}口の
中^{なか}に下^{くだ}りていく。
イース貴族^{きぞく}の神聖^{しんせい}性^{せい}
を強^{つよ}調^{てう}するた^ため、
直^ち接^{せつ}飼^{かい}育^{いく}所^{じょ}の
ドーム内^{ない}に導^{みち}くこと^{こと}は
避^さけ^かてある^ある^るの^のだ。

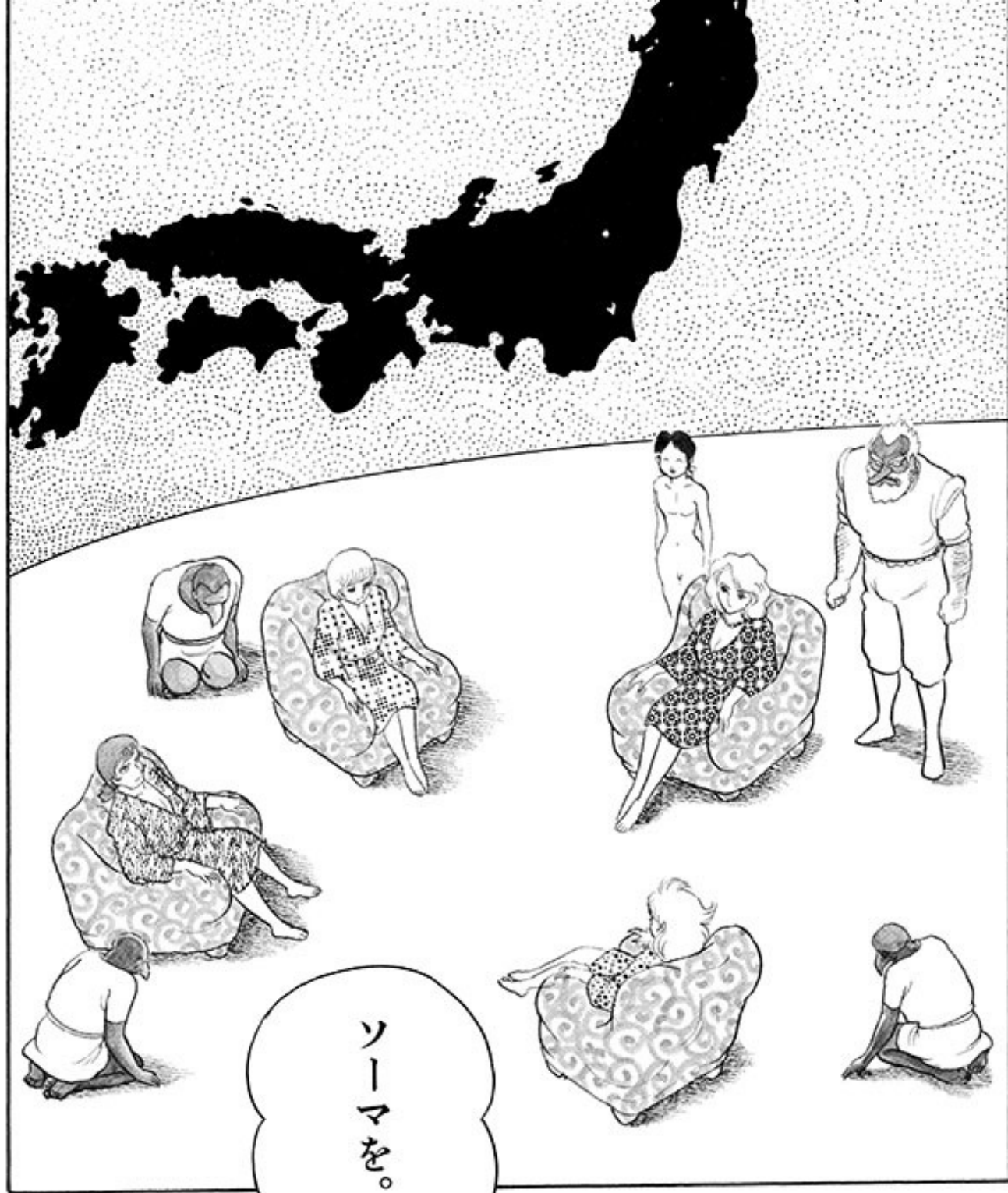


貴賓用・
連続室は
ドームの最上階、
所長室の隣
にある…



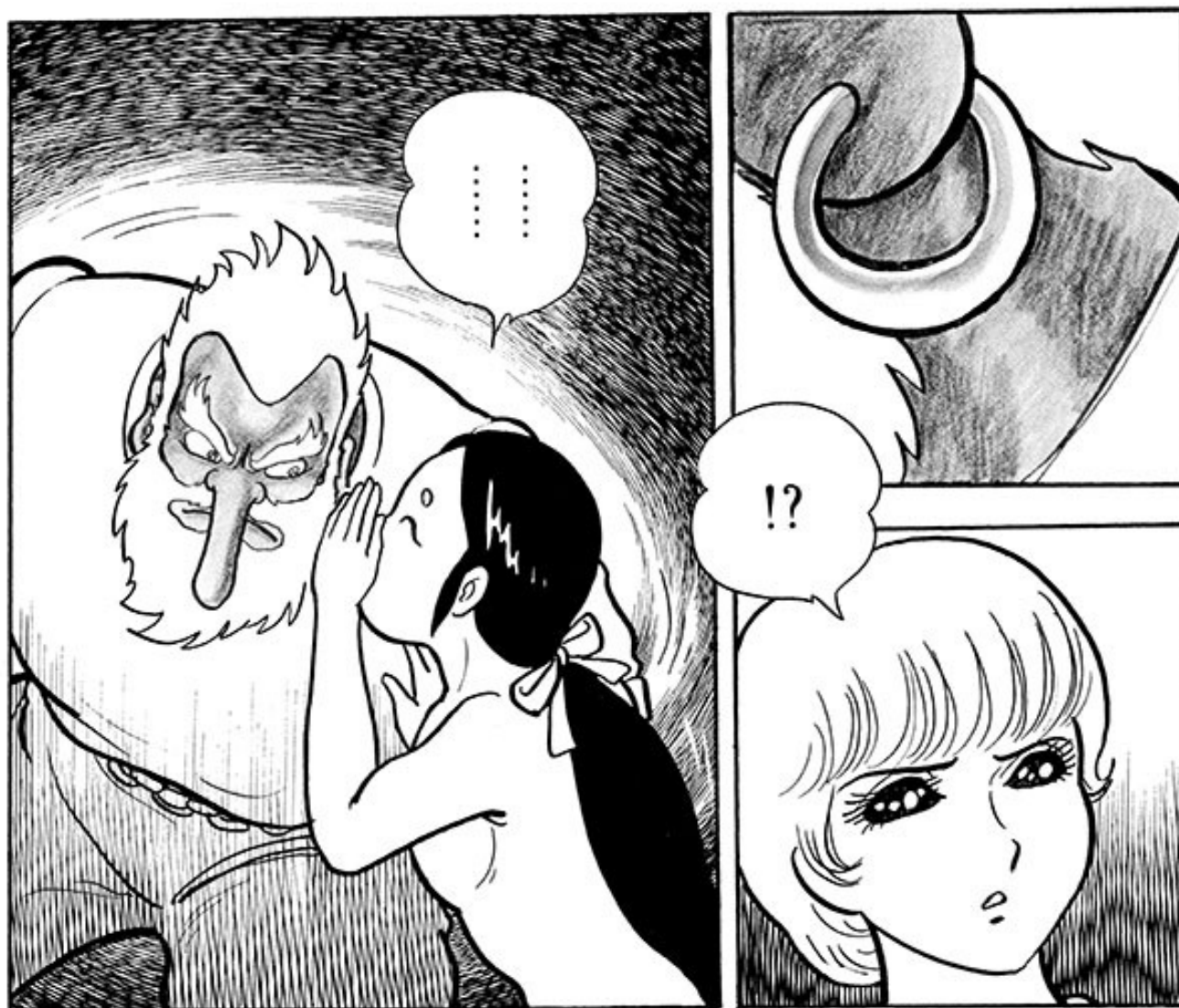
一日に何度も
黒奴に肌着を換えさせる
のが、イース貴婦人のたしなみ
なのである…

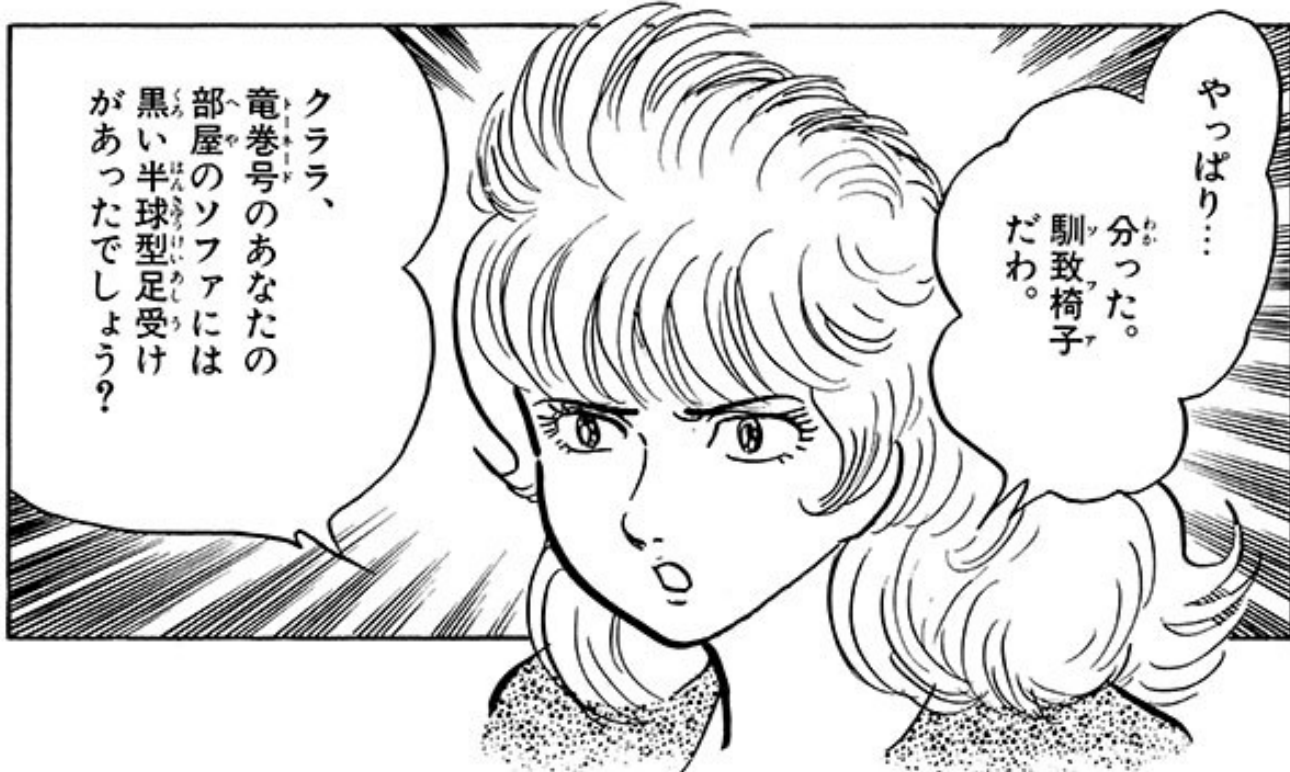




肉椅子に掛ける…。
坐り馴れると、畜体の
骨格と筋肉から来る
弾力といい、肌の温かさが
尻に直接に伝えられてくる
感触のよさといい、今まで
使っていた血の通わない椅子
とは比較にならず、
人間の尻を支える材質と
しては、畜体こそ最高である
と思えてくる。







そういえば、
たしかに
思い出すわ。

そのとおりよ。
でも、それが
どうかしたの？

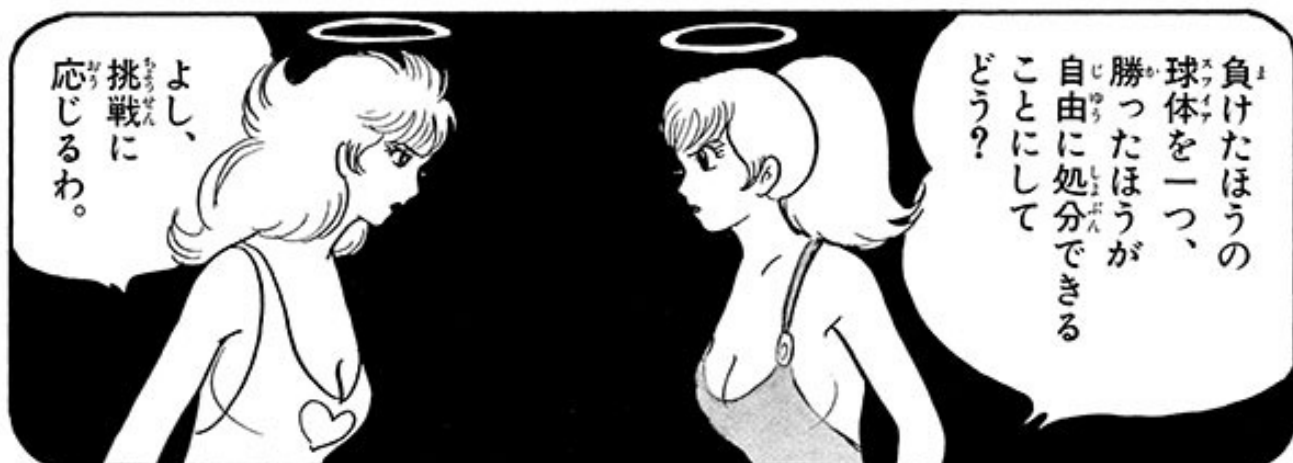
あの中に
あなたの
ヤブーが入って
たのよ。
黒い半球は彼の
頭だったの。

……朝のドリス
との賭けを
知ってるでしょ。

姉さん、これ
LC*が高いから
堅信礼でき
るわね。

そうね。
早いわ、
きつと……

* LCとは暴主性係数のこと。



洗礼と違って堅信礼のほうは、ヤプーが心から主人になついているとわかってから、聖体拝受を兼ねてやるってこと、

さつきいったわね。祈禱文と賛美歌を少なくとも三編は覚えてなければだめなの。

それも真心からのものか
口先だけを嘘発見機と下意識顕出機で検査する。

これに合格するのに、普通早くても十日や二週間はかかるものだけど、このヤプーはとてもあなたを慕っている。その数値が高いからずっと早く堅信礼できると思うの。

ただ三日じゃどうもね。

ドリスは三日で合格するというし、あたしは五日以上……

賭よ。

勝ったらおもしろいものを見せてあげるわ。ドリスの球体よ。

球体？
*

四次元の
小宇宙よ。

*球体とは、正しくは四次元球体 (four dimensional sphere) と称ばれ、その一つ一つに何百万人も住民が居住している。

クララ、
お願いがあるの。

今日一日ヤプー
をあたしに任せて
くれなくって？

あなたが、
訓練するの？

ドリス、

あなたが
直接
訓練す
るんじや、
賭になら
ないわ。

そうじゃ
ないの、

あたしが
預かる
わけじゃ
なくて、

ただ
あたしの
お願いす
るような
やり方で、
ヤプーを
訓練して
ほしいの
よ…

どんな
ふうに
？

楽なこと。
あなたの今日の
行動の差しつかえ
には、ちっとも
ならないわ。

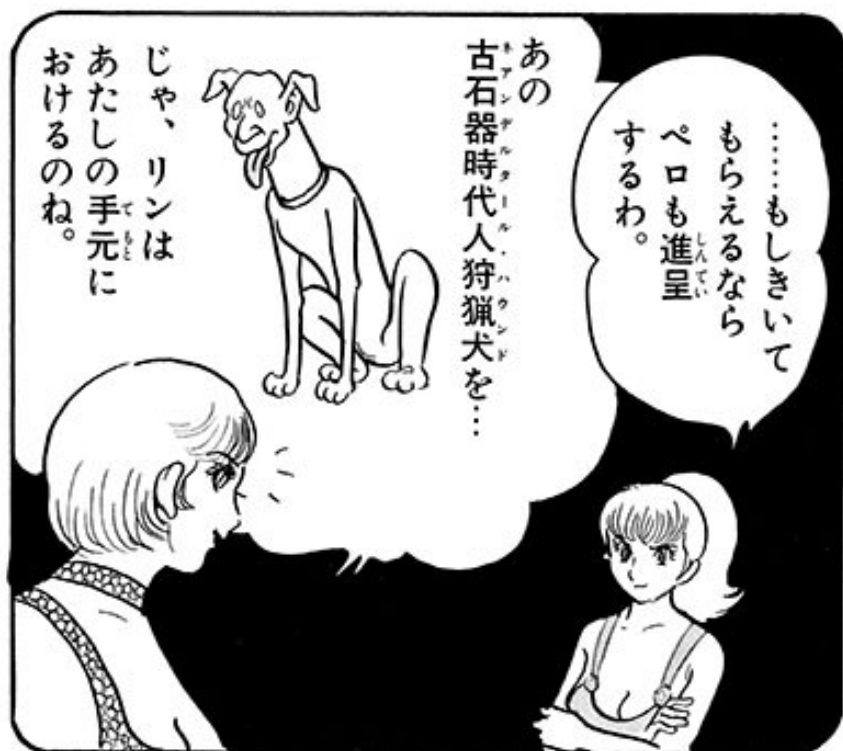
十時間くらい
かかるかしら。
それさえすれば
賭に勝てるつもりよ。
訓練を受けてこそ
家畜化するんだから、
ヤプーにとっては向上
なのよ。可哀そうがる
必要ないわ…



逆さ吊りなんかお断りよ。
あたしあんなのいや……

そんな
じゃないの。

訓練自体は
あなたが
やるのよ。



……もしきいて
もらえるなら
ペロも進呈
するわ。

あの
古石器時代人狩猟犬を……

じゃ、リンは
あたしの手元
におけるのね。



お任せするわ。
あの犬が
ほしいから……

ちょっと似た
犬を、あたしも
飼ってたのよ
……



さあ、姉さん、
あなたの球体の
被造物に別れを
告げておくといいわ。

あなたが
注意が
肝心……

賭の当事者はどちらにも勝ったようなことをいい合った。

球体とか小宇宙とかいうのは何だろう？

ドリスはどんな訓練を考えているのだろうか？



危ないところ
だった……

それにしても、
このウズメル、
よく気がついて
くれたわ。

聖唾やっつていい？



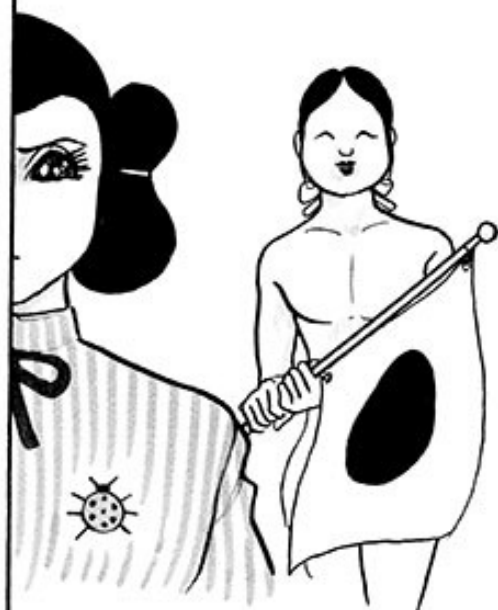
どうぞ。

さぞ
感激しま
しょう……

潤滑液の質が
向上するみたいで、
私も光栄です。



実は、先ほど出迎えて
ここまで案内してくる短い間に、
伶俐なサロメはクララの
ブローチが短波発信
装置になっていることに
気づいたのだ……



サロメは精神感応力が発達し、
脳波関係の装置には敏感になっていたのである。

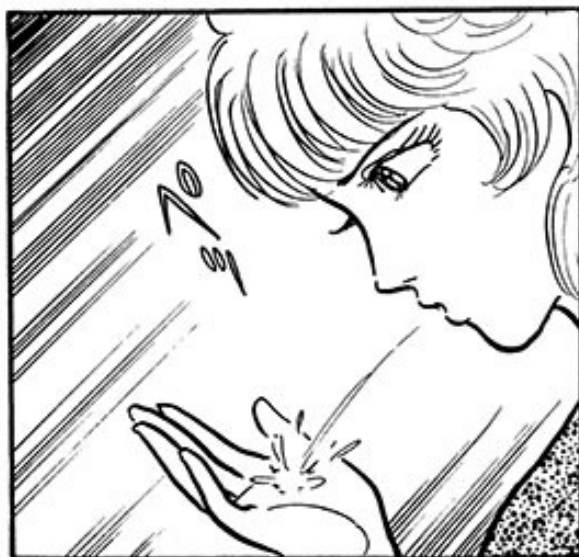


ポーリーンは初めてドリスの
企み、つまりリンを馴致椅子
に吊っかけておいてクララの見聞
を経験させることにより、帰
依度を高め、堅信礼まで
何日かかるかに関して
の姉妹間の賭に勝
とうという計画に、

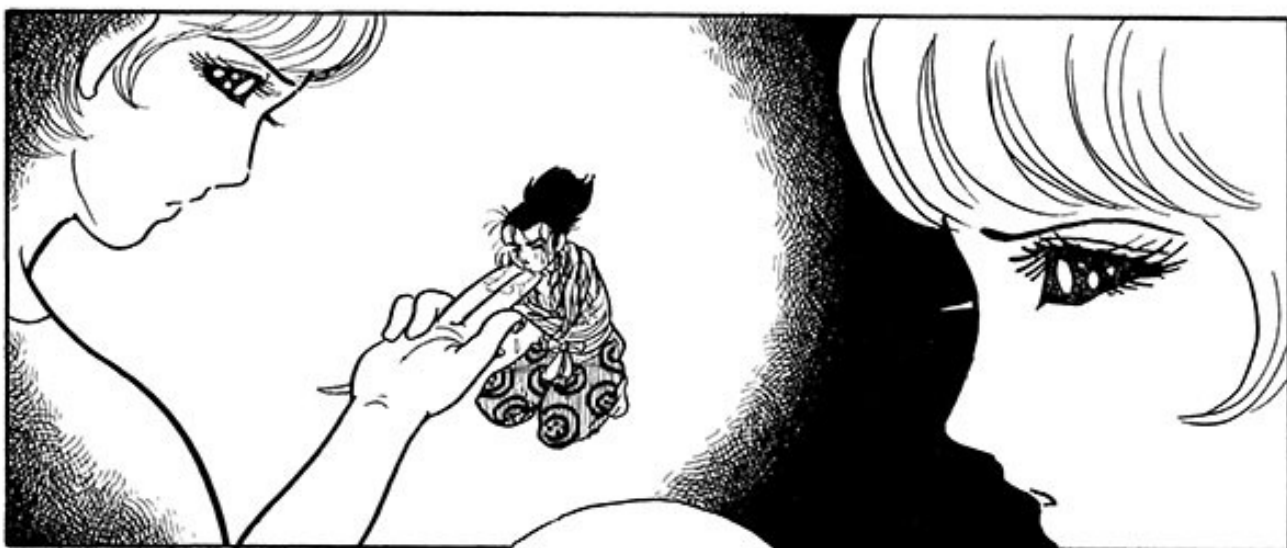
気づいたわけ
なのであった。

サロメの
お手柄だ。





床に吐き捨てられた
ものをいただくのでも
光栄を感じるヤブーとして、
白人貴族の玉掌から
じきじきの拝領は実に
破格の恩賜なのだ。



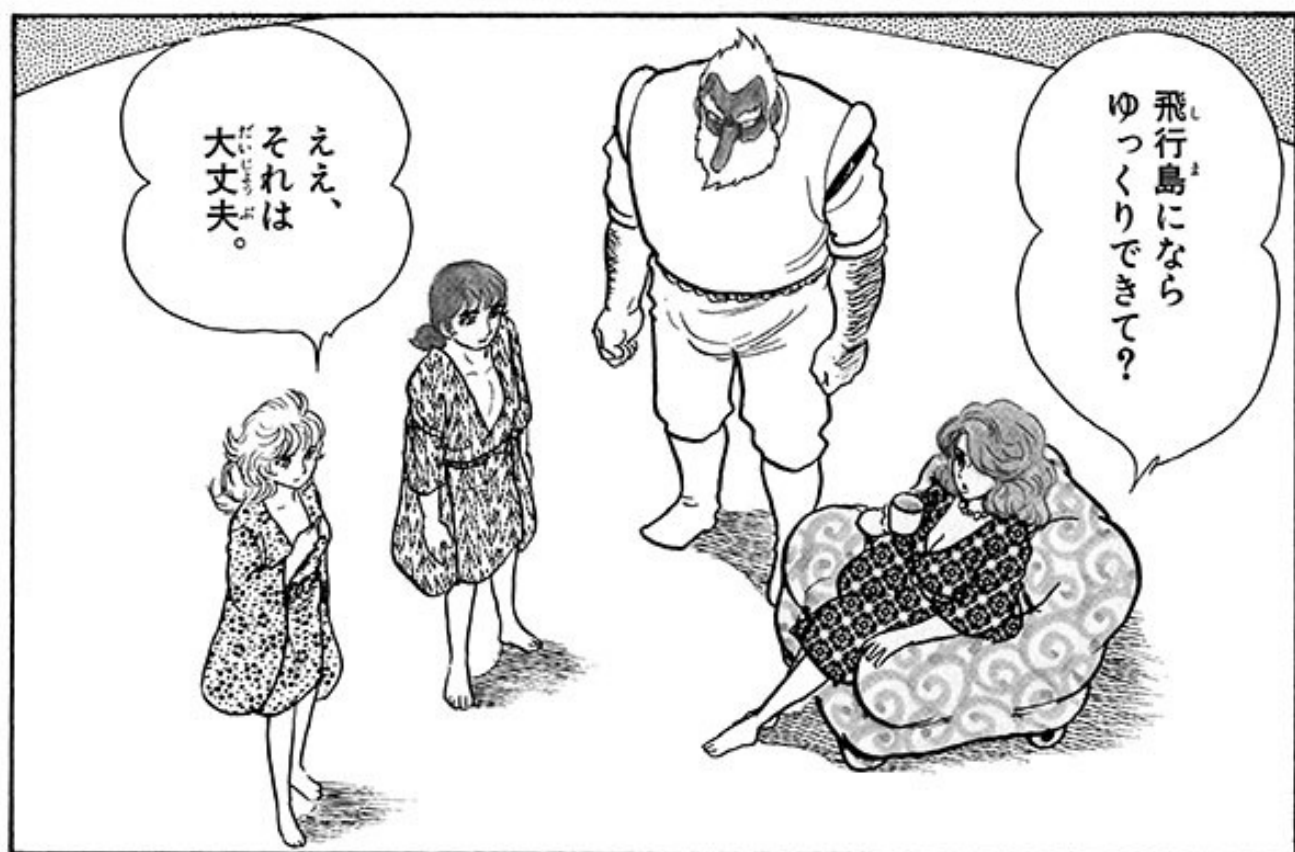


アナナ
さん。



あたしたち、
選^{せん}畜^{ちゆう}が終^{しま}つたら
急^{いそ}いで飛^と行^{ぎやう}島^{じま}に
戻^{もど}らねばなりま
せんわ。

ほんとなら、ここで
食^{しょく}事^じもさせてもらって、
ク^くラ^らラにもゆ^ゆつくり
見^{けん}物^{ぶつ}してもらって、と
思^{おも}ってたんですけど…



飛^と行^{ぎやう}島^{じま}になら
ゆ^ゆつくりできて？

ええ、
それは
大^{だい}丈^{じやう}夫^ぶ。



かじま
畏りました。

ぶん
十分ほど
お待ちを…



じゃ、
この用事
をなるべく
早く終って…

飛行島に
戻ってから
昼食にしま
しょうか…



はい。

はい。

…

ヒック。

急いで準備
しておくれ。

選
略式手続き。

噴射と
闘鶏だけに
するわ。

クララは、その十分間を利用して邪蛮の過去の歴史、つまり、彼女が午前中「夢の本」で見た二千年前の建国後、今日までの出来事を、諮問器から学んだ。

* 邪蛮国二千年史略 *

南米収容所から戻された二十万人足らずの人員で構成されたこの新国家は、昔のトウキョウの一面に新生活を始めたのだが、しだいに版図と人口を増加していった。しかし、当初の文明の水準を維持することはできなかった。「真正人類の創造した文明を輸入継受し模倣することしか知らなかったヤブー達は、自らそれを創始することができなかったのだ」という見方もできるが、実は、それよりも、三代目の畜人省長官だったアイゼンバーク卿（まだ女権革命前で男性である）が、「邪蛮国民を一度未開の状態に落し、そこからだんだん人類前史文化の歩みをたどらせてみよう」という方針を建てたことの影響が大きいのだ。

チギ・青柱・Yネットという邪蛮管理の三種の神器は、この時彼によって構想され、二三九〇年代から実用に入った。ヤブン諸島への外部からの情報伝達は根絶され、世代から世代への技術情報の相続は、青柱から降下し、人知らず入り込んだ工作班員——仮面を使って白人とは認められないようにしていた——によって意識的に妨害され、かくて、科学技術文明の水準はみるみる後退下落して上古の世に戻った。

邪蛮国民は、そこから再出発させられたのだ。過去にもっと高い文明を享受していたことは忘れられた。あの前史末期の大騒乱も、民族を挙げての苦難も、次のような神話と化した。

昔、大八島には天照大神はじ

め真善美なる白神たちが住んでいた。その下僕であった偽悪醜なる黄人たちは主人を困らせようと謀って、揃って臭いおならをした。そこで空気は汚れ、草木は枯れ、白神たちはこらえきれずに天上の樂園高天原に逃げだし、そこに住むようになった。

すると、大八島は軽くなって大洋を漂いだし、やがて、黒い鬼どもの住む国に着き、黄人たちは黒鬼どもに捕えられた。

自分たちの庇護を失った昔の下僕たちが黒鬼に苦しめられているのを見て憐れんだ天照大神は、白神たちと共に、再び地上に来て臭い汚れた空気を吹き掃い、黒鬼どもを征伐して黄人たちを解放した。

大八島はもう一度もこの場所に帰されたが、白神たちは大八

島に戻る気はなく、その代わりに、二度と漂いださぬよう高天原から青い釘、宮柱を打ち込んだ。

こうして、黄人たちは、主人を失ったまま大八島に暮さねばならなくなった。偽悪醜なる本性からの一斉放屁という邪悪な蛮行が招いた自分たちの運命を嘆いて、彼らは永遠の反省の資として自ら「邪蛮」と名乗るに至った。





科学技術情報は、チギの一貫した統制のもとに計画的に少しずつ与えられ、邪蛮国の文明は漸次向上していった。紀元三〇〇年ごろにはヤブン諸島全域に約一千万人が居住するようになった。この頃から、外交交渉の問題が始まる。それ以前は、直接の情報統制と間接の心理干渉によって、海外の状態に全然関心のない完全鎖国で通せたのであるが、文明の水準が進み、地球の五大大陸の存在が知られてくる以上、そこに住む人間との接触をほおかむりし通すわけにはゆかなかった。

しかし、現実の地球には、「邪蛮国」と対等に交渉すべき国家

はない。五大大陸はすべて、イス王室および貴族らの荘園に占められているのだから、まともな接触を許せば、「保護国」否、「猿ヶ島」の現実が曝露され、畜人の自覚に達することになる。それは「人間意識を以て生存する畜人集団——土着ヤブ——の棲息地域」としてのヤブン諸島の意義を滅却することにもなる。

そこで、外国情報が創作され



た。五大大陸にも他の人種の営みがあり、国家が誕生していたのだ、という虚構を、邪蛮国民全部が納得するよう、教育手段と宣伝媒体があげて利用された。

ただ、この時、畜政課の方針で、他の人種という中に金髪碧眼の北欧系白人種と黒人種が加えられなかったことは注意せられてよい。純粹に肌の白い種族は地球上には存せず、高天原にしかない。その高天原は天上にある樂園なのだが人間の目には見えないのだ。邪蛮人たちはそう信じていたし、それは飛行島の性能を考える限り真実をかぎつけていたといつてよい。彼らにとつては、「白神と黄人と黒鬼の説話」は、単純に虚構視しきれぬものがあつたのだ。現に一千年来宮柱は実在している。聖地富士山では白神との接触がある。日本アルプスの山々にも国民の登山の許されぬ場所には白神たちが訪れているらしい。彼らが白い神々の実在を信じ

て、否、正しく嗅ぎつけていたのも無理はなく、その反面、対等の交渉相手としての白人種の存在はその伝統的信念に抵触するものとして受け入れられ難いだろう。ところで、イス白人中の貴族階級こそ「白神」の名に価するが、彼らは皆ブロンドなのだから、ここでいう白人とはブロンド種族と考えてよい。またイス世界では奴隷種族でしかない黒奴を他国の国民として数える必要もないと考えられる。



そこで、チギにより他人種の存在を仮設するに当つても、虚構されたのはシナ人などの黄色人種と髪色の濃いブルネットの南欧系白人種とであつたが、そのほかにもう少し東洋人に近い白人混血的な容貌と肌色を備えた「半白人」も欧米の住民として設定された。相手国として邪蛮人たちにも接近しやすいようである。これは、畜人心理学者クライン教授の提案として公式文書に記録されているが、実は、その細君で著名な冒険旅行家であつたマダム・レナーテ・クラインが、ヤポン諸島への青柱を經由せぬ無資格潜入——まだYネット内のψ(ψ)移動(これは、知性体の生命をエネルギー源として消費することによつて初めて可能となる四次元虚空間への念波移動である)は利用されていなかつたから、発見される恐れ多く、法的には禁止されていたのだが——を試み、土着畜人と直接接触した結果、彼

らの下意識の劣等感からする「白人さまには及びもないが、せめてなりたや混血児」との潜在願望を「半白人」という存在に具象化する必要を感じて、夫に示唆したものであつた。これを、彼女の口述日記録中から発見指摘して家畜文化史学界での定説たらしめたのは、ポーリーンの兄セシルの学界への一寄与と評價されている。



こうして虚構の対外接触が、真実との国民的信念のもとに始

まった。

虚構の維持は手間がかかる。外交官、留学生、海外旅行者、貿易商人、彼らは、すべてYネットにてエックされ、サイ(ψ)空間に拉致され、脳波処理によつて夢幻状態で必要な事項を脳視し、所定の体験的記憶を与えられて帰国した。およそ絶対多数の国民にとつて、外国に関する知識は、書物や新聞からの一般的情報と、海外経験者の特殊情報の伝聞との集合にすぎない。その間の矛盾抵触を避けるためには、もとより膨大な情報量の統制的処理が必要なのであるが、昔のコンピュータよりビット数が何百桁も大きい超大型有魂計算機にとつては、それほどの難事でないのである。

それ以後五世紀余りが経過している。開国後の邪蛮は、海外の新事物を謙虚に輸入し、諸外国と並んで文化を発展させてきた。戦争をして朝鮮半島や台湾を取つたり、軍国主義化しすぎ

て白人や半白人諸外国の連合反撃を受け、敗戦して海外領土を失つたりもした。——これらの複雑な幻影をチギはいささかの予盾もなく国民の一人一人に授与して、巨大な共同幻想を成立させているのだ。

ラジオやテレビの技術も解禁——邪蛮国民としては輸入したつもりでも、畜政課係員の目には、常に解禁なのだ。——さて、科学技術の水準は前史時代最後期の程度にまで回復し、人口一億の高密度社会に株式会社か乱立している。社会制度も立憲首長を戴く民主主義下に幾つかの政党が存在し、昔とよく似ている。チギの社会心理統制は巧妙無比で、国民一人一人の個有番号や指紋どころか、二千年前にさかのぼつての先祖代々の遺伝要因まで各人別に全部判明しているし、政治的決定にも下意識統御によつて心理干渉できるのだが、国民はこれを全く意識せず、プライヴァシーを保持

し、政党支持の自由を享有して
いるつもりでいる。畜政課とし
ては、土着ヤブーたちを政治的
に支配して何かの行動に駆り立
てたりする必要は少しもなく、
畜人生態学的研究のため現状を
保全すればよいのだから、どう
せ限界のある反体制的言動に対
しても寛大である。

自由邪蛮!

しかし、情報統制の実態は変
らない。幻想の国内政治、幻視
の国際外交……その真相を知る
土着ヤブーは一握りの要路者を
除いては一億人中に誰もいない
のだ。

要するに、青柱の現存、高天
原なる白神の實在の信念、白神
との接触の聖地富士山……そう
いった点を除けば、邪蛮国民の
意識と生活程度は二〇世紀中葉
の日本人ときわめて近いといっ
てよい。GNPでは白人諸国に

劣らぬ世界の大国であるとして、
民族的プライドが相当なもので
あるのも、そっくりである。

では、今の土着ヤブーたちが
「邪蛮」という、建国者たちの
自己嫌悪を表現したような国名
を捨てずにいるのは、なぜなの
か。

国民の中には国名改称を唱え
る党派もある。愛国党といって、
相当な勢力になっているのであ
るが、今の国名と青柱の存在が
一千六百年來相伴っていること
に伝統を見出すと共に、現状維
持を本能的に愛する大多数の国
民は、「改称したら宮柱がなくな
る」と恐れ、「国名の字面は悪く
とも国内が平和ならよい」と逃
げ腰で、国民投票に訴えても改
称賛成票が過半数を占めること
はあるまい（もちろん、チギの
介入がなかったとしてだが）と
いわれている。

民族的プライドの半面、天上の樂園に住む
白いブロンドの神々に対する憧憬は劣等感に
もなり、一方では半白人崇拜を、他方では、
「聖母様」になる機会を求めての処女検査畜制
度を生んでいる。ハーフの尊重は……

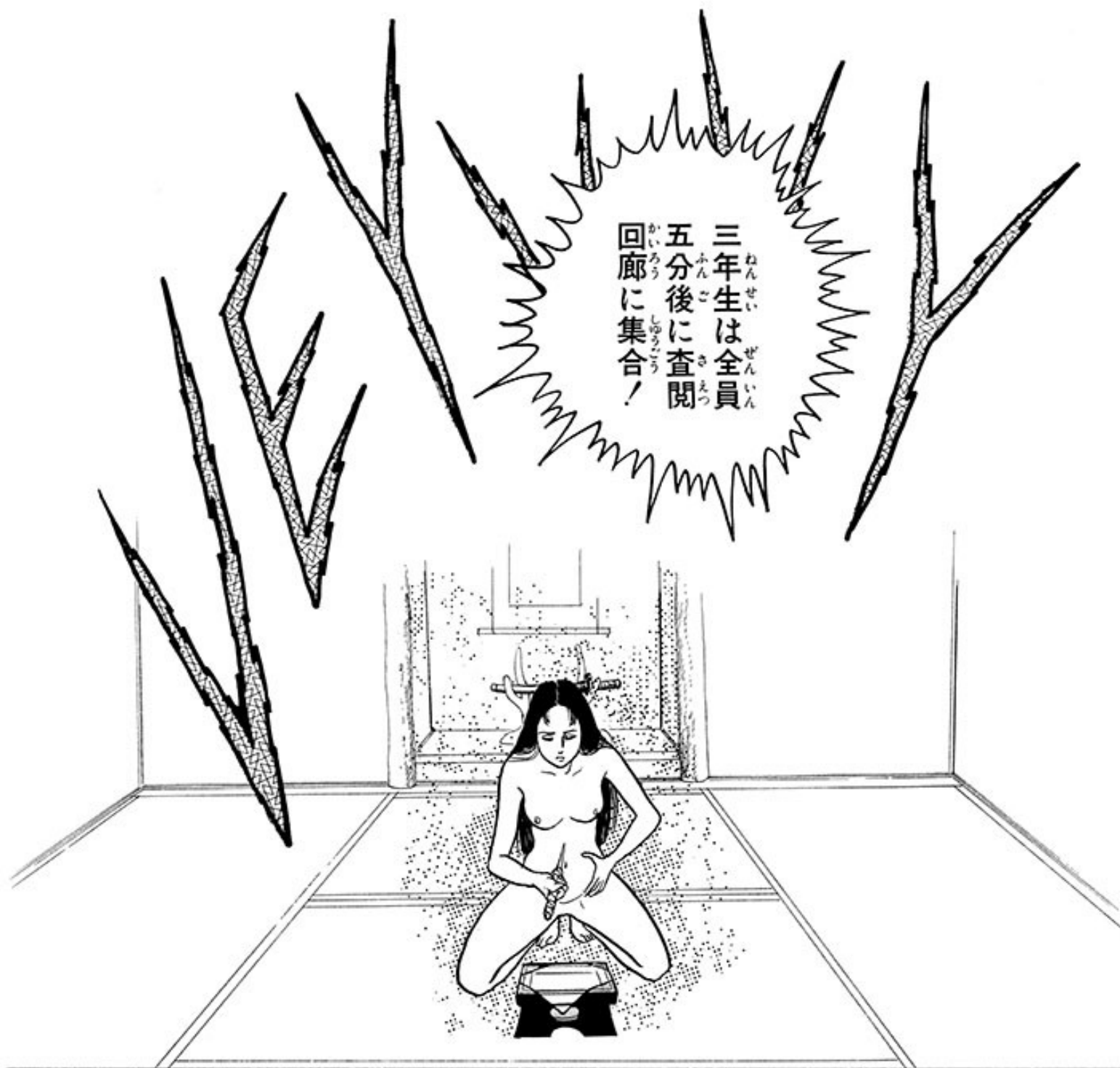
だが、選畜検査の準備が終ったようだ。四〇世紀「邪蛮」の精神的風土一般の叙述は、この程度にとどめ、
富士山頂に戻って、処女検査合格者たちの生活ぶりを眺めることにしよう。



だい しょう
第15章

ヤ ブ ム・セレクション
子宮畜選抜

三年生は全員
五分後に査閲
回廊に集合!



下半身倒立
展示姿勢により
整列せよ。

非常呼集だわ！

臨時に
ミス・タイホウ・
コンテストを
実施する。

まあ、
こんな時間に
ミス・コンテスト
なんて。

誰かよほど
偉い女神が
いらしたのね。

彼女は十七年余り前、
邪蛮国トウキヨウで
農林省の高級官吏
の娘として生れた。



贅沢はできなかつた
が、プライドを以て
少女時代を過した。
美貌の自覚もあつた。

可愛い
お嬢さん！



ハーフ
そっくり
ね！

そういう賞め言葉を幼稚園、
小学校と何度聞かされたろう。



初潮を迎えた
十二歳くらいになると、
オマセの女の子の話題は
処女検畜に集中する。

あんだ、
成績よいかから、
きつと富士登山
できるわよ。

あたし、駄目よ、
顔まずいし…



あら、
顔より
スタイル
だってよ。

白神から
みれば、
ハーフに似て
ようが似て
まいが、大して
違いのないのよ。

腰回りのほうが
たいせつなんだっ
て。

学科よりも
健康と実地
テストがいちばん
総合点に影響
するっていうわね。

テストって
いろいろ
あるんだってね。

入所するとき
一生裸で通す
って誓約書
書かされる
んだってさ。

逆立ちとか
匍匐とか…

尼さんが
頭を剃るような
ものだろうけど、
何か嫌ね。

ほんとかしら？



いいじゃない、
裸だって。聖母様
になれるんなら。
神様って金髪で
碧眼でハーフより
もっと白い肌で
……イカース。



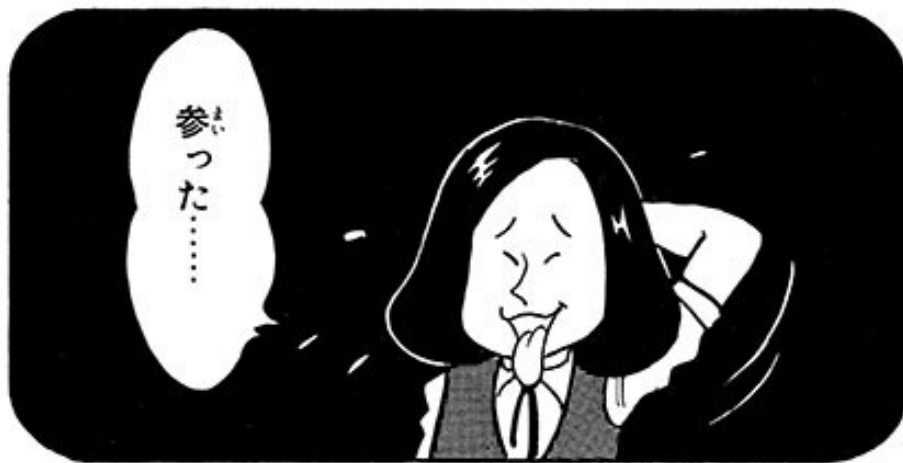
その白神のお袋様！
ああ、考えただけでも
最高ね。ハーフ
のタレントなんか
糞喰らえだわ。



あら
テレビ・スタジオで
ゴールデンハーフの
親衛隊したいって、
昨日言ってたのは
誰だっけ？



参った……



タレントのハーフブームは凄いもので、テレビでも、ドラマはさすがに邪蛮人だが、歌謡曲歌手はみんなハーフ
そっくりに整形美容し髪をつけて出てくるし、コマーシャルとなるとこれはもうハーフ万能で、愛国黨員が、
「われわれはいつだって外国人に勧められた以外のものを買うことがあるのか？」と憤慨するくらいの横行ぶりだ
った。

テレビタレントになれば、スタジオでハーフに接触できる。うまくいけば可愛がってもらえる。そこで、
邪蛮女性の多くは、若い時一度はタレント志望になる。

カヨは、しかし、虚栄心もあつて初めから富士山修道院入りを目指した。聖母様と呼ばれたかった。



何百人に一人の競争率でも、自分なら通る。自分の星は輝いている。そう信じ、聖母の昇天という言葉にしびれた。試験に備えて毎日逆立ちや匍匐の練習もした。もちろん学科の勉強も怠らなかつた。

満十四歳になった。努力の甲斐あつて国立検査場での成績は合格者三百人中の一桁だった。

ヤプム要員の資格を認定する

という金箔文字入りの合格通知書を父が恭しく「天照大御神」の神棚にあげたのを、彼女は今も忘れない。



ブラボー、
カヨ。

いえ、聖母さまア。

とうとう
やったわネ。

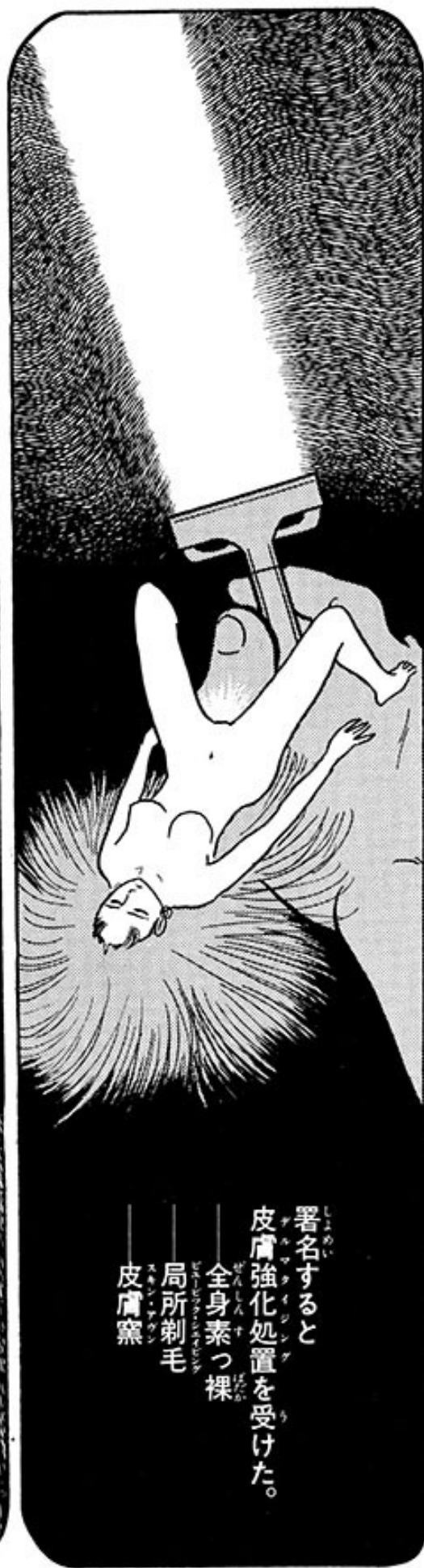
親友も祝福してくれた。
今にして思えば、みんな、
ヤプムの名に憧れてただけ、
どんなものか知ってはいは
しなかったのだ。



満十五歳になって、
最初の満月の夜、
用意した
国籍離脱証明
を持って富士山麓に
集まった。

再検査を終わると、
話に聞いた誓約書
を書かされた。

ヤプムと名づけて
女神にこの肉体を
俗界を去るの捧げ
今後一生衣類の証
徴として
しないことと誓約
書を書かされた。



署名すると
皮膚強化処置を受けた。
全身素っ裸
局所剃毛
皮膚窩

穿孔器で両耳朶にパンパンと孔をあけられ、
それぞれにイヤリング風の金属輪をぶらさげられる。

そのイヤリング・メダルの一方に刻まれた
タイホウ・ナンバー

TAIFOW 76-261

*

が彼女のここでの正式名称になったのだ。
もちろん寮生同士での愛称としてはカヨと
呼ばれていたが。



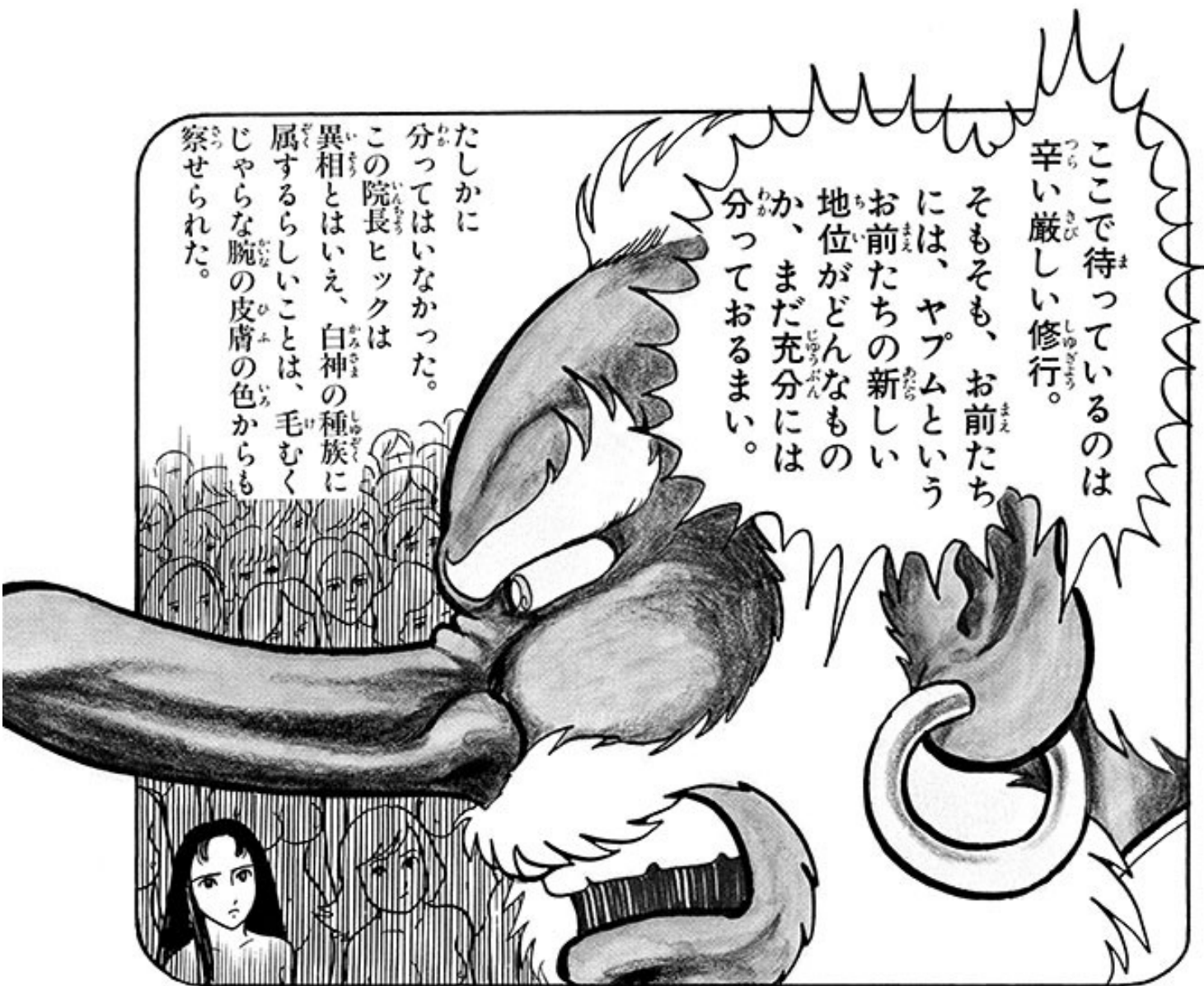
*タイホウ(TAIFOW)とは、地球支局(era)アジア分室(ase)第一特別区(一)フジヤマ係(fujiyama)仮登録(O)子宮候補語(word)の略称である。

選ばれて入ってきた
お前たち三百人を心から
祝福しよう。……が、
皮膚強化されたお前たち
はもう一生服を着ることが
できません。

衣服という女性の楽しみ
を捨ててまで神に近づこ
うとするお前たちの
真心は、必ずや報いられ
よう！



ここは還俗のない
修道院じゃ。
お前たちはもう
後戻りできぬ道に
入ったのじゃぞ。



ここで待つているのは
辛い厳しい修行。

そもそも、お前たち
には、ヤプムという
お前たちの新しい
地位がどんなもの
か、まだ充分には
分っておるまい。

たしかに
分ってはいなかった。
この院長ヒツクは
異相とはいえ、白神の種族に
属するらしいことは、毛むく
じやらな腕の皮膚の色からも
察せられた。



それに、入所した彼女
らの世話をしてくれる
黒人たちも、今まで
見たことのない
種族だった。
あの「白神が黒鬼を
征伐した」という神話は、
やはり本当だったのか、と
驚く間もなく、新入生
一人一人に子宮畜矮人が
配給された。

この小さい
人間はいったい
何なのか…

その疑問に答えることから教養講義が始まり、カヨは、イースの歴史と文明を、その中における白人と黒奴と黄畜の役割を、そして邪蛮国の本質を知った。この修道院がイース人の目には子宮畜養成の飼育所であることを学んだ。大きなショックであった。しかし、「神の子を宿す」ものとしての自分の使命に変わりはなかったし、他のヤプーと違ってヤプムにはいろいろの特権が与えられていることが分つてくると、喜びが湧き、誇りも目覚めた。普通のヤプーは変な虫を嚙まされて、汚らしい畜乳を栄養として摂取するのに、彼女らは、食用畜肉以外のあらゆる料理を白人並みに味わうことができるし、排泄も人間並みだ。第一、ヤプーらしくもなく、子宮畜矮人などという専属の小畜を飼う。黒奴の世話も受ける。

……すべては「神の胤」をわが子宮に奉持するためであるにせよ、その限りでは、自分たちは並のヤプーとは違つたヨリ高い存在になっているのだ。準白人なのだ。彼女らは、そう信じ込み、それは全くの誤りとも言えなかった。しかし、ヤプーの各種族にそれぞれ「自分たちこそ選ばれた族である」というプライドを、選畜意識を持たせることが、ヤプー使用の効率増進のための白人の巧妙な狙いでもあることにだけは気がつくはずもなかった。



一年・二年はそれぞれドーム内の東寮と西寮の各三十室に十人一室で入る。右のような教養講

義のほか重要科目は産科学で、体育と並んで一、二年の授業の半ばを占める。体育の中、特記すべきは、

匍匐すなわち四這いや倒立礼法の訓練とメドミ相撲の

練習である。学科と体育の残りの時間は、就寝前の僅少の

自由時間を除いて、すべて白神への祈禱に捧げられる。これ

は、修道女として当然のことではあるが、同時に、将来子宮畜の

実役に服するときの胎教効果を高めることにもなるのである。

祈禱以外にみだりに白神に口をきくことは許されなかった。いや、

ヤプム仲間同士でも自由時間以外は無駄な会話はいけないのだった。

三年生になると、中寮に各自個室を与えられて生活する。基礎教育は終わっているので、総仕上げとして帝王

切開の型を教えられる。それから、買主である貴婦人のテストに備えての銀明水噴射や将来の種付け準備と

しての松茸嘗翫などが、主として自由研究やゼミナールの形式で行われる。

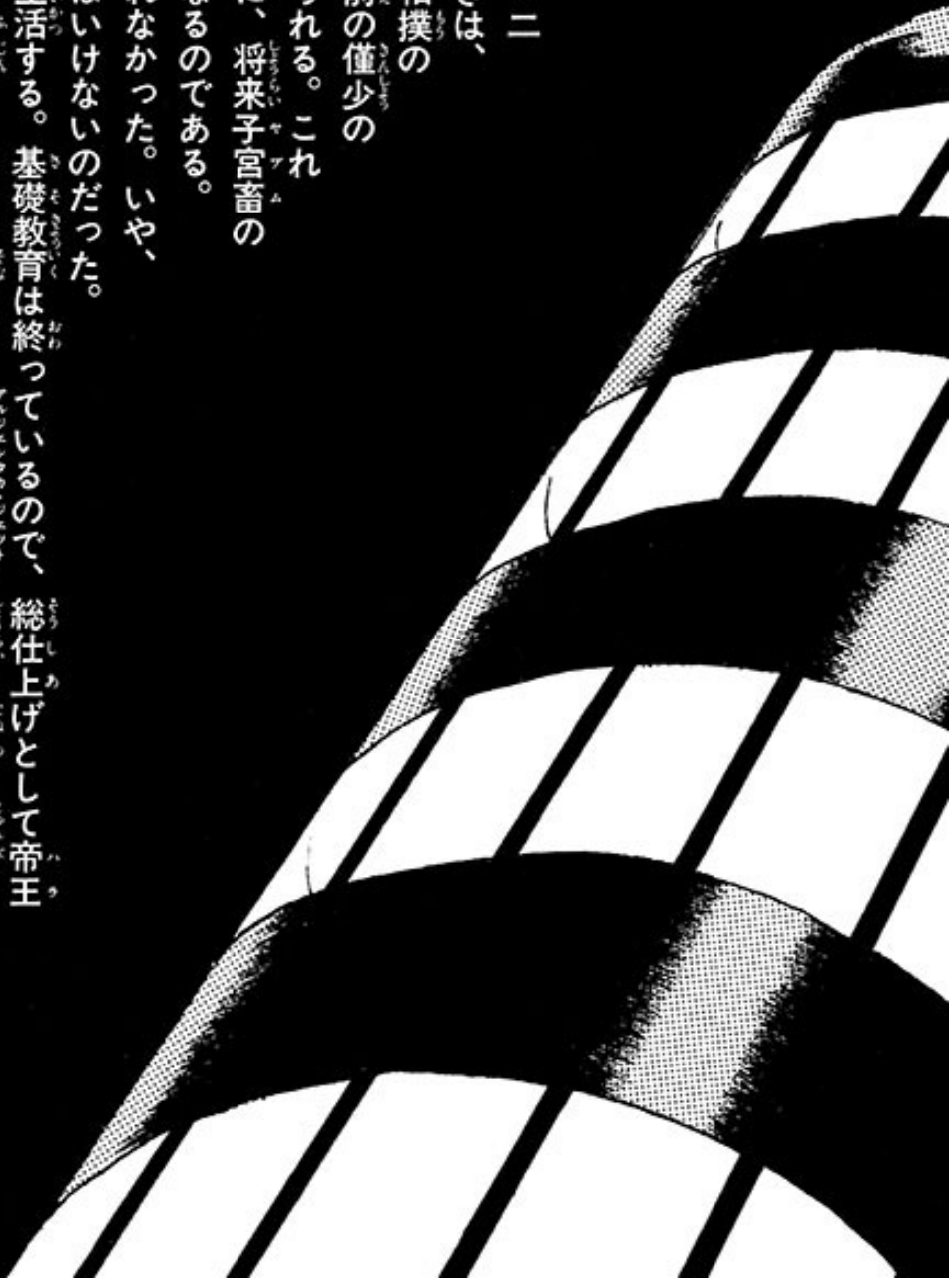
かくて満十八歳で卒業となるのであって、大多数は、正規の卒業証書を貰ってから市場に出るのであるが、

例外的に、飼育所まで買いにくる貴婦人に卒業前に引き抜かれるのがある。このときの優秀畜選抜試合の勝

者はミス・タイホウと呼ばれて、同輩より早く昇天することになるのだが、俗界においては知らず、既に畜

籍に入った彼女らが、戯称にせよ、ミスという白人女性のための称号で呼ばれるのは、すごい名誉であるか

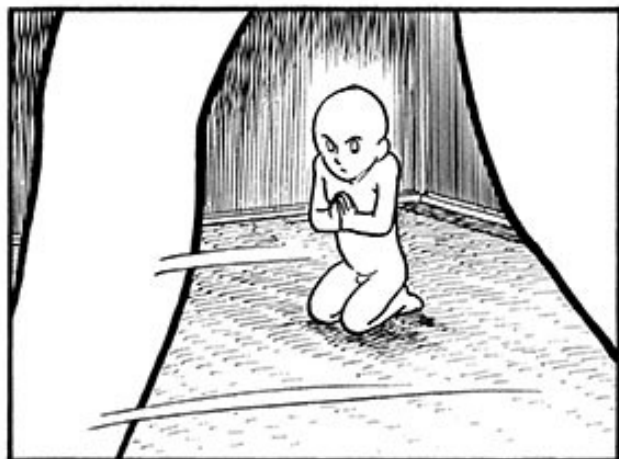
ら、このミス・コンテストは、三年生になった者には最大の関心事である。



入所の日から数えて既に一年半になる——
今年も既に五回ほどコンテストが行われ、
カヨは、二度まで準決勝に進出しながら、
苦杯を喫した。

行って
くるわよ。

そして、今、非常呼集までしての
ミス・コンテストなのだ。今日こそ！



回廊に
整列しており
ますから、

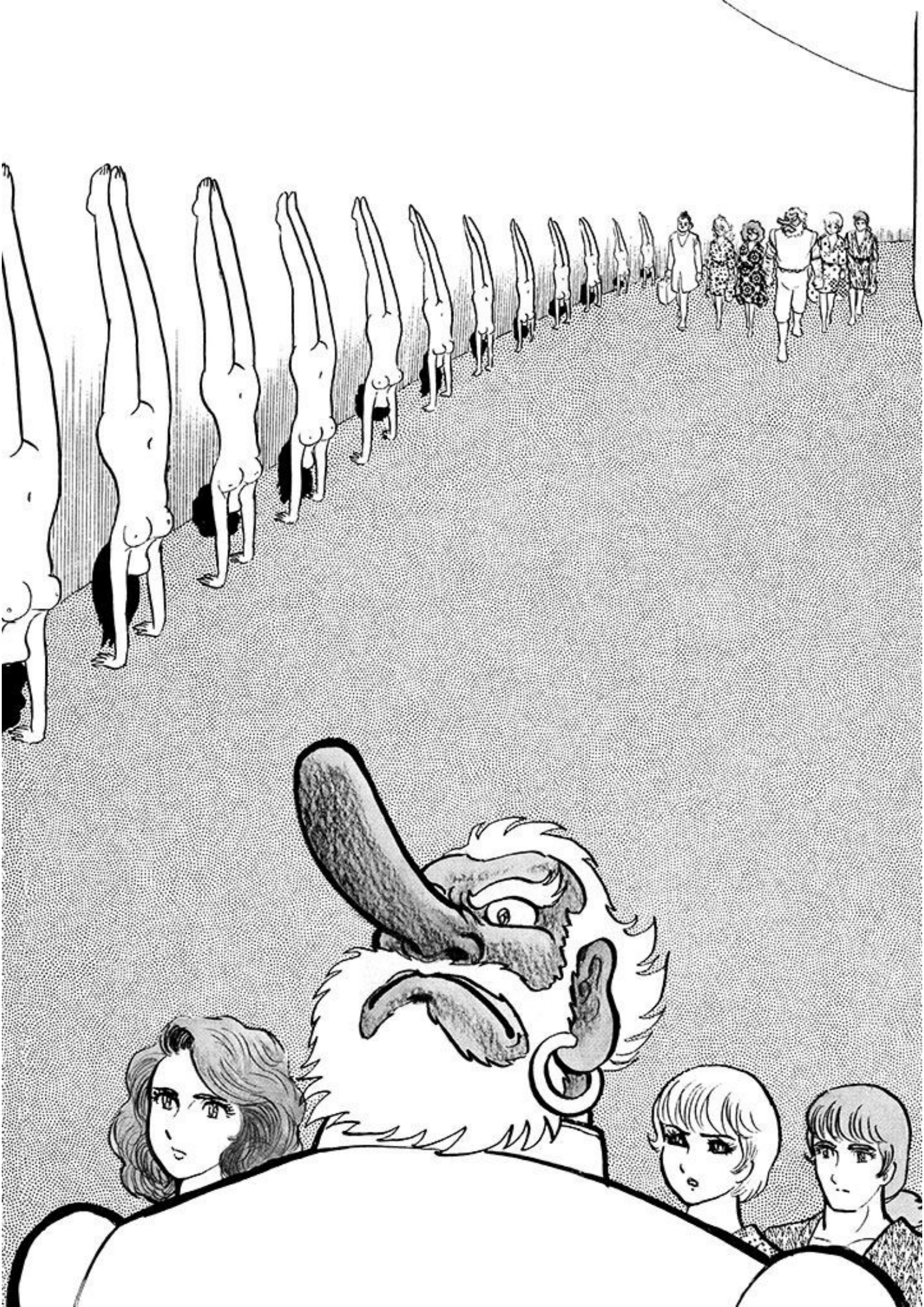
査閲を
お願いいた
しましょう。

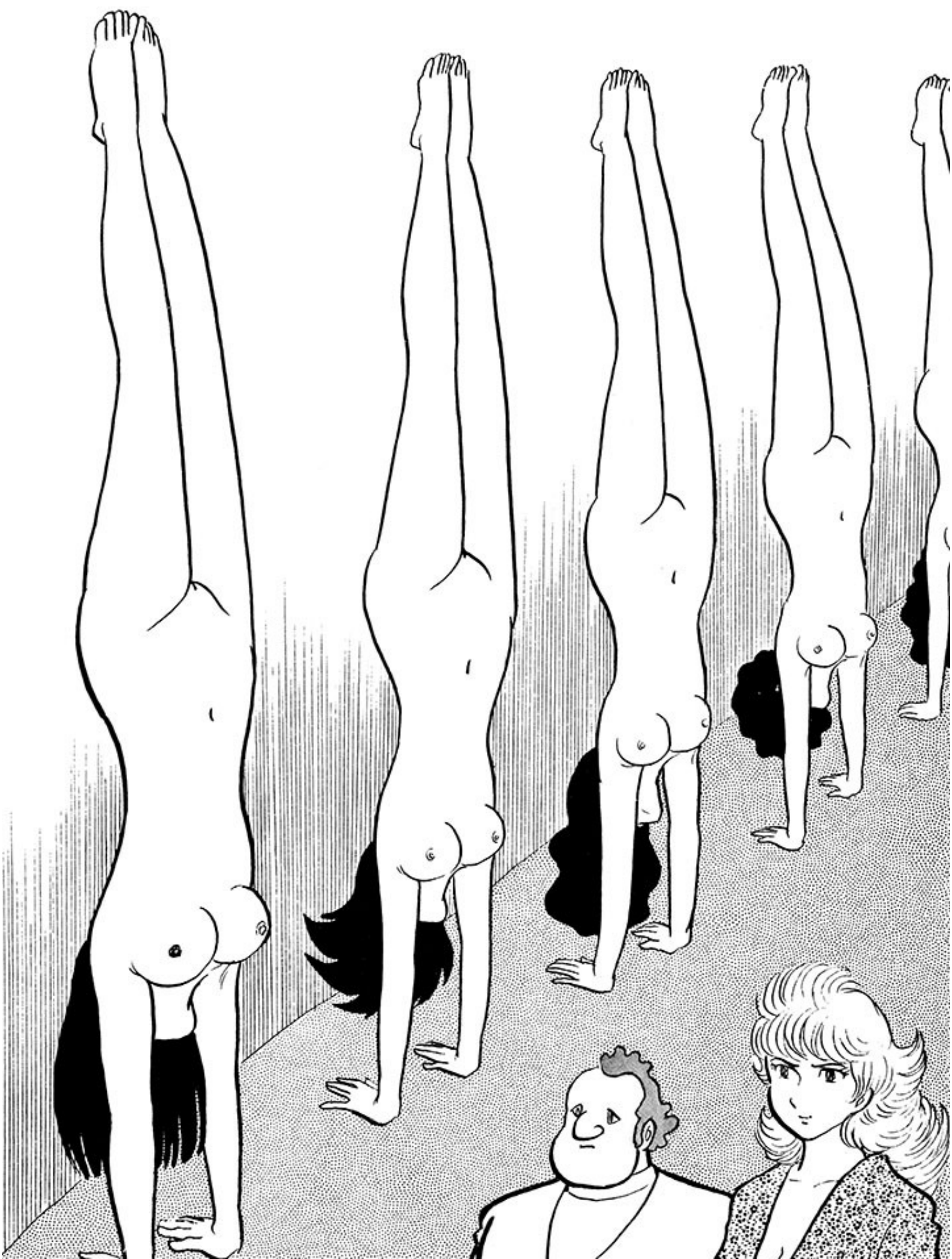
デミル博士、
頼むわよ。

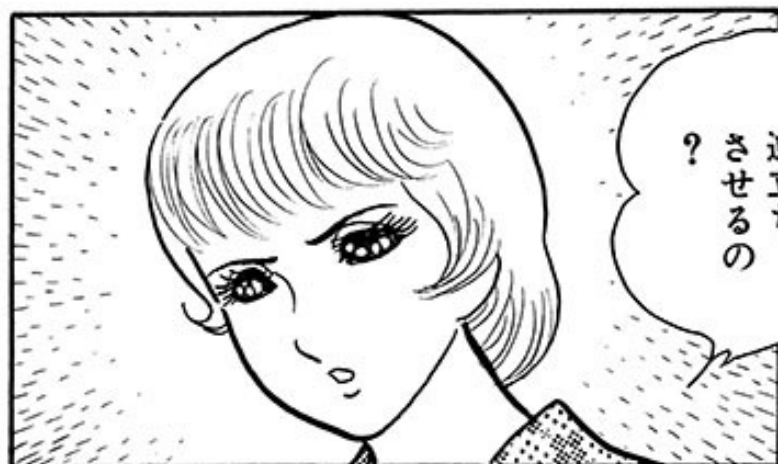
—今日の買手
は彼女なのだ。

畏りました。
誓って、良い品を。
私の眼識を
ご信頼賜わり
ますよう。









なぜ、
逆立ち
させるの
？



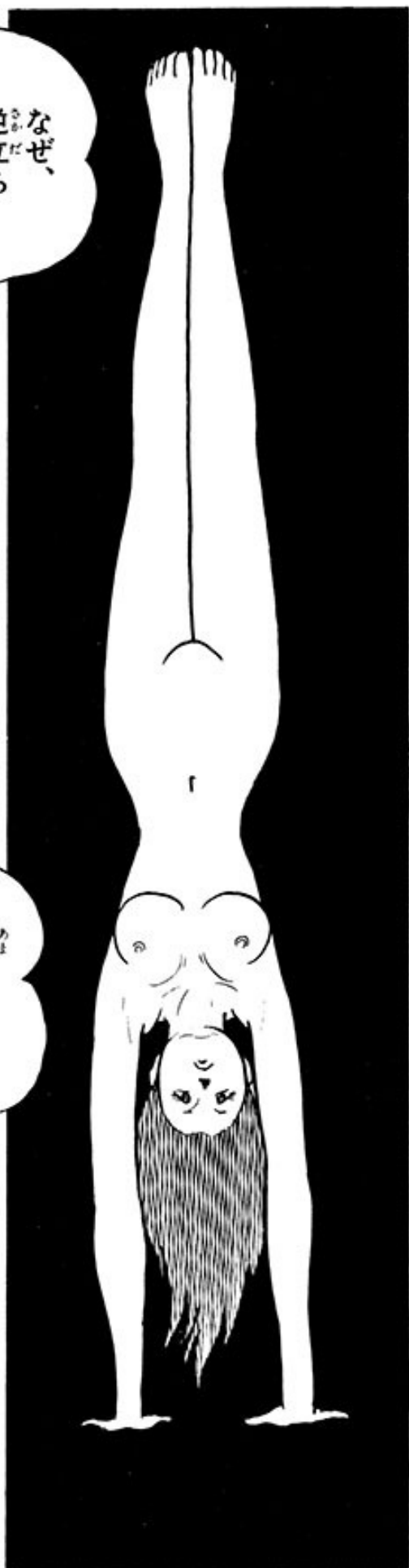
顔じゃなく
陰部を見せる
のが、こいつらの
挨拶だからです。



尼さんは
頭を剃る
でしょう。

ところが、
ここでは頭髪は
伸ばして陰毛を
剃ります。

ひっくり
返ってる
んです。



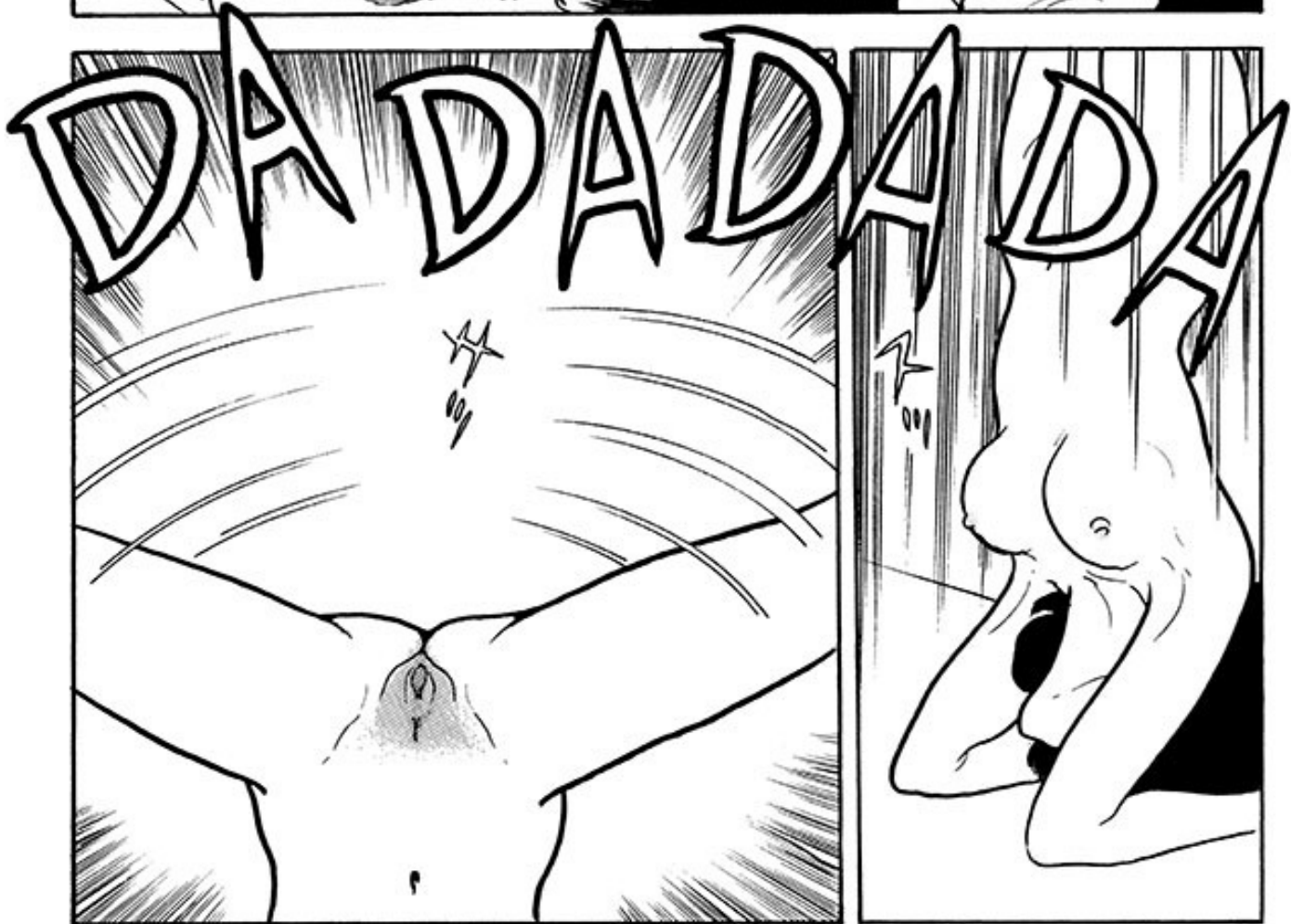


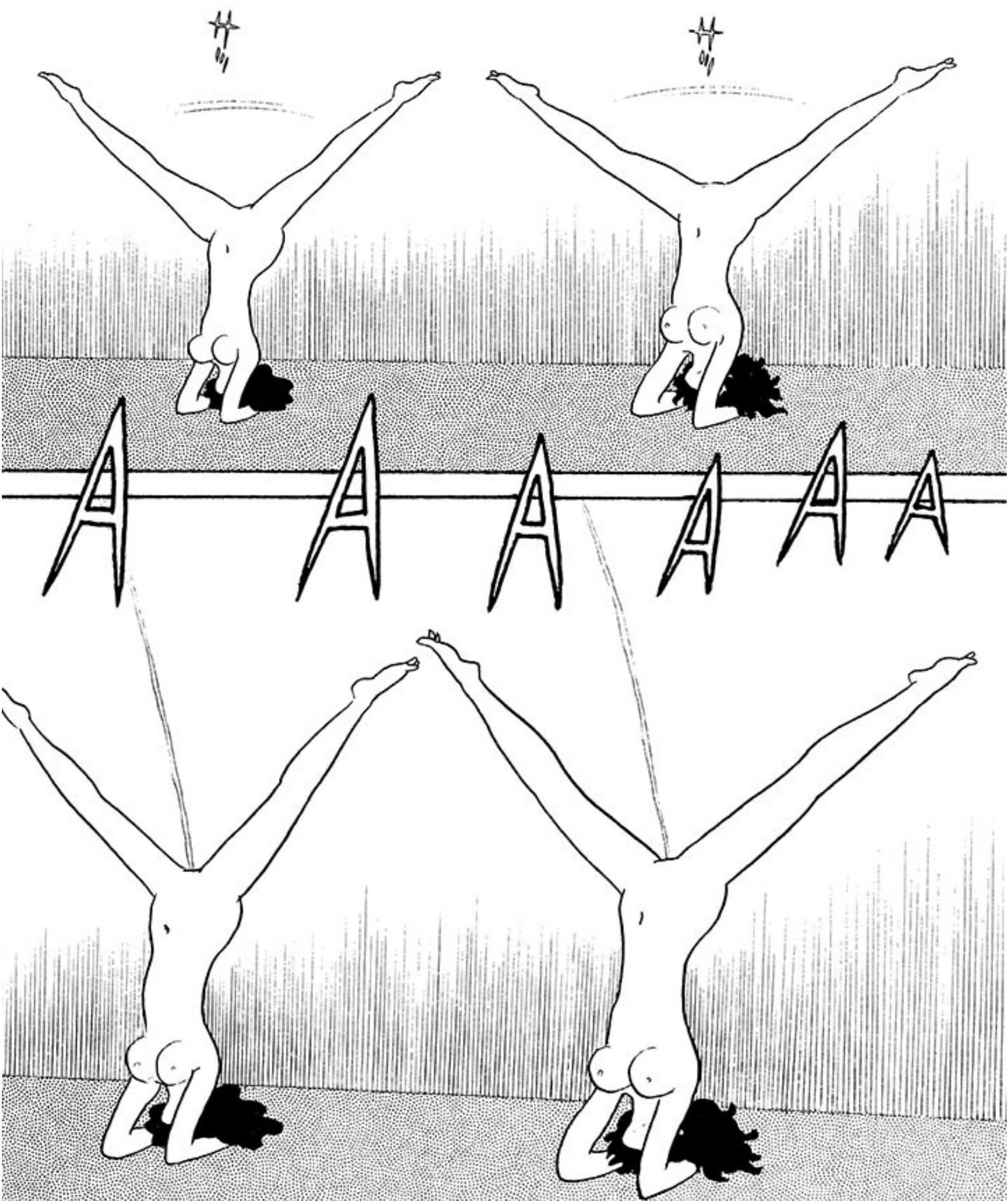
三年畜、
定員三百匹中、
現員二百九十五匹。

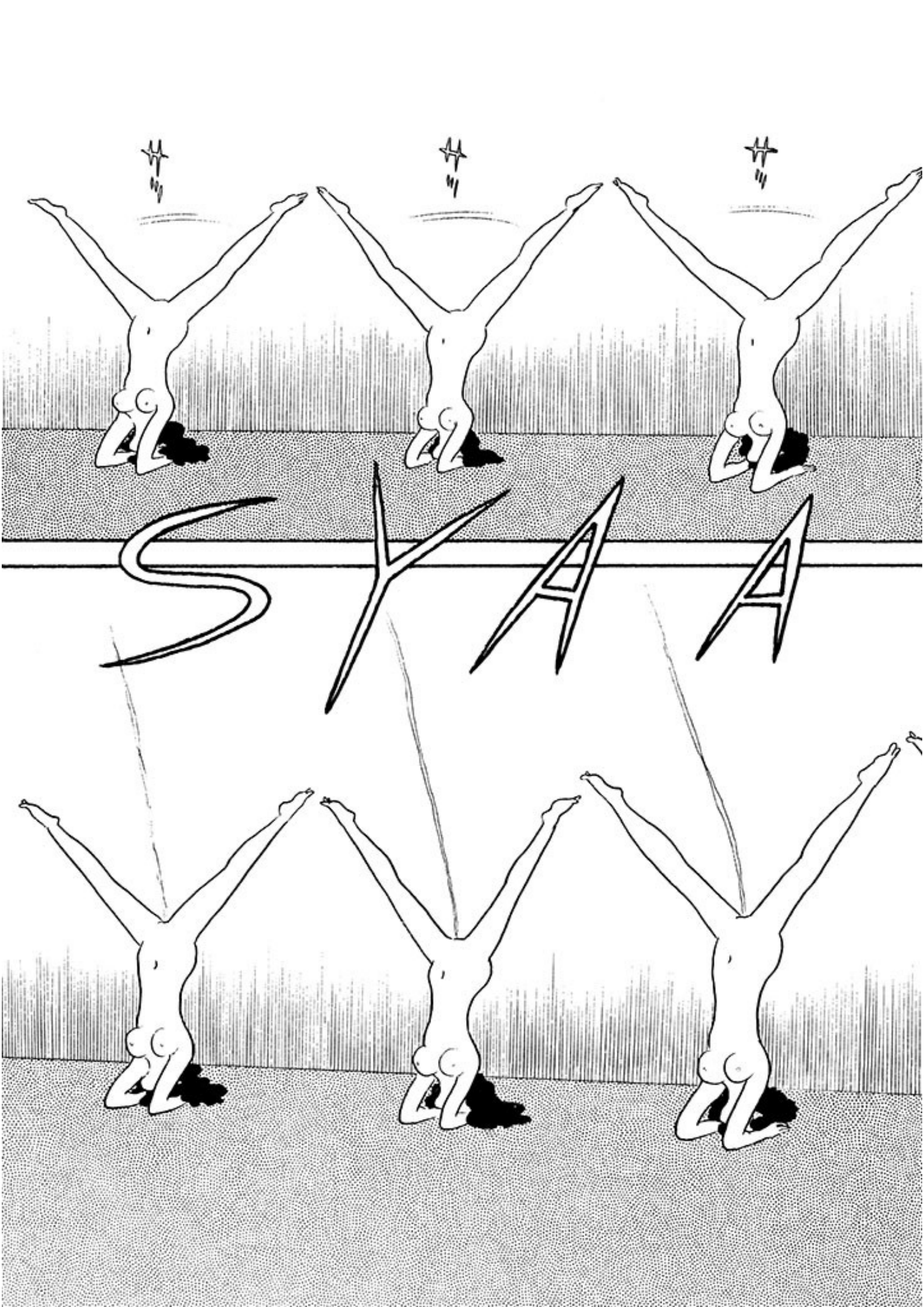


では、
アルジエンタカ・
ジェットを。

一匹ずつ、
お辞儀して
から演技です。
例のとおり。







アルジェンタカ・ジェットとは
銀明水噴射、つまり、
倒立した子宮畜要員
の放尿演技のことだった
のだ。



これは
射出の角度も
いいし、よく上って
います。

子宮後屈の
気の全くない
タイプですね。



今度も、
このテストは
通ったらしい。

あたしたちの
この演技が、
どれほど女性の
羞恥心と闘って
いるか、

神様たちには
全然分って
もらえないの
だろうか？

二百九十五匹の中から
デミル博士が、アンナの意見や
ヒックの資料を考慮しつつ、
選び出したのは五匹である。
カヨはもちろん入っている

タイホウ・ナンバーで、
五、一六、五九、一七二、二六一、
この五匹が私の採点で
九十五点以上になっておりま
すが……手間をお許し
下されば、秘部検診で
もう少し絞れましょう。

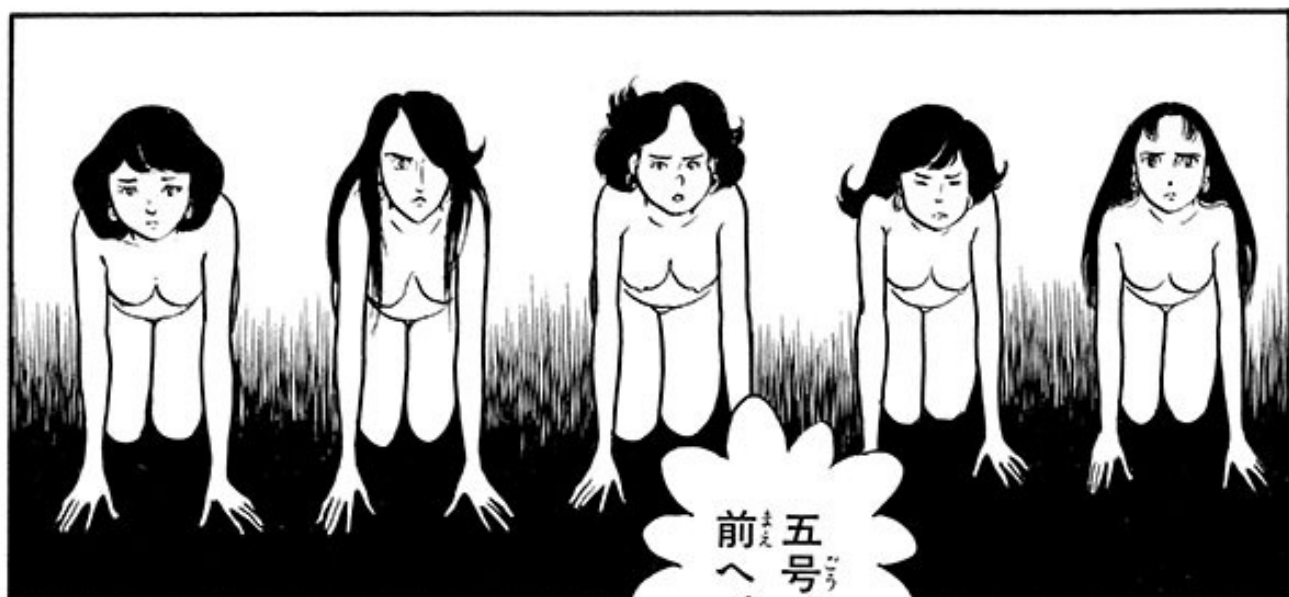


はい。即刻。
ハンナさま。

五匹を集めて
ドクターに
見せなさい。
ヒック。

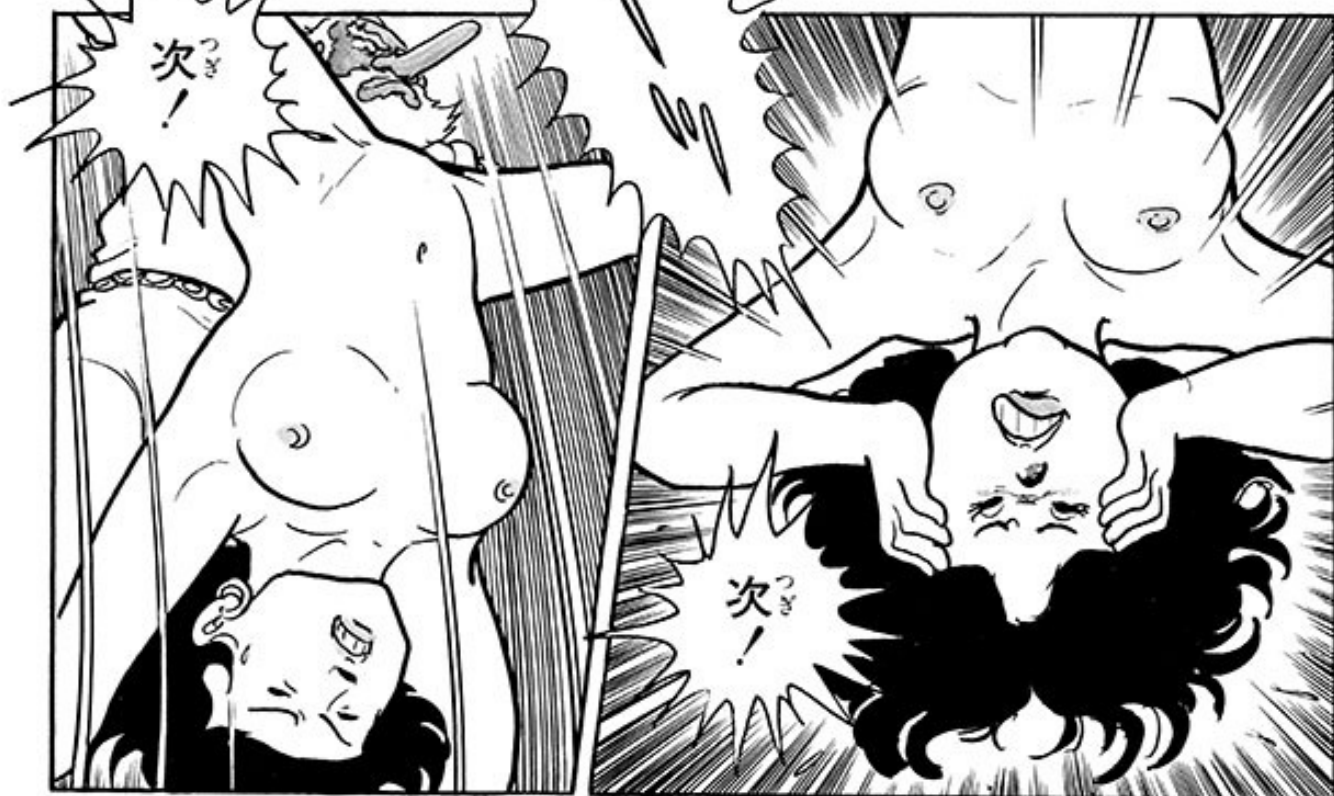
出迎え
の時も
ハンナと
いったっけ。







*天狗が好んで股裂きをするという俗説がある。





みんな
ひどく
上付きね。

次!



はい。

下付きですと
十点減らしま
すので、

九十点
越すのは
おりませ
んです。



種附けで、
こいつらの腹へ
胎児を移す
極小畜の
作業ね。

上開陰門の
ほうがずっと
定着率
高いのよ。



そういえば、
セシルから
聞いたことが
ありますよ。

家畜語には
「上開は上品」
って諺があつた
って。

昔から、
やはり…



それは
違うのよ、
ドレイバア
郎。

それは家畜の
牝牝同士で番うときのこと。
ヤブ文化は父権制倒錯を
抜け出さないままの牝本位
の社会だったでしょ。

牝本位に牝の身体を
見ると、そうなるらしいのね。
あたしたち人間には当ら
ないことだけど。



——女性
ではない、
雌畜なの
だわ……



「信仰がない間は
苦痛だったことも、
信仰を持たせれば
快樂になる
のよ……」



「家畜に
羞恥心など
考えてやる
必要はな
かったのだ……」

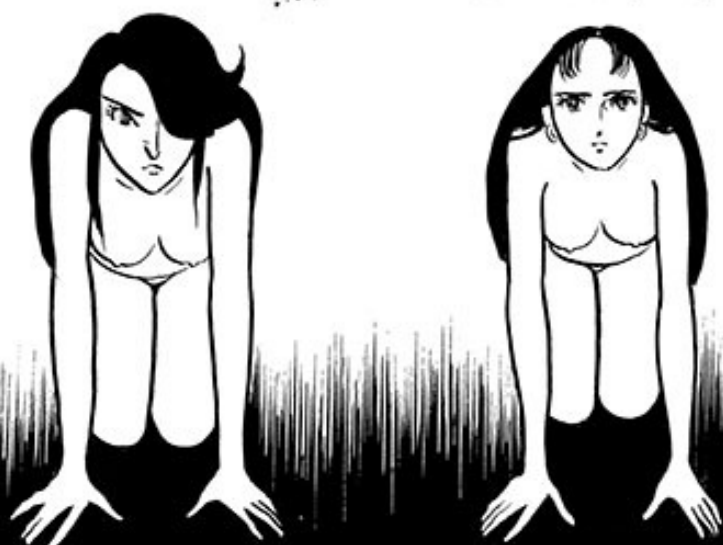
う、ううっ……

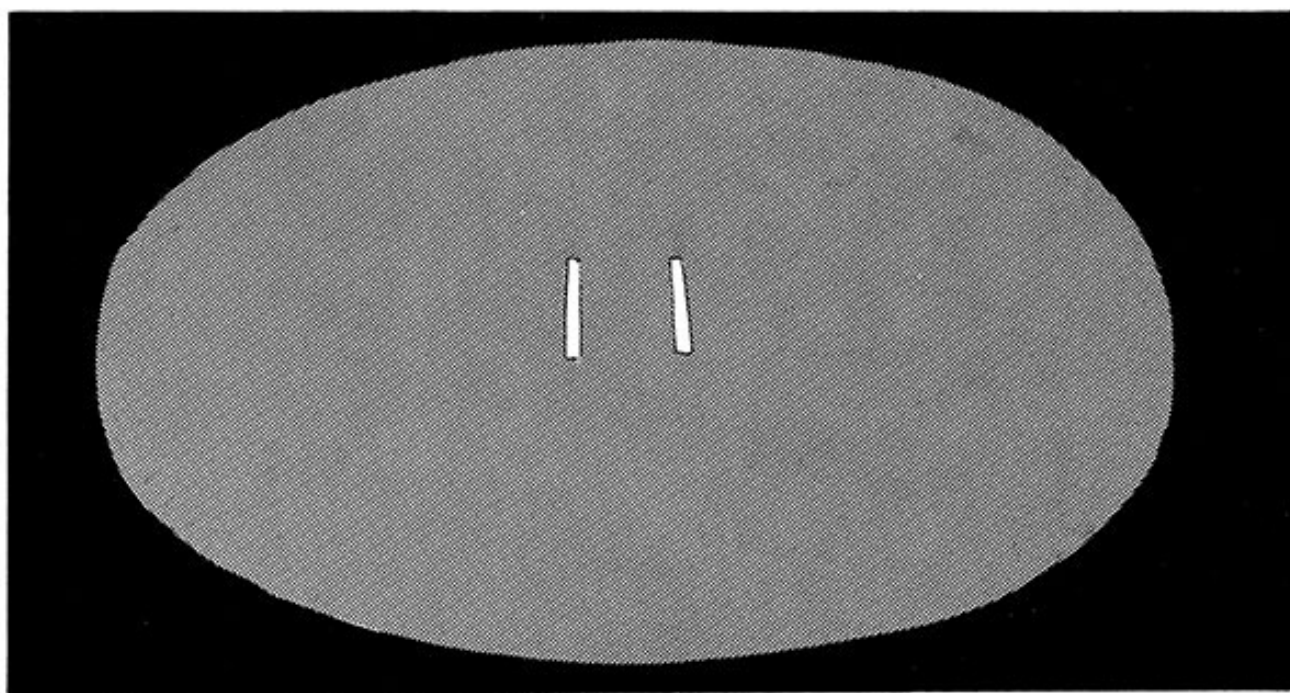
こいつらは
天狗の手荒い
暴力を楽しんで
身悶えしている
のだわ。
被虐雌畜ども……



「デミル博士は
二匹を選び残した。」

TAIFOW一六号と
TAIFOW二六一号である。







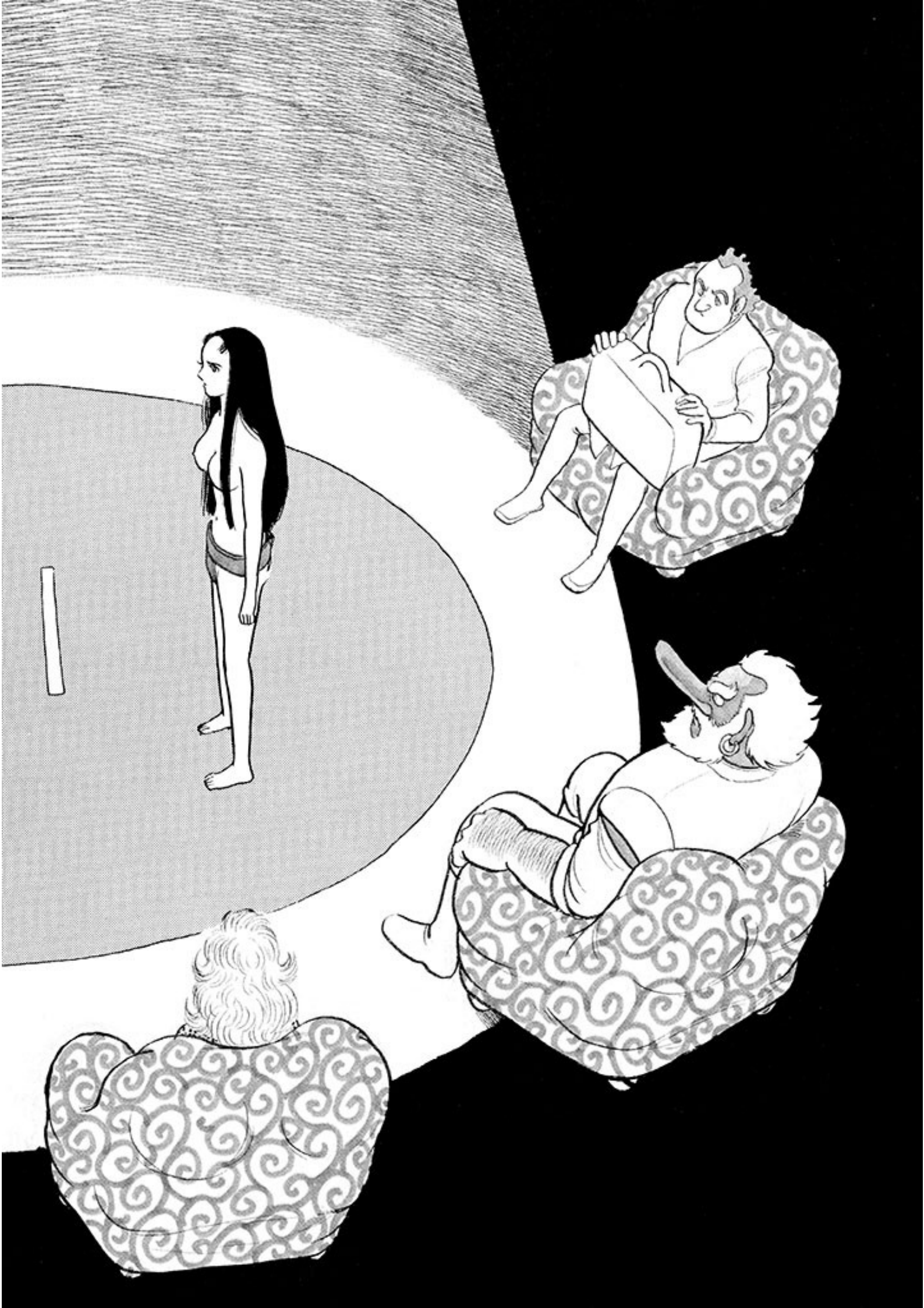
——こんどこそ
負けるもんか、
チカなんかは。
あたしの星は
輝いているんだ。

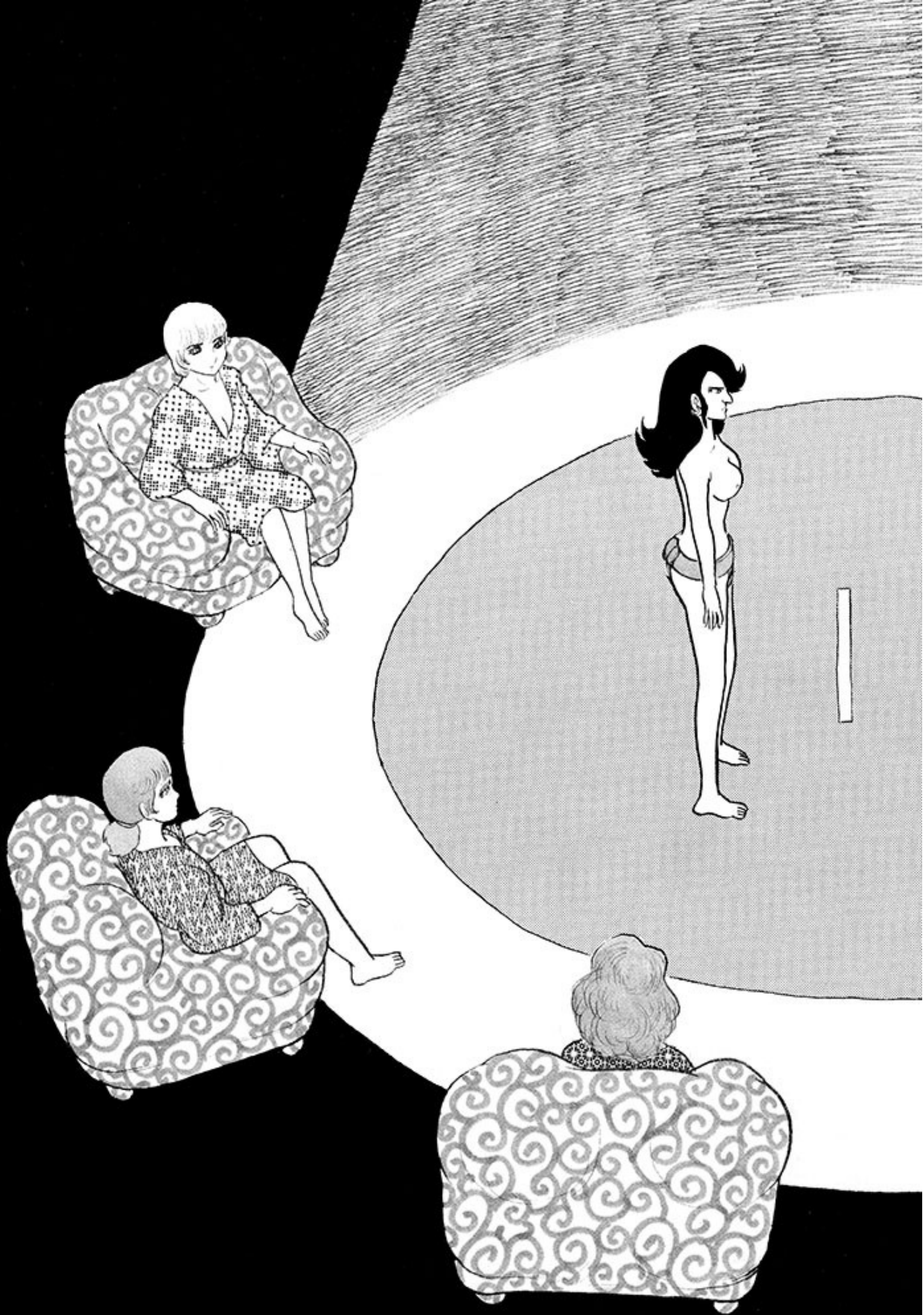
カヨは相手が
一六号のチカと
知って闘志が
わいた。



一年生のころ同じ東寮
五番室で暮した仲だが、
陰険で意地悪されたことがある。
メドミ訓練で組んだことも何度
かあるが、全力出せば負ける
相手ではない。

この間のミス・コンテスト準決勝
では相手が仲の良い友人だったのが
負けた原因のような気がしている。







お前たちのうち
勝ったほうは、今日の
ミス・タイホウとして
ジャンセン侯爵若
夫人様がお買い上
げ下さる。

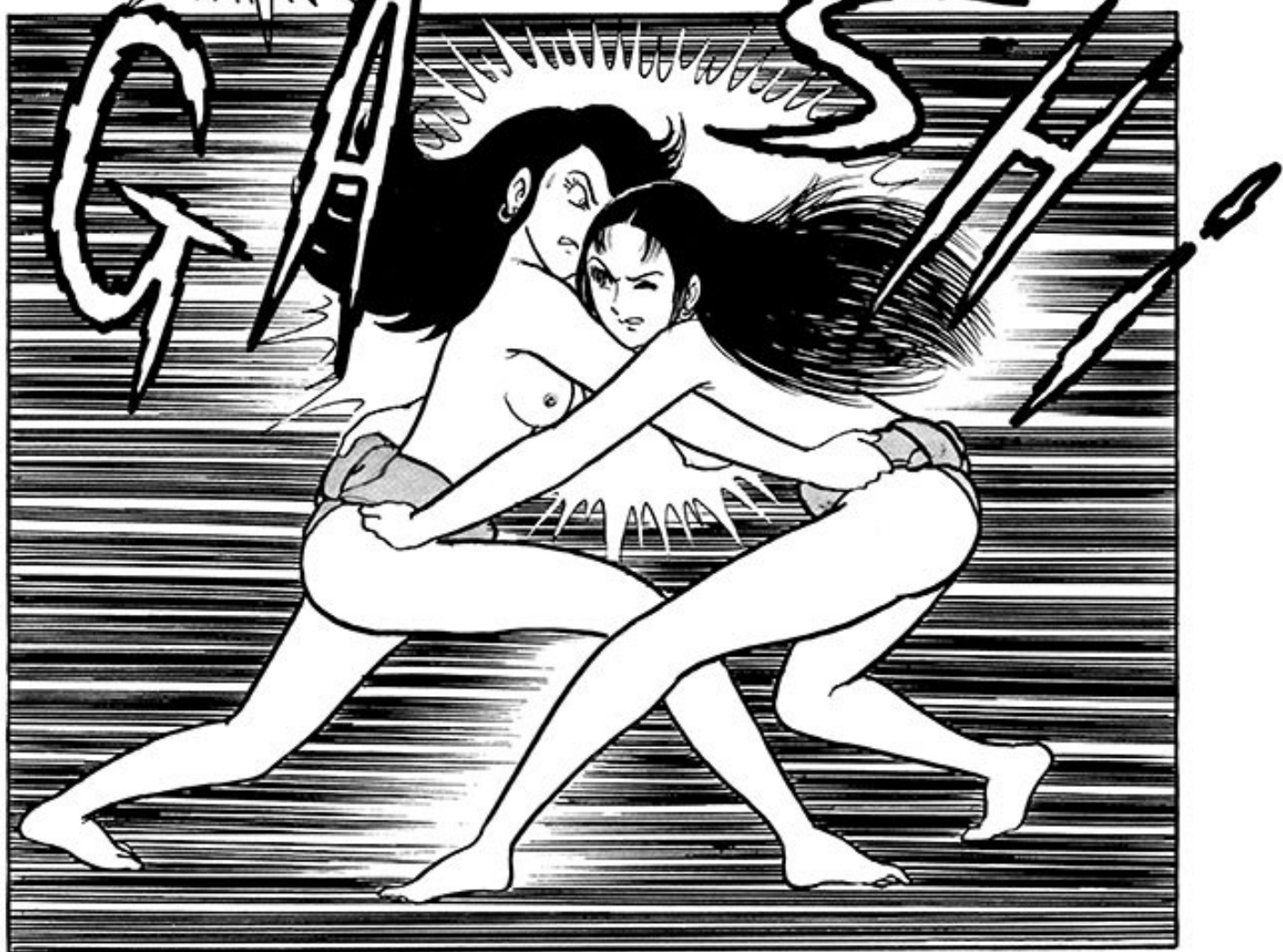
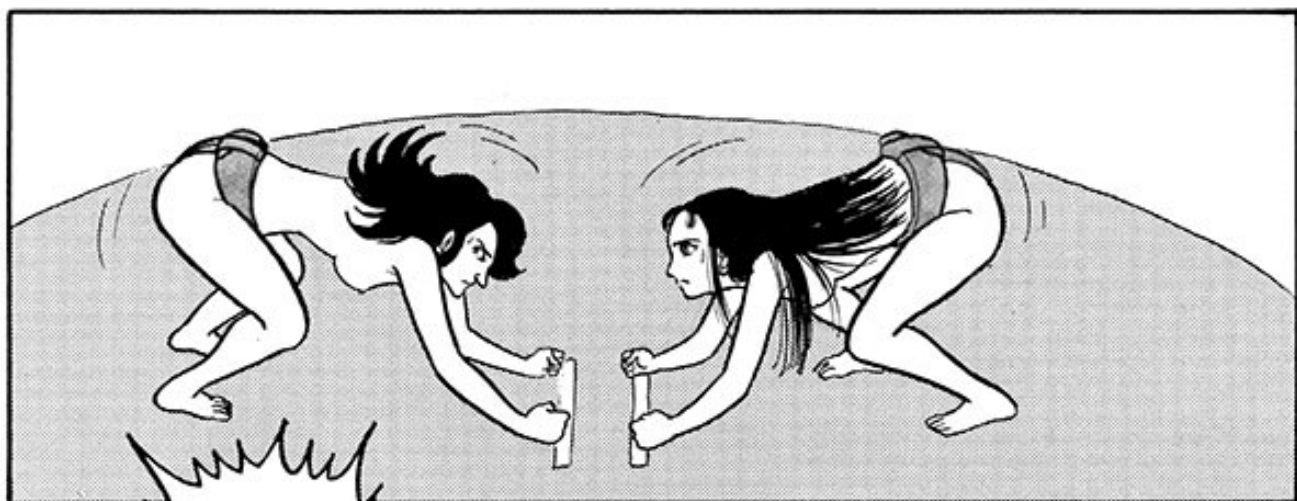
入所以来の
お前たちの夢
がかなうのじゃ。

楽園でお袋様
になり、もつたい
なくも、ジャンセン
家の神胤を孕る
幸福が欲しゅう
ないか。

しっかりやれよ。
ふだんの修業
ぶりを見ていた
だくのじゃ。

だが、
汚ないことを
するでないぞ。

では、
試合開始の
御合図を
どうぞ…

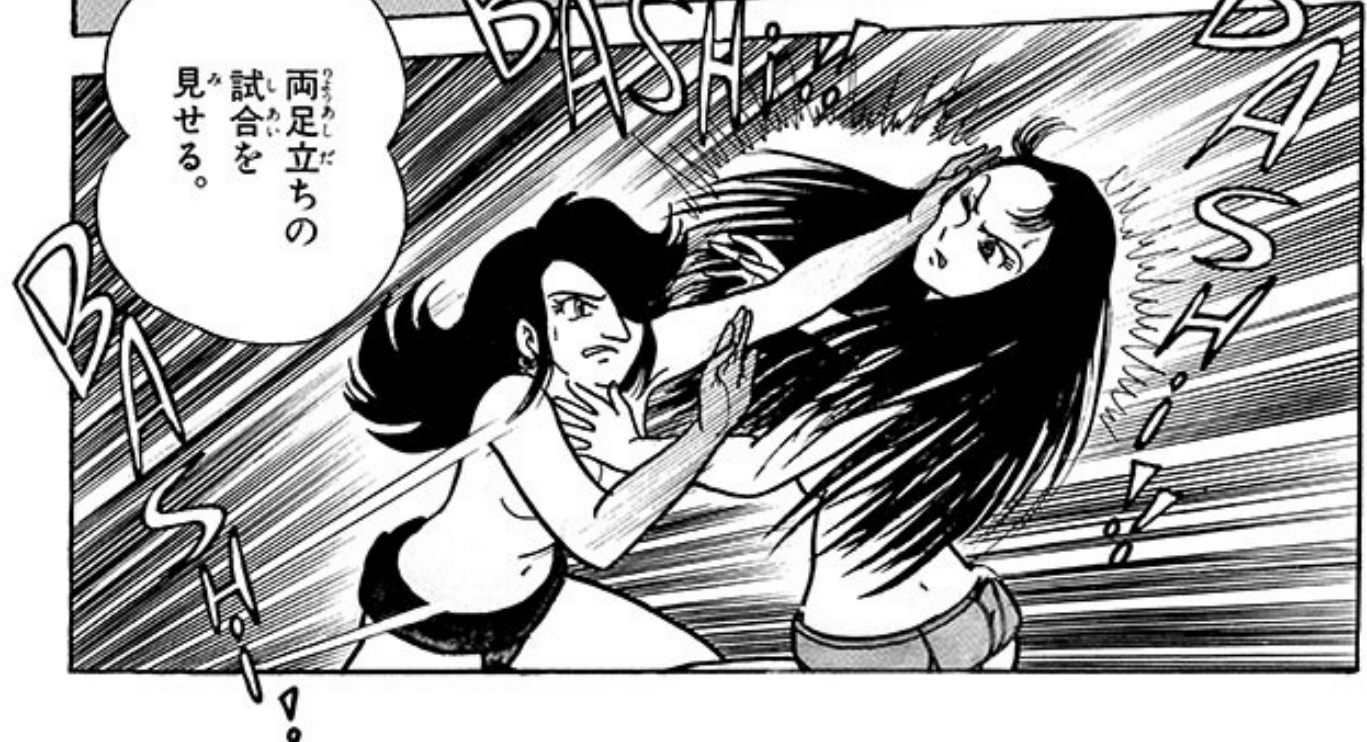




家畜として
われわれの前に
本来四這いである
べきものが：



両足立ちの
試合を
見せる。



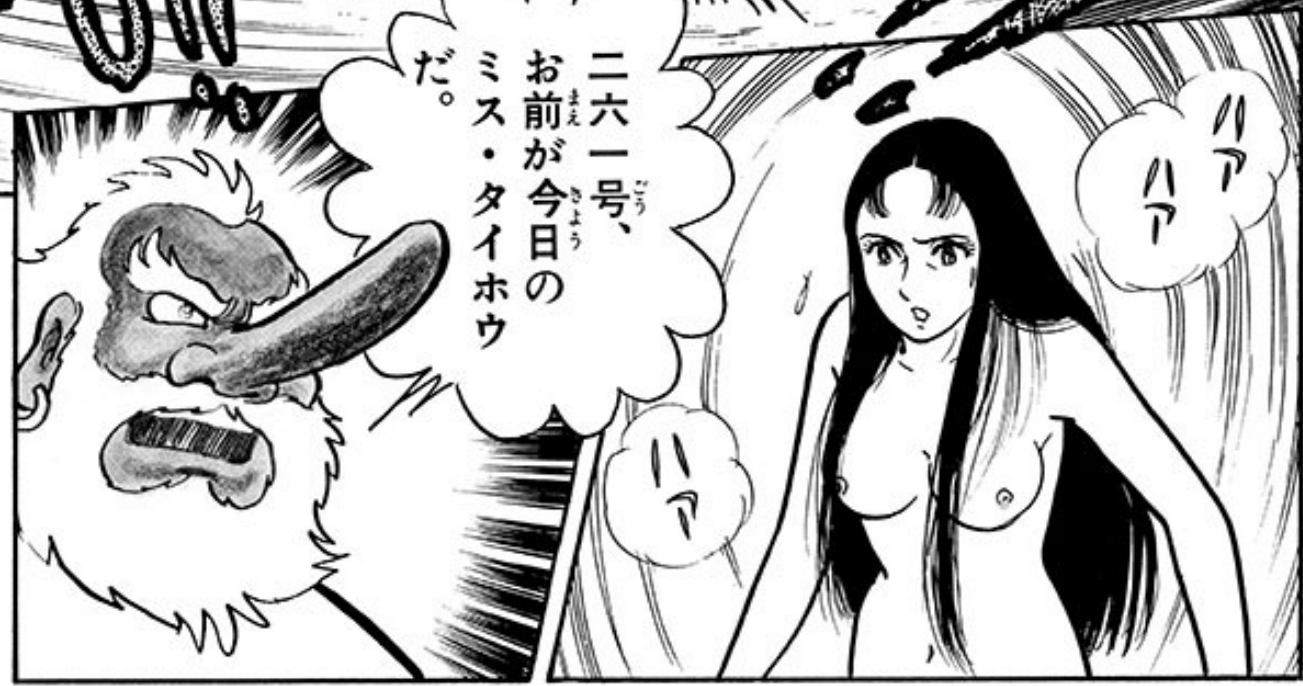


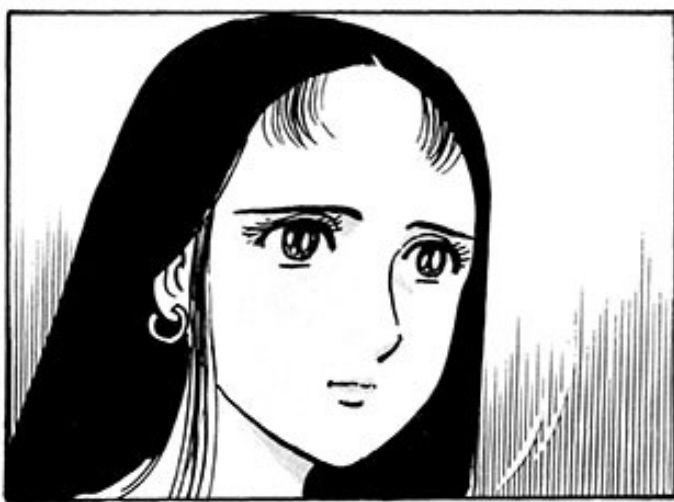
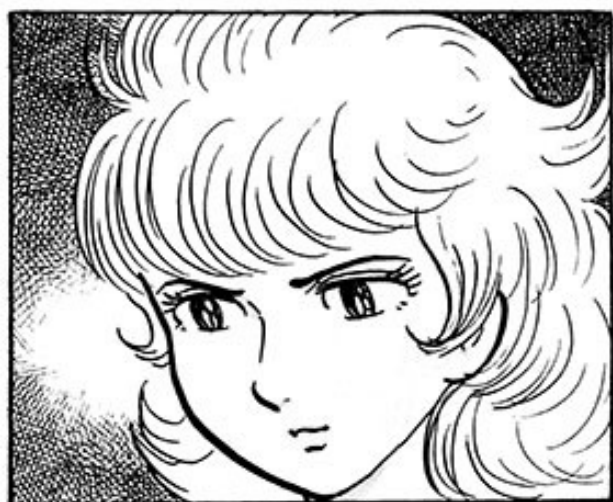
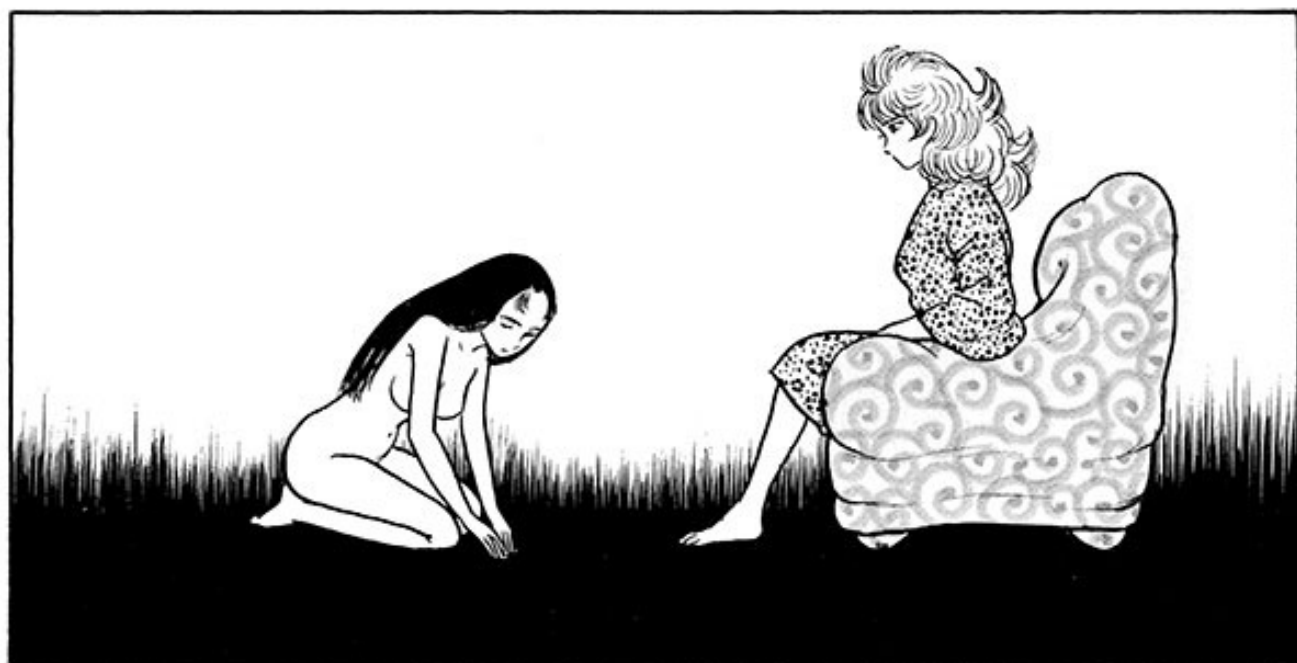
「その非礼を忘れて
いるわけでは
ありません」
という意味で、

客の前の演技
では必ず一度
四這姿勢に
戻る。

つまり、
仕切りをつけて、
改めてそこから
始めるんです。
それに、セシルの
話では、そもそも
ヤプーは昔から
床に両手をついて
挨拶したものだ
そうですよ。







*イギリス通貨で六百ポンド。

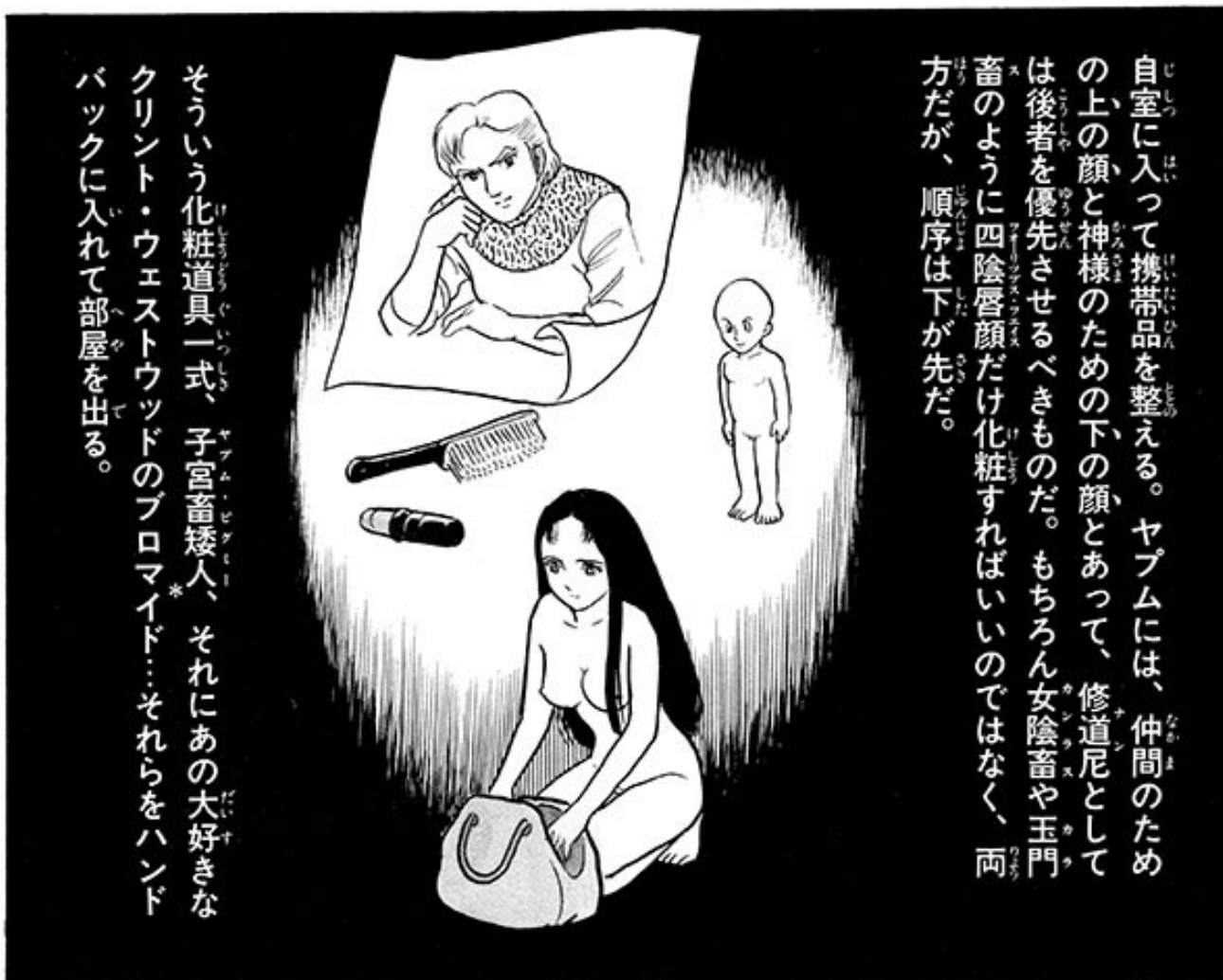


彼女は、処女検査に合格して皆に祝福された日のことを思い出した。
 長年の望みがいよいよ達せられるのだ。嬉しさ、誇らしさに胸があふれた。



おめでとう、カヨ。

おめでとう
 ございます。
 カヨさん。



自室に入って携帯品を整える。ヤプムには、仲間のための顔と神様のための下の顔とあって、修道尼としては後者を優先させるべきものだ。もちろん女陰畜や玉門畜のように四陰唇顔だけ化粧すればいいのではなく、両方だが、順序は下が先だ。

そういう化粧道具一式、子宮畜矮人、それにあの大好きなクリント・ウエストウッドのプロマイド*。それらをハンドバックに入れて部屋を出る。

*小畜携帯筒(ヤベット・ジャー)という広口瓶に入れて持って行く。

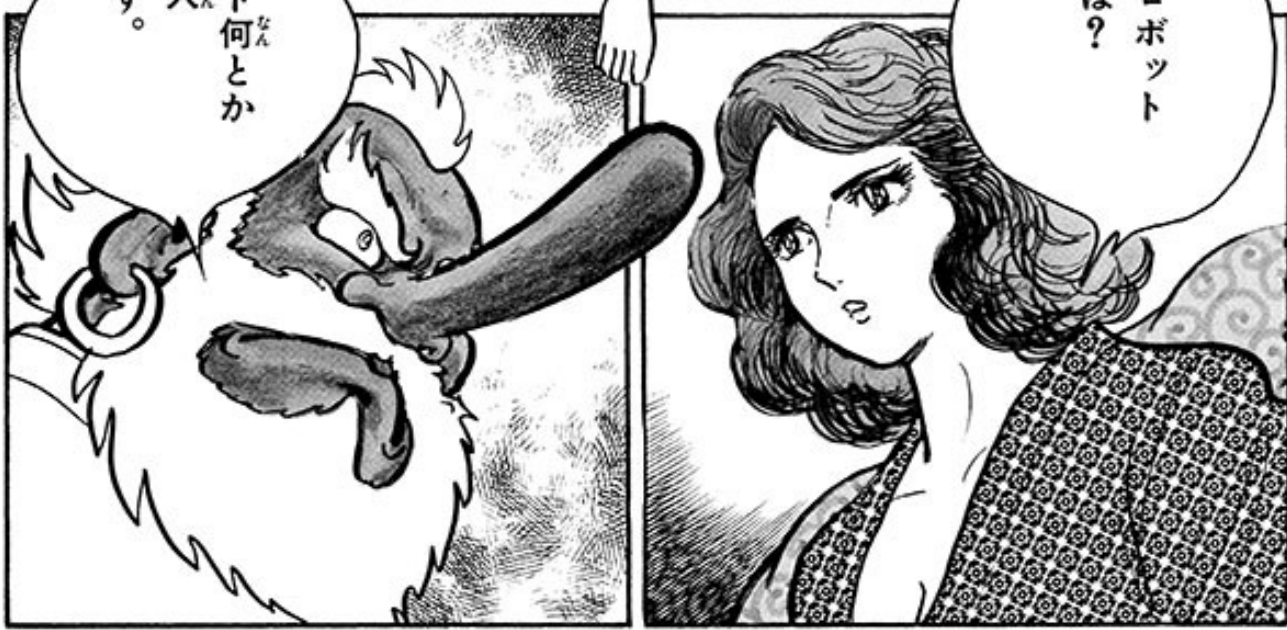
廊下に立つ友人たちの一人一人と訣別することもできない。

許された時間は短いのだった。



種附けロボットの原型は？ヒツク。

クリント何とかいう白人俳優です。





前に、喜んで
種付けされる
ような新工夫
したって、報告
してきたわね。

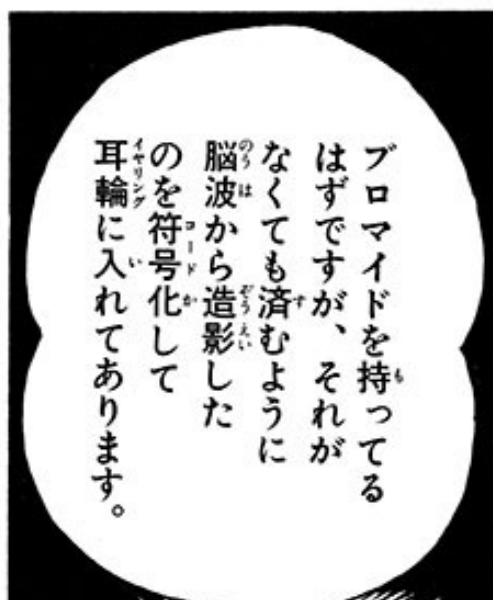


ハイ
それが
松茸です。



どんな
ものの。

三年畜になると、
すぐ一本ずつ渡し
ますから、
今の二六一号も、
充分仕上っています。



プロマイドを持つて
はりますが、それが
なくても済むように
脳波から造影した
のを符号化して
耳輪に入れてあります。



耳輪の一方は
タイホウ・ナンバーの
仮登録認識票
だったが、
もう一方は、ロボット・
コードだったのだ。

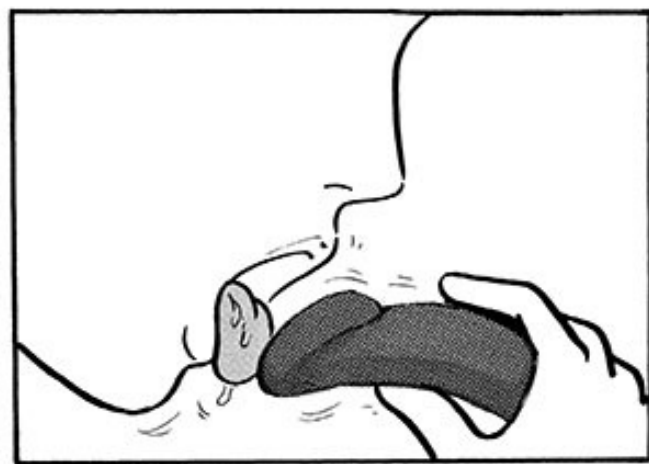




——こんなこと
 する暇があるなら、
 友達とゆっくり別
 れを告げなかった
 のに……

ヤプムの子宮へは、女主人の子宮から肉鉗子が採取してき
 た一カ月の胎児と胎盤とを、別の極小畜に命じて植え付け
 させねばならない。その時、無理に作業させてもうまくい
 かない。成熟してはいても処女なのだし、子宮に気が行っ
 てうまく開いてくれるかどうか分らない。

そこで、イース人は、アンドロイドすなわち陽電子頭脳を
 備え、人間そっくりに見えるロボットを使ってヤプムをた
 ぶらかすことを考え出した。邪蛮女性の一人としてヤプム
 には必ずハーフ崇拜心理がある。理想は白人だ。どんな男
 性像を理想としているか脳波検査で測定造影し、アンドロ
 イドの顔や姿をその理想の白人像そっくりに整形してしま
 う。聖母の、処女受胎の、と言っている、ハーフに甘い
 言葉で口説かれれば抵抗できない。いわんや、アンドロイ
 ドは「白い神」として迫るのだ。ヤプムは、抱かれて春情
 を発し、膣も潤い、子宮も充血して神胤受容の態勢が整っ
 てくる。処女を捧げてもいい気になる。そこで、アンドロ
 イドはヤプムを犯し、「行く行く」と叫ばせ、子宮口を満開
 させてから、射精の代りに、極小畜がヤプムの体内に入り
 込むことになるのだ。



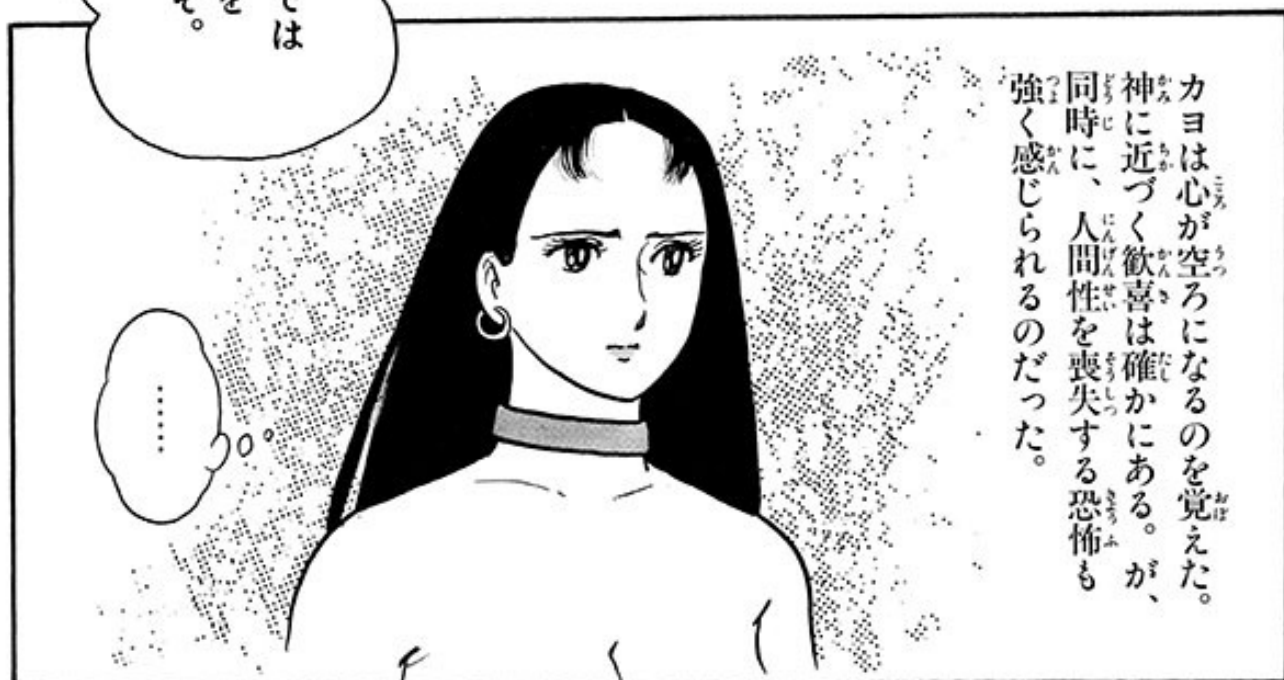
これが「種付けロボット」だが、ヒックは、才媛(?)サロメの意見に示唆を得て、松茸でオラリズムの訓練をし、その条件反射で春情を充分もおすようにした。ハーフ崇拜心が劣等感に由来する以上、単純に正規に犯されるのでは、真底からの満足は得られない。対等結合でないオラリズムによってこそ劣等感が慰められる。そこで、まず種付けロボットのペニスに対しオラリズムを行い、アポロ・シロップを吸って満足してから正規に犯されるようにすると、隆と子宮の受容準備ははるかに良行で、極小畜の作業がずっと楽になるのである。



松茸は、元来唇人形訓練用に開発された尺八飴という小器具を改良したもので、唾液で湿らせると太く硬くなり、さらに刺激を加えて所定の条件が満たされると、甘いシロップを定量だけ出す」というところまでは、尺八飴と類似しているが、この「所定の条件」を附属内蔵された二つのポールの回転の組合せによりほとんど無限に変化させることができるようになっていた。一度くわえるだけでいい場合、三度しゃぶって二度噛まねばならぬ場合……といった具合である。だから、ヤプム三年畜の松茸営玩ゼミナールでの合言葉は「松茸はなめてくわえてまたしゃぶり」というのであった。



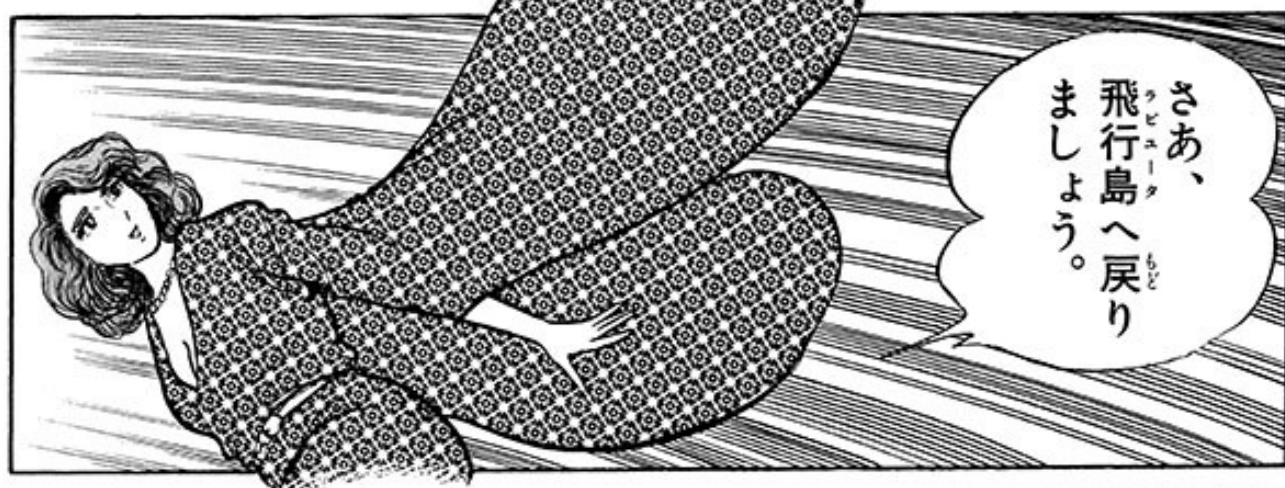
それでは
首輪を
どうぞ。



カヨは心が空ろになるのを覚えた。
神に近づく欲喜は確かにある。が、
同時に、人間性を喪失する恐怖も
強く感じられるのだった。



現在はまだタイハウナンバーしか
ないので、カヨの正式の畜籍登録
は、水晶宮に帰ってから行われる
ことになる。そして正式登録が済
むまでは、耳朶にぶら下げた仮登
録認識票も取り外すことはできな
いのだ。





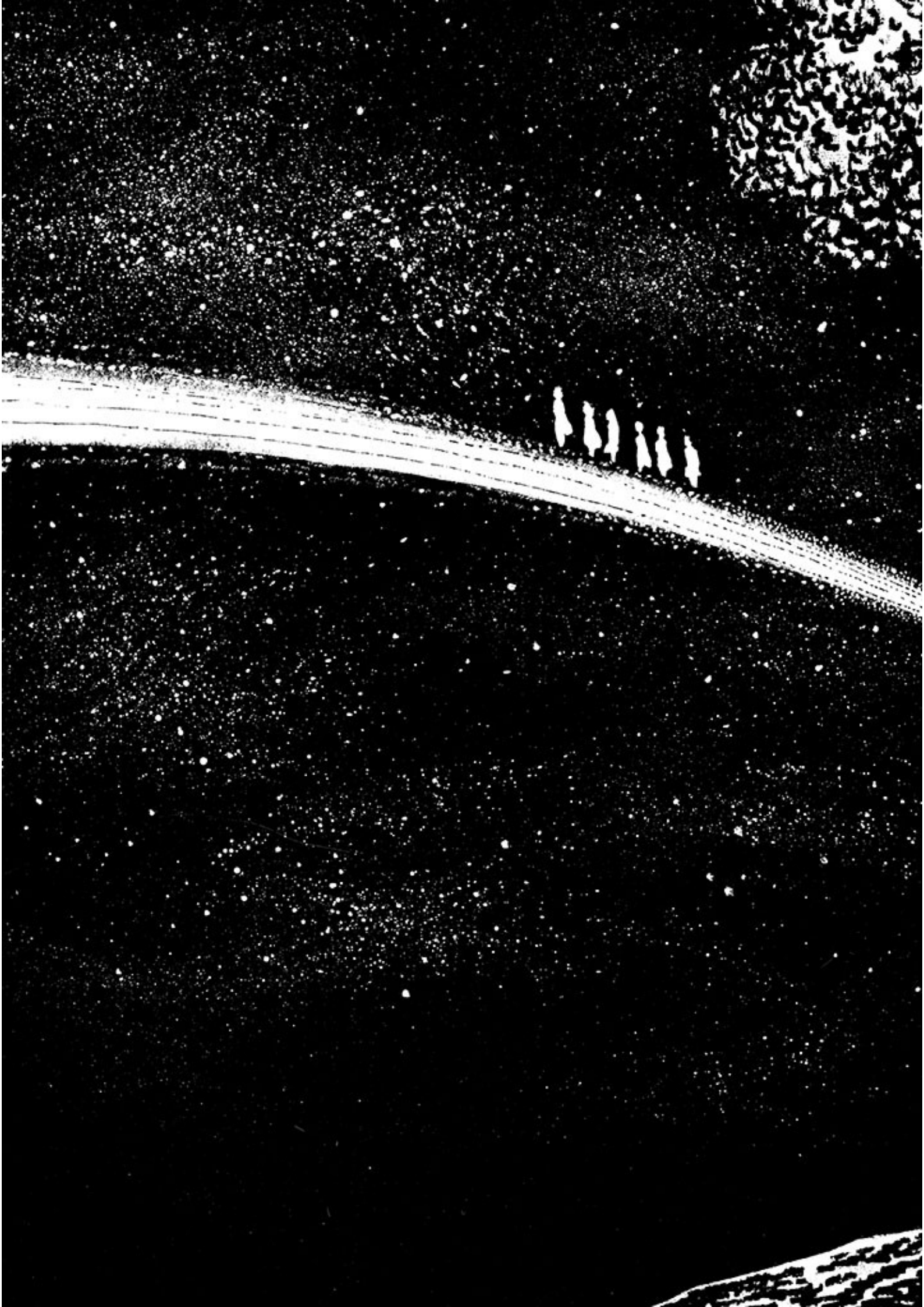
…ハンナ
さき……

——これが昇天アセンションなんだわ！

〇〇









雲に聳ゆる 修道院に
共に学びし この三年
神子をみこもる 日は何時と
白哲の女神 慕いつつ
子宮畜の誇り 胸に秘め
友よいざ行け 天つ国

『悪夢の日本史』編の発刊に寄せて

文字を画にする難しさ



「家畜人ヤプー」原作の面白さは、今更言う迄もないが、知的言葉遊びである。

S M、あるいはSFのスタイルを借りながら、作者は強引とも思える程の、ペダンティックなイマージュ世界に、読者を引きずり込んでゆく。

読者は、いつの間にか、その綴れ織りの言葉の網に搦め捕られて、正に「S M的快感」で、作者と一緒に、その世界を楽しんでいる。

「家畜人ヤプー」に限らないが、小説というメディアは、文字と文字の行間を読者に埋めさせることで、成立する。

作者は文字という素材で、読者のイメージを喚起し、読者はそのイメージで、与えられた行間に参画し、1+1=2、あるいはその世界づくりを楽しむ。

読者が演出する（させられる）イメージが豊饒であればある程、秀れた小説といえる。

そんな観点から言えば、小説の劇画化は、難しい。

文章をヴィジュアル化してしまう、という作業は、小説を読むという行為の、読者の楽

しみの一部を、奪ってしまうことになるからである。折角の行間を、イメージするための空白的スクリーンを、画が占拠してしまうからである。

「家畜人ヤプー」は、特にそれが顕著であることは、説明の要がないだろう。

前編は、原作者の（原作ファンの）ご不満は重々承知の上で、物語のSF的部分を拡大し追いかける、という構成で、なんとか体裁を整えたが、後編は更に、小説（文字）であるが故に面白い部分が増えているだけに、困った。それを抜いては「家畜人ヤプー」にならないし、またそれを採り過ぎれば劇画版、「家畜人ヤプー」にならない、からである。

ご不満部分は、小説の行間のつもりで、御寛恕願いたい。

続編劇画作者、シュガー佐藤は、小生のところから独立した新進である。シリーズ映画（例えば「スター・ウォーズ」等）の、監督チエンジという観方で、ご覧頂きたい。

石ノ森章太郎

The Domestic
YAPŌŌ

イラストコレクション



